

いわき市立
美術館年報

平成24年度

目次

沿 革	2
展覧会事業	
常設展	今日の美術 — ART TODAY — 3
企画展	みんなで元気になるアートのひろば 8
	光あれ！ 河口龍夫—3.11 以後の作品から 11
	宮沢賢治・詩と絵の宇宙—理想郷イーハトーブを夢みて— 16
	ホノルル美術館所蔵 北斎展 24
	岩合光昭写真展 ねこ 28
	生誕 100 年記念 ヴェナンツォ・クロチェッティ展 32
小企画展	平成 24 年度「いわき市小・中学生版画展」 34
	NEW ART SCENE IN IWAKI 野沢二郎展 36
	齋藤さだむ 不在の光景 37
	荒木経惟 花の写真を 38
共催展	第 42 回いわき市民美術展覧会 39
普及事業	
移動美術館	42
講演会	42
美術講座	43
ギャラリー・トーク	43
ワークショップ	43
実技講座	46
公開制作	47
映像鑑賞会	47
コンサート&パフォーマンス	47
出版	49
実技講習室の公開	49
図書室の公開	50
実習生の受け入れ	50
共催事業	50
所蔵資料	
美術品収蔵状況	51
美術品の貸し出し状況	51
所蔵資料に関する状況	52
新所蔵作品	53
管理・運営	
美術館関係法規 いわき市立美術館条例	64
美術館関係法規 いわき市立美術館管理規則	66
利用者一覧	70
平成 24 年度当初予算	72
名簿	73
施設案内	74
利用案内	75
東日本大震災 報告 II	
被災作品の修復について	76

沿革

昭和53年 2月	いわき市民ギャラリー主催による「ヘンリームーア展」が開催され盛況をおさめたことが市民の反響をよび、市立美術館建設の機運が高まる
昭和53年 6月	市総合計画の中で、前期に美術館建設計画を盛り込む
昭和54年 5月	美術館建設基本構想委員会を設置、委員6人を委嘱
昭和54年 8月	同委員会より美術館の基本構想について答申
昭和54年11月	基本構想を具体的に検討するため、市民20名による美術館建設審議会を設置
昭和55年 3月	美術品選定評価委員会を設置、委員5人を委嘱
昭和55年 9月	美術館・博物館建設準備室を設置
昭和55年 9月	美術館建設審議会から美術館建設について答申
昭和55年10月	基本設計は、指名競争設計方式で行うことを決める
昭和56年 1月	美術館建設基本設計審議会を設置、委員14人を委嘱
昭和56年 1月	同委員会で佐藤武夫設計事務所の案を選定
昭和56年 9月	美術館実施計画書の提出
昭和56年12月	市議会で美術館工事請負契約を決議
昭和56年12月	建設工事着工
昭和58年11月	竣工
昭和58年12月	市議会において美術館条例を決議
昭和59年 4月	美術館組織発足
昭和59年 4月28日	開館
昭和59年 4月29日	一般公開
昭和59年10月10日	いわき市立美術館友の会発足
平成 3年 4月	常設展の観覧料を祝日無料とする
平成 4年 4月	企画展の観覧をもって常設展観覧無料とする 7月、8月の金曜日の夜間開館開始
平成 4年10月	美術館協議会より「いわき市立美術館振興策」が提出される
平成 5年 1月	毎月第2土曜日を小中学生の常設展の観覧無料とする
平成 7年 4月	毎月第2、第4土曜日を小中学生の常設展の観覧無料とする
平成12年 3月	美術館協議会より「いわき市立美術館第2次振興策」が提出される
平成14年 4月	障害者、高齢者の観覧を無料とする。また、児童生徒などが土日に観覧する場合、および学校の教育活動などで観覧する場合の観覧料を無料とする
平成15年 9月～12月	大規模改修工事（休館）
平成19年 3月～ 7月	アスベスト除去工事（休館）
平成23年 3月11日	東日本大震災



美術館外観

今日の美術 —ART TODAY—

当館の常設展は、約1900点の収蔵作品を大きく半年ごとに前期と後期に分け、さらに3ヵ月ごとの小展示替えを交えながら、同時代の新しい考えや価値観が反映された現代の美術作品をより多角的な視点から鑑賞できるように運営している。

前期展では、ヴィクトル・ヴァザルリやブリジット・ライリーなどのオプティカルアート作品、また絵具や画布など絵画の素材そのものの輝きが主役となった作品などによる、「光をうけて…」を開催した。後期展「単純明快なる迷路」では、マルセル・デュシャンの《グリーン・ボックス》を中心に、ロベルト・マッタ、サイ・トゥオンブリー、さらに荒川修作や若林奮など日本の作家も交え、一見難解と見える作品とじっくり対峙し、作品を読み解く面白さを体験する展示構成とした。

前期の小企画では前年度の新収蔵作品を紹介する「平成23年度新収蔵作品から」（前期Ⅰ）、

海外で活動し高い評価を得ている（得た）日本作家の作品を紹介する「日本発、世界へ」（前期Ⅱ）、後期は作品を制作する作家の息づかいがダイレクトに感じられる「美術の現場」（後期Ⅰ）、年度最後の小企画は、同時開催の小・中学生版画展に併せ、現代作家の巨匠たちの版画作品による「巨匠の版を楽しむ」（後期Ⅱ）を開催した。またロンドンオリンピックの開催に併せた特別企画として「オリンピックアートポスター展—がんばれ！にっぼん！」（7月3日—7月10日）を1階ロビーで開催し好評を得た。

恒例となった関連の普及事業として、ギャラリートークやワークショップ、パフォーマンス、夏休み恒例のワークショップ「美術館的‘自由研究ノススメ’」などを行い、より楽しく、より身近に、より深く鑑賞する機会の創出に努めた。

会 期	前期Ⅰ	2012年 4月 1日(日)～2012年 7月 1日(日)
	前期Ⅱ	2012年 7月 3日(火)～2012年 9月30日(日)
	後期Ⅰ	2012年10月 2日(火)～2012年12月16日(日)
	後期Ⅱ	2012年12月18日(火)～2013年 3月31日(日)
会 場	いわき市立美術館 常設展示場	
主 催	いわき市立美術館	



作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	寸法(たて×よこ×高さcm)	素材・技法
【前期Ⅰ】						
■光をうけて…						
1	ヴィクトル・ヴァザルリ	1908 - 97	C.T.A.—103—A	1965	160×160	油彩・カンヴァス
2	ヴィクトル・ヴァザルリ	1908 - 97	T A V A S	1967 - 68	101×101	テンペラ・カンヴァス
3	ルーチョ・フォンタナ	1899 - 68	空間概念—期待	1959 - 60	80×100	油彩・カンヴァス
4	イヴ・クライン	1928 - 62	火の絵画	1961	132×64	焦げた厚紙、板
5	ブリジット・ライリー	1931	ラー	1981	240.7×205.3	油彩・リンネル
6	ブリジット・ライリー	1931	オルフェウス悲歌 I	1978	140.5×130	アクリル彩・リンネル
7	フランク・ステラ	1936	ウリッド・スケッチ	1967	160.2×160.5	アクリル彩・カンヴァス
8	李 禹煥	1936	点より	1973	182.5×227.5	岩彩・カンヴァス
9	ヤーコブ・アガム	1928	アガモグラフィ—“フェスティバル”	1972 - 75	39.3×37	シルクスクリーン・プラスチック
10	アンゼラム・キーファー	1945	Isis (展示期間：4月24日～)	1991	74×54×7	鉛、写真、合成樹脂、土、布、紙、陶磁、銅線
11	東島 毅	1960	FMF-047	2000	240×333	ミクストメディア・カンヴァス
12	山口勝弘	1928	赤い街	1957	59×90	油彩・ガラス(ヴィトリヌス)
13	百瀬 寿	1944	Nine Stripes, Pearl Orange to Green	1981	120×120	アクリル彩・カンヴァス
14	高松次郎	1936 - 98	影(A)	1964	211×168×12	油彩・合板
15	村上友晴	1938	Untitled	1982 - 83	162×130.5	油彩・カンヴァス
16	カルロス・クルズ=ディエス	1923	色彩誘導	1974	78.5×78.5 6点	シルクスクリーン・紙
■小企画 —平成23年新収蔵作品—						
17	野村和弘	1958	タブロー形式の作品 1—347	1989	26×19.5×3	アクリル彩・カンヴァス、木枠
18	野村和弘	1958	タブロー形式の作品 1—349	1989	26×19.5×3	アクリル彩・カンヴァス、木枠
19	野村和弘	1958	壁画形式の作品 1—432	2010	166.8×135	アクリル彩、鉛筆、紙・木枠
20	野村和弘	1958	untitled(dance)	2002	28×23×17	玩具、針金、木、アルミ板、アクリル塗料
21	野村和弘	1958	eva	2007		2枚組DVDビデオそれぞれ6分15秒、セログラフィ、紙 ed.1/12
22	野村和弘	1958	eva(newborn)	2008	38.5×28.5	リトグラフ・紙 ed.2/15
23	郭 徳俊	1937	オバマと郭	2009	51.5×36.5	シルクスクリーン・紙
24	田口安男	1930	すれちがうもの	1965	116.7×90.9	油彩・カンヴァス
25	田口安男	1930	白と黒の間	1959	145.5×112.1	油彩・カンヴァス
26	田口安男	1930	眼の島	1977	218×227	油彩・カンヴァス
27	田口安男	1930	もちあい三つ手 B	1982	53×53	油彩・カンヴァス
28	田口安男	1930	白道—気—	1992	291×436	油彩・カンヴァス
29	阿部セキ	1915 - 04	かに	1977	98×131.5	油彩・カンヴァス
30	阿部セキ	1915 - 04	市場の一隅	1978	113.8×147	油彩・カンヴァス
31	阿部セキ	1915 - 04	さかな	1985	75.5×119	油彩・カンヴァス
32	大津一幸	1935	孤蝶—虚空	1981	29.5×24	木版・紙
33	大津一幸	1935	孤蝶—虚窓	1985	45×32	木版・紙
34	大津一幸	1935	緑中御堂	2009	32.5×22.5	木版・紙
35	川島 清	1951	observation 30 資料 1～7			
【前期Ⅱ】						
■小企画 —日本から世界へ—						
1	ヴィクトル・ヴァザルリ	1908 - 97	C.T.A.—103—A	1965	160×160	油彩・カンヴァス
2	ヴィクトル・ヴァザルリ	1908 - 97	T A V A S	1967 - 68	101×101	テンペラ・カンヴァス
3	ルーチョ・フォンタナ	1899 - 68	空間概念—期待	1959 - 60	80×100	油彩・カンヴァス
4	イヴ・クライン	1928 - 62	火の絵画	1961	132×64	焦げた厚紙、板
5	ラファエル・ソト	1923 - 05	白と黄と青と黒	1980	200×200×17	木・金属
6	ブリジット・ライリー	1931	ラー	1981	240.7×205.3	油彩・リンネル
7	ブリジット・ライリー	1931	オルフェウス悲歌 I	1978	140.5×130	アクリル彩・リンネル
8	フランク・ステラ	1936	ウリッド・スケッチ	1967	160.2×160.5	アクリル彩・カンヴァス
9	李 禹煥	1936	点より	1973	182.5×227.5	岩彩・カンヴァス
10	ヤーコブ・アガム	1928	アガモグラフィ—“フェスティバル”	1972 - 75	39.3×37	シルクスクリーン・プラスチック
11	アンゼラム・キーファー	1945	Isis	1991	74×54×7	鉛、写真、合成樹脂、土、布、紙、陶磁、銅線
12	東島 毅	1960	FMF-047	2000	240×333	ミクストメディア・カンヴァス
13	山口勝弘	1928	赤い街	1957	59×90	油彩・ガラス(ヴィトリヌス)
14	百瀬 寿	1944	Nine Stripes, Pearl Orange to Green	1981	120×120	アクリル彩・カンヴァス
15	高松次郎	1936 - 98	影(A)	1964	211×168×12	油彩・合板
16	村上友晴	1938	Untitled	1982 - 83	162×130.5	油彩・カンヴァス

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	寸法(たて×よこ×高さcm)	素材・技法	
17	エルズワース・ケリー	1923	無題	1967	89.5×60 6点	シルクスクリーン・紙	
■小企画 ー日本から世界へー							
18	吉原治良	1905 - 72	作品	1966	185×230	油彩・カンヴァス	
19	田淵安一	1921 - 09	素晴らしき極楽の眺め 1	1976	92×63	水彩・紙	
20	元永定正	1922 - 11	作品	1961	183×137.5	エナメル・カンヴァス、合板	
21	白髪一雄	1924 - 08	天殺星黒旋風李逵	1962	182.5×273	油彩・カンヴァス	
22	堂本尚郎	1928 - 13	焰	1979	113×79	グアッシュ・紙	
23	草間彌生	1929	Interminable Net No.1	1959	147.6×142	油彩・カンヴァス	
24	篠原有司男	1932	女の祭り	1968	71×144	シルクスクリーン・紙	
25	篠原有司男	1932	鏡の中の花魁	1968	60×50	シルクスクリーン・紙	
26	河原 温	1933	JUNE 11, 1990	1990	66×91.4	アクリル彩・カンヴァス、銅皿、ボール紙ケース	
27	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいは	もしも 1	1975~76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
28	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいは	もしも 4	1975~76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
29	田窪恭治	1949	牛人の館 '85- 1	1985	230×32887	木、オイルステン、金箔、蜜蝋、モルタル、合板	
30	イクムラレイコ	1951	Untitled 4014	1996	52.3×42.7	水彩・紙	
31	イクムラレイコ	1951	Untitled 4016	1996	52.3×42.7	水彩・紙	
32	イクムラレイコ	1951	Untitled 4019	1996	52.3×42.7	水彩・紙	
33	イクムラレイコ	1951	Lying on Black	1997	100×120	油彩・カンヴァス	
34	イクムラレイコ	1951	ウベルタにて	2001	90×110.5	油彩・カンヴァス	
35	イクムラレイコ	1951	深い赤に臥す	2004	60×80	油彩・カンヴァス	
36	小林正人	1959	No Title	1995	202×294	油彩・カンヴァス	
37	小林正人	1959	デッサン (#14)	1991	50×65	チャコール、チョーク・紙	
38	小林正人	1959	デッサン (#21)	1991	41×65	チャコール、チョーク・紙	

【後期 I】

■単純明快な迷路

1	マルセル・デュシャン	1887 - 68	The Green Box	1934	33.4×28×2.5	メモ、図面、写真等	
2	ロベルト・マッタ	1911 - 02	ハート・プレーヤー	1945	194.5×252	油彩・カンヴァス	
3	ジム・ダイン	1935	森の中の二つのハート	1981	91.3×152.6	シルクスクリーン、リトグラフ・紙	
4	ロバート・ラウシェンバーグ	1925 - 08	Sky Garden	1969	225×106	シルクスクリーン、リトグラフ・紙	
5	サイ・トゥオンブリー	1929 - 11	What Wing Can Be Held?	1962	152.5×199	油彩・カンヴァス	
6	河原 温	1933	印刷絵画 no.4 砦	1959	34.5×51	オフセット・紙	
7	河原 温	1933	印刷絵画 絵画と人間	1959	76×51	オフセット・紙	
8	河原 温	1933	100年カレンダー	1973	127×90	オフセット・紙	
9	河原 温	1933	OCT.19 1989	1989	66×91.4	アクリル、カンヴァス	
10	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 2	1936	115×130.5	ドライポイント・紙	
11	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 5	1936	115×130.5	ドライポイント・紙	
12	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 7	1936	115×130.5	ドライポイント・紙	
13	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 11	1936	115×130.5	ドライポイント・紙	
14	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 18	1936	115×130.5	ドライポイント・紙	
15	北代省三	1921 - 01	窓の中の二つの窓	1953	91×91	油彩・カンヴァス(1989再制作)	
16	北代省三	1921 - 01	ホワイトノイズ	1953	72.7×116.7	油彩・カンヴァス(1989再制作)	
17	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいは	もしも no.2	1975 - 76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
18	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいは	もしも no.3	1975 - 76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
19	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいは	もしも no.5	1975 - 76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
20	加納光於	1983	待つこと、それゆえに I	1933	194×390.9	油彩・カンヴァス	

■小企画 ー美術の現場ー

21	イヴ・クライン	1928 - 62	人体測定 ANT66	1960	157×311	水性メディウム、顔料・紙、キャンヴァス
22	デイヴィッド・ナッシュ	1945	ブレッシング・ゴーイング	1989	100×185	木炭・紙
23	モーリス・ルイス	1912 - 62	Gamma Beta	1960	260.4×551.2	アクリル・カンヴァス
24	クリスト	1935	Large Valley Curtain	1971	91.6×243.2	ドローイング、コラージュ・紙
25	クリスト	1935	ナショナルギャラリー、ローマ	1963	52×36	フォトモンタージュ、ドローイング・紙
26	ジュゼッペ・ペノーネ	1947	川になる 3	1992	30×40×30 2個	大理石
27	ジュゼッペ・ペノーネ	1947	石を削ることは川になることである	1981	50×34.3	油性インク、鉛筆・紙
28	ジュゼッペ・ペノーネ	1947	海の石のように川の石を削る	1981	22.5×27.5	鉛筆、コーヒー・紙
29	李 禹煥	1936	線より	1973	182.5×227.5	岩彩・カンヴァス
30	李 禹煥	1936	刻みより	1973	137.3×227.5	木

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	寸法(たて×よこ×高さcm)	素材・技法
31	小本 章	1935	SEEING 81 - 11	1990	100×73	チバカラープリント
32	小本 章	1935	BIWAKO-1	1985	22×30	シルクスクリーン・紙
33	小本 章	1935	BIWAKO-2	1985	30×22	シルクスクリーン・紙
34	小本 章	1935	BIWAKO-3	1985	22×30	シルクスクリーン・紙
35	佐藤時啓	1957	Breath-Graph 1	1990	182×218	写真・透明メディウム
36	佐藤時啓	1957	Breath-Graph #25	1990	218182	写真・透明メディウム
37	関根伸夫	1986	位相一大地	1986	100×200	シルクスクリーン・紙
38	蔡 國強	1957	日々(1)	1994	60×45	メモ、デッサン、書簡からなる木製表紙のファイル
39	蔡 國強	1957	日々(2)	1994	60×45	メモ、デッサン、書簡からなる木製表紙のファイル
40	蔡 國強	1957	日々(3)	1994	60×45	メモ、デッサン、書簡からなる木製表紙のファイル
41	蔡 國強	1957	日々(スケッチ)	1994	41×29	画冊
42	蔡 國強	1957	日々(スケッチ)	1994	26×15	画冊
43	蔡 國強	1957	日々(スケッチ)	1994	12×9	画冊
44	川俣 正	1953	コンストラクション・サイト・プロジェクト「ノヴェ・デ・ジュルホ・カサバヴァ」	1994	150×100	写真パネル
45	川俣 正	1953	コンストラクション・サイト・プロジェクト「ノヴェ・デ・ジュルホ・カサバヴァ」	1994	62×87	ワーキングメモ、ペン、インク、鉛筆
46	草間彌生	1929	最後の晩餐	1981	115×340×260	布、椅子、机
47	佐藤忠良	1973 - 11	帽子・あぐら	1973	86.5×65.5×54.5	ブロンズ
48	ジャコモ・マンズー	1908 - 91	枢機脚座像	1981	122×66.5×52.5	ブロンズ

■特別企画 オリンピック・アートポスター展 ― がんばれ! にっぽん! ―

ミュンヘンオリンピック・アートポスター

1	ホルスト・アンテス	1972	101×64	オフセット・紙
2	アラン・ダーカンジェロ	1972	101×64	シルクスクリーン・紙
3	荒川修作	1972	101×64	オフセット・紙
4	デイヴィッド・ホックニー	1972	101×64	グラビア・紙
5	F.フンデルトワッサー	1972	101×64	グラビア・紙
6	アレン・ジョーンズ	1972	101×64	グラビア・紙
7	ピーター・フィリップス	1972	101×64	グラビア・紙
8	ヴィクトル・ヴァザルリ	1972	101×64	オフセット・紙
9	パウル・ヴンダーリッヒ	1972	101×64	グラビア・紙

ロサンゼルスオリンピック・アートポスター

10	サム・フランシス	1984	91.5×61.5	オフセット・紙
11	デイヴィッド・ホックニー	1984	92.5×61.5	オフセット・紙
12	ロイ・リクテンスタイン	1984	61.5×62.5	オフセット・紙
13	ロバート・ラウシェンバーグ	1984	62.5×91.5	オフセット・紙

サラエボオリンピック・アートポスター

14	アンディ・ウォーホル	1984	91.5×61	オフセット・紙
15	ジェームズ・ローゼンクイスト	1984	91.5×61	オフセット・紙
16	ヘンリー・ムーア	1984	85×61	オフセット・紙
17	サイ・トゥオンブリー	1984	85×64	オフセット・紙
18	浜口陽三	1984	85×64	オフセット・紙

ロサンゼルスオリンピック観光誘致キャンペーン公式ポスター

19	ヤマガタ・ヒロミチ	1984	91.4×66	オフセット・紙
----	-----------	------	---------	---------

カルガリ・オリンピック公式ポスター

20	ヤマガタ・ヒロミチ	1988	91.4×61	オフセット・紙
----	-----------	------	---------	---------

ソウル・オリンピック公式ポスター

21	ヤマガタ・ヒロミチ	1988	91.4×61	オフセット・紙
----	-----------	------	---------	---------

東京オリンピック公式ポスター

22	(1号ポスター) 亀倉雄策	1961	101×55	グラビア・紙
23	(2号ポスター) 亀倉雄策	1962	101×72	グラビア・紙
24	(3号ポスター) 亀倉雄策	1963	101×72	グラビア・紙
25	(4号ポスター) 亀倉雄策	1964	101×72	グラビア・紙

【後期II】

■単純明快な迷路

1	マルセル・デュシャン	1887 - 68	The Green Box	1934	33.4×28×2.5	メモ、図面、写真等
2	ロベルト・マッタ	1911 - 02	ハート・プレーヤー	1945	194.5×252	油彩・カンヴァス
3	ジム・ダイン	1935	森の中の二つのハート	1981	91.3×152.6	シルクスクリーン、リトグラフ・紙
4	ロバート・ラウシェンバーグ	1925 - 08	Sky Garden	1969	225×106	シルクスクリーン、リトグラフ・紙

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	寸法(たて×よこ×高さcm)	素材・技法
5	サイ・トゥオンブリー	1929 - 11	What Wing Can Be Held?	1962	152.5×199	油彩・カンヴァス
6	ジャスパール・ジョーンズ	1930	色数字 5	1971	96.5×78.5	リトグラフ・紙
7	河原 温	1933	印刷絵画 no.4 砦	1959	34.5×51	オフセット・紙
8	河原 温	1933	印刷絵画 絵画と人間	1959	76×51	オフセット・紙
9	河原 温	1933	100年カレンダー	1973	127×90	オフセット・紙
10	河原 温	1933	OCT.19 1989	1989	66×91.4	アクリル、カンヴァス
11	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 4	1936	115×130.5	ドライポイント・紙
12	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 12	1936	115×130.5	ドライポイント・紙
13	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 13	1936	115×130.5	ドライポイント・紙
14	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 15	1936	115×130.5	ドライポイント・紙
15	若林 奮	1936 - 03	RED FIELD 16	1936	115×130.5	ドライポイント・紙
16	北代省三	1921 - 01	窓の中の二つの窓	1953	91×91	油彩・カンヴァス(1989再制作)
17	北代省三	1921 - 01	ホワイトノイズ	1953	72.7×116.7	油彩・カンヴァス(1989再制作)
18	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいはほもしも no.1	1975 - 76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
19	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいはほもしも no.4	1975 - 76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
20	荒川修作	1936 - 10	意味されるもの、あるいはほもしも no.6	1975 - 76	60.5×90	エッチング、彩色、アクアチント・紙
21	加納光於	1983	待つこと、それゆえに I	1933 -	194×390.9	油彩・カンヴァス
22	草間彌生	1929	最後の晚餐	1981	115×340×260	布、椅子、机
■小企画 一巨匠の版を楽しむー						
23	アンリ・マティス	1869 - 54	サーカス	1947	36×55	ステンシル・紙
24	アンリ・マティス	1869 - 54	白い象の悪夢	1947	42×64	ステンシル・紙
25	アンリ・マティス	1869 - 54	馬、曲馬師、道化師	1947	42×64	ステンシル・紙
26	アンリ・マティス	1869 - 54	ピエロの埋葬	1947	42×65	ステンシル・紙
27	アンリ・マティス	1869 - 54	コドマ兄弟	1947	40.5×62.5	ステンシル・紙
28	アンリ・マティス	1869 - 54	カウボーイ	1947	42×64	ステンシル・紙
29	アンリ・マティス	1869 - 54	ナイフ投げ	1947	41×65	ステンシル・紙
30	パブロ・ピカソ	1881 - 73	ジャクリーヌ	1959	64×52.8	リノカット・紙
31	パブロ・ピカソ	1881 - 73	闘牛	1959	53.7×66.5	リノカット・紙
32	パブロ・ピカソ	1881 - 73	帽子を被る女の胸像	1962	63×53	リノカット・紙
33	パブロ・ピカソ	1881 - 73	ランプの下の静物	1962	64×53	リノカット・紙
34	パブロ・ピカソ	1881 - 73	草上の昼食	1962	53×64	リノカット・紙
35	パブロ・ピカソ	1881 - 73	女の顔	1962	64×52.5	リノカット・紙
36	マルク・シャガール	1889 - 85	1 扉絵	1967	42.5×32.5	リトグラフ・紙
37	マルク・シャガール	1889 - 85	2 自転車乗りたち	1967	42.5×32.6	リトグラフ・紙
38	マルク・シャガール	1889 - 85	3 緑の馬の上の女曲馬師	1967	42.5×32.5	リトグラフ・紙
39	マルク・シャガール	1889 - 85	9 大きな道化師	1967	42.5×32.5	リトグラフ・紙
40	マルク・シャガール	1889 - 85	10 黄色の道化師	1967	42.5×32	リトグラフ・紙
41	マルク・シャガール	1889 - 85	15 猛獣使い	1967	42.5×32.5	リトグラフ・紙
42	マルク・シャガール	1889 - 85	32 扇を持つ女曲芸師	1967	42.5×32.5	リトグラフ・紙
43	マルク・シャガール	1889 - 85	35 空中ブランコ乗り	1967	42.5×32.5	リトグラフ・紙
44	M.C.エッシャー	1898 - 72	昼と夜	1938	39.3×67.7	木版・紙
45	M.C.エッシャー	1898 - 72	めぐり合い	1944	34×46.5	リトグラフ・紙
46	M.C.エッシャー	1898 - 72	登って降りて	1947	50.5×20.5	リトグラフ・紙
47	M.C.エッシャー	1898 - 72	水溜り	1952	24×32	木版・紙
48	M.C.エッシャー	1898 - 72	三つの世界	1955	36.2×24.5	リトグラフ・紙
49	M.C.エッシャー	1898 - 72	婚姻の絆	1956	25.8×33.6	リトグラフ・紙
50	M.C.エッシャー	1898 - 72	滝	1961	38×29.8	リトグラフ・紙
51	リチャード・ハミルトン	1922 - 11	インテリア	1964-65	49×63.6	シルクスクリーン・紙
52	ジェームズ・ローゼンクイスト	1933	愛のために	1965	90×70	シルクスクリーン・紙
53	アンディ・ウォーホル	1928 - 87	ジャッキー	1965	101.4×76.2	シルクスクリーン・紙
54	ロイ・リクテンスタイン	1923 - 97	スウィート・ドリームス・ベイビー	1965	95.6×70.2	シルクスクリーン・紙
55	ジャスパール・ジョーンズ	1930	コートハンガーとスプーン	1971	86.5×64	リトグラフ・紙
56	デイヴィッド・ホックニー	1973	花瓶の水仙	1980	112.5×76.3	リトグラフ・紙

みんなで元気になるアートのひろば

いわき市立美術館が開館以来、折に触れて開催してきたワークショップやパフォーマンスなどの事業は、参加者が一体となって楽しみ、講師陣やアーティストとの触れあいの中から、新たな可能性や発見の喜びを知ることのできる場を可能にするものだが、美術作品理解や現代の多様な芸術表現を幅広い視野で体験できる機会としても機能してきた。

東日本大震災の折には、これまで当館で紹介してきたアーティストやパフォーマー、関係者らの支援により、復興業務に追われ、懐疑的になりがちだった美術館の意義を熟考し、非日常

的な空間やそこで過ごす時間の有効性、美術館ならではのさまざまな出会い、そこから見えてくる新たな可能性や今後の展開を模索する好機を得ることができた。

手やからだを動かしながら朗らかな気分になれるワークショップやパフォーマンスを楽しむ時間を共にすることで、市民の前向きになろうとする気持ちを後押ししたいというのが本事業の目的であり、震災直後から市内各地で始動したアートによる支援活動の紹介や体験の場の提供にも心がけた。

- 会 期 パートⅠ 平成24年4月 1日(日)～4月22日(日)
 パートⅡ 平成24年6月23日(土)～7月 8日(日)
- 会 場 企画展示室Ⅱ 2階ロビー
- 主 催 いわき市立美術館



展示風景



活動報告書



活動報告DVD

【展示】

1 23年度「ハートマーク・ヴェーイング」参加作品展示

・参加団体

いわき市立すずかけ幼稚園、いわき市立山田保育所、いわき市立川部小学校、
いわき市立三阪小学校、いわき市立湯本第一小学校、いわき市立平第三中学校、
いわき市立藤間中学校、いわき市立四倉中学校、いわき市立泉中学校、
いわき市立植田東中学校、福島県立湯本高等学校避難所

2 「アート&セラピー協会東日本支援クレヨンネット」アートセラピーの活動報告展示

- ・東日本大震災～子どもの絵が語る心の記憶～2011. 3. 11
- ・美術館におけるカラーセラピーぬり絵の状況

3 23年度「みんなで元気になるアート・キャラヴァン」事業報告展示

- ・「声のワークショップ」 於、いわき市立中央台東小学校
- ・「丹波純のよく飛ぶ紙ヒコーキ」 於、いわき市立四倉小学校、
いわき市立中央台南小学校、
広野町立広野小学校(一時避難)

4 いわきストレスマネジメント協会ボランティア活動報告



ハートマーク・ヴェーイング



アートセラピーの活動報告展示

【復興応援パフォーマンス】

1 橋爪功が読む 物語の世界

日時：4月22日(日)

出演：橋爪功(俳優)、原田大輔(俳優)、湯本第三小学校5、6年生有志

会場：企画展示室Ⅱ

美術：カナイヒロミ(造形作家)、カナイヒロミのおフトンアート・ワークショップ参加者

内容：『大きな木』(シェル・シルヴァスタイン作/本田喜一訳)

『閑話』(筒井康隆作)

2 芸能山城組レクチャー&コンサート～バリ島の音楽体験

日時：7月1日(日)

出演：芸能山城組(音楽集団)

会場：企画展示室Ⅱ

内容：バリ島の音楽のレクチャー、ガムラン演奏と踊り、ケチャ合唱体験



橋爪功が読む



バリ島の音楽体験

【ワークショップ】

1 カセットプラントファクトリー～子どもの方舟・いのちをかんがえる2

・オープン・ワークショップ

・レクチャー&ワークショップ

日時：4月1日(日)～22日(日)

日時：4月22日(日)

会場：2階ロビー

会場：2階ロビー

アドバイザー：山口啓介(美術家)、山口作子(カセットプラントファクトリー事務局)

2 織るって楽しい! 織ってつなげて立体作品をつくろう

日時：4月7日(土)、8日(日)

会場：企画展示室2

講師：織田千代(造形作家)

3 はりこのブタがあなたの情報を発信する

日時：4月7日(土)、8日(日)

会場：企画展示室2、2階西側ロビー

講師：山本伸樹(美術家)

4 末永蒼生の色彩心理学入門②

～クレヨン・水彩・パステル・色えんぴつ～画材は心のビタミン

日時：4月14日(土)、15日(日)

会場：セミナー室

講師：大村朋子(アートセラピスト)、馬目佳世子(アートセラピスト)



織るって楽しい!



はりこのブタ

5 末永蒼生の色彩心理学入門③

～色を使ったセルフセラピー～自分でできる心の養生法

日時：7月1日(日)

会場：企画展示室2

講師：末永蒼生(色彩心理学者)

6 声とことばのワークショップ(一般向け)

「声を出してできる脳ストレッチ～宮沢賢治を朗読する～に挑戦」

日時：4月14日(土)、4月15日(日)、4月21日(土)、

5月19日(土)、5月20日(日)、5月26日(土)

会場：企画展示室、セミナー室

講師：森絵留(演出家・盛名劇団かもめ主宰)

発表：5月27日(日) 2階西側ロビー

7 声とことばのワークショップ(幼児向け)

「脳を育てる“ことばあそび”にほんごはた・の・し・い・な！」

日時：4月15日(日)、5月20日(日)、6月10日(日)、6月24日(日)

会場：企画展示室Ⅱ、セミナー室

講師：森絵留(演出家・盛名劇団かもめ主宰)

発表：7月8日(日) 企画展示室Ⅱ

8 手仕事しながらおしゃべりしましょう！① アイヌ刺繍を楽しもう

日時：4月12日(木)、4月13日(金)の2日間

会場：企画展示室Ⅱ

講師：菅沼えみ(アイヌ刺繍作家)

9 手仕事しながらおしゃべりしましょう！② 羊毛フェルトを楽しもう！

日時：4月12日(木)、4月13日(金)の2日間

会場：企画展示室Ⅱ

講師：ロビンソン久美(手織り作家)

10 カメラで写す心模様

日時：昼コース：6月23日(土)、6月30日(土)、7月7日(土)の3日間

夜コース：6月23日(土)、6月29日(金)、6月30日(土)、

7月6日(金)、7月7日(土)の5日間

会場：セミナー室、屋外など

講師：丹英直(写真家)

11 神谷哲史の神業折り紙体験—どこまでついて行けるかな？

日時：6月24日(日) 2回

会場：企画展示室Ⅱ

講師：神谷哲史(折り紙作家)

12 体と心の緊張をほぐす、リラクセス体験ワークショップ

日時：7月7日(土)

会場：企画展示室Ⅱ

講師：海老名悠希(臨床心理士兼臨床動作士)、

大澤まゆみ(ゆる体操正指導員)

協力：いわきストレスマネジメント研究会(かしま病院)



末永蒼生の色彩心理学入門③



声とことばのワークショップ



羊毛フェルトを楽しもう



カメラで写す心模様



神谷哲史の神業折り紙体験

【自由体験コーナー】

1 アート&セラピー協会東日本支援クレヨンネット協力

「みんなで元気になる色遊び」

日時：4月14日(土)、4月15日(日)、7月1日(日)

会場：2階西側ロビー、1階ロビー

2 カラーセラピーぬりえ、折り紙、切り絵

日時：会期中随時

会場：2階西側ロビー、企画展示室Ⅱ

講師：松村沙織(アートセラピスト)、当館スタッフ



リラクセス体験ワークショップ

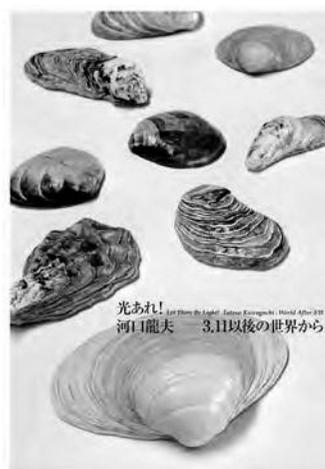
光あれ！ 河口龍夫 — 3.11以後の世界から

常に自身を取り巻く環境＝世界との関係に着目し、制作の基点としてきた河口龍夫は、3月11日の東日本大震災、それに続く福島原発事故—フクシマ・クライシスの後、否応もなく一変してしまった世界をみつめながら200点を超える作品を生み出している。

本展は、混沌とした世界に直面しながら常に前を向き未来を志向しようとする河口の作品を

通して、あらためて世界と私たちの関係を見つめ直す契機となることを目途として企画され、震災と向き合う過程において制作されたその作品群は、内外において大きな反響を呼んだ。また本展と同時開催という形で河口龍夫の作品を長年撮影してきた写真家・齋藤さだむが3.11以後の被災地をとらえた写真を紹介する「齋藤さだむ—不在の光景」も開催されている。

会期 平成24年 4月 3日(火)～4月22日(日) 月曜休館
会場 いわき市立美術館 2階企画展示室1、1階ロビー
主催 いわき市立美術館



作品リスト

※壁付けの作品は縦×横、床置き作品は幅×奥行×高さ

No	作品名	制作年	寸法(cm)	素材
1	手始め 1	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆
2	手始め 2	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆、水彩絵具
3	手始め 3	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆、水彩絵具、水性ペン
4	手始め 4	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆
5	昆虫の足	2011	5.3×7.8×2.6	昆虫の足、蜜蝋、紙箱
6	マッチ箱の中の昆虫の足-1	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、マッチ箱
7	マッチ箱の中の昆虫の足-2	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、マッチ箱
8	マッチ箱の中の昆虫の足-3	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、マッチ箱
9	マッチ箱の中の昆虫の足-4	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、マッチ箱
10	マッチ箱の中の昆虫の足-5	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、マッチ箱
11	マッチ箱の中の昆虫の足-6	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、マッチ箱
12	縄で括られた縄	2011	32×12×7.8	縄、蜜蝋
13	切断された結び目	2011	φ20	縄、蜜蝋、糸、亜鉛華、天然白亜、硫化カドミウム
14	失語の祈り 3.17	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
15	失語の祈り 3.20	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、蜜蝋、天然白亜、亜鉛華
16	失語の祈り 4.12	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、蜜蝋、天然白亜、亜鉛華
17	失語の祈り 4.14	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
18	失語の祈り 4.15	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
19	失語の祈り 4.16	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
20	失語の祈り 4.17	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
21	失語の祈り 4.18	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、グアッシュ
22	失語の祈り 4.24	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
23	失語の祈り 5.1	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
24	失語の祈り 5.8	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
25	失語の祈り 5.22	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
26	失語の祈り 6.5	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
27	失語の祈り 6.11	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
28	失語の祈り 7.10-1	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
29	失語の祈り 7.10-2	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
30	失語の祈り 7.10-3	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
31	失語の祈り 9.25	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
32	失語の祈り 9.28	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
33	失語の祈り 10.2	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
34	失語の祈り 11.13	2011~2012	60.6×45.5	新聞紙、鉛、種子
35	鎮魂の3月	2011	28.5×11×46	新聞紙、ジェッソ、紐、色鉛筆、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、塗料、ウレタンニス
36	鎮魂の4月	2011	55.5×41.5×6	新聞紙、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、鉛、合板
37	鎮魂の5月	2011	55.5×41.5×10	新聞紙、紐、種子(蓮)、蜜蝋、針金、貝殻、鉛、合板
38	鎮魂の6月	2011	55.5×41.5×7.5	新聞紙、紐、蜜蝋、合板
39	鎮魂の7月	2011	37×41.5×14.3	新聞紙、ジェッソ、紐、鉛筆、種子(蓮)、鉛
40	鎮魂の8月	2011	50×37.4×13	新聞紙、ジェッソ、紐、鉛筆、種子(蓮)、鉛
41	鎮魂の9月	2011	36.5×53.4×36.2	新聞紙、紐、水彩絵具、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、塗料、合板、ウレタンニス
42	鎮魂の10月	2011	40.3×54×15	新聞紙、紐、鉛筆、水彩絵具、塗料、新聞に掲載された作者のカット(300万年前のプラタナスの葉から)、集成材
43	鎮魂の11月	2011	40.3×54×15	新聞紙、紐、油性ペン、鉛筆、水彩絵具、塗料、新聞に掲載された作者のカット(一億年前のアンモナイトから)、集成材
44	鎮魂の12月	2011	40×60×13	新聞紙、紐、塗料、新聞に掲載された作者のカット(太陽と描いたピラミッド)、太陽熱、集成材
45	鎮魂の1月	2012	40×60×16	新聞紙、紐、ジェッソ、新聞に掲載された作者のカット(太陽と描いた矩形)、太陽熱、集成材
46	鎮魂の一周年	2012	40×60×16.2	新聞紙、紐、ジェッソ、黄色の塗料、色鉛筆、ウレタンニス、マッチ箱1(鉛、カーネーションの種子、石膏で覆った卵)、マッチ箱2(鉛、ひまわりの種子、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜)、マッチ箱3(鉛、蜜蝋、蠟燭、集成材)
47	無音のレクイエム 4.12	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
48	無音のレクイエム 4.13	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
49	無音のレクイエム 4.17	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
50	無音のレクイエム 4.19	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
51	無音のレクイエム 4.20	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
52	無音のレクイエム 4.24	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
53	無音のレクイエム 4.26	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
54	無音のレクイエム 4.27	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル

No	作品名		制作年	寸法(cm)	素材
55	無音のレクイエム 4.28	Soundless Requiem 4/28	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
56	無音のレクイエム 4.30	Soundless Requiem 4/30	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
57	無音のレクイエム 5.1	Soundless Requiem 5/1	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
58	無音のレクイエム 5.2	Soundless Requiem 5/2	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
59	無音のレクイエム 5.3	Soundless Requiem 5/3	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
60	無音のレクイエム 5.4	Soundless Requiem 5/4	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
61	無音のレクイエム 5.5	Soundless Requiem 5/5	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
62	無音のレクイエム 5.7	Soundless Requiem 5/7	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
63	無音のレクイエム 5.8	Soundless Requiem 5/8	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
64	無音のレクイエム 5.9	Soundless Requiem 5/9	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
65	無音のレクイエム 5.10	Soundless Requiem 5/10	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
66	無音のレクイエム 5.12	Soundless Requiem 5/12	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
67	無音のレクイエム 5.13	Soundless Requiem 5/13	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
68	無音のレクイエム 5.16	Soundless Requiem 5/16	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
69	無音のレクイエム 5.17	Soundless Requiem 5/17	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
70	無音のレクイエム 5.18	Soundless Requiem 5/18	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
71	無音のレクイエム 5.19	Soundless Requiem 5/19	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
72	無音のレクイエム 5.23	Soundless Requiem 5/23	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
73	無音のレクイエム 5.24	Soundless Requiem 5/24	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
74	無音のレクイエム 5.25	Soundless Requiem 5/25	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
75	無音のレクイエム 5.27	Soundless Requiem 5/27	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
76	無音のレクイエム 5.28	Soundless Requiem 5/28	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
77	無音のレクイエム 5.30	Soundless Requiem 5/30	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
78	無音のレクイエム 5.31	Soundless Requiem 5/31	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
79	無音のレクイエム 6.1	Soundless Requiem 6/1	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
80	無音のレクイエム 6.2	Soundless Requiem 6/2	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
81	無音のレクイエム 6.4	Soundless Requiem 6/4	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
82	無音のレクイエム 6.5	Soundless Requiem 6/5	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
83	無音のレクイエム 6.7	Soundless Requiem 6/7	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
84	無音のレクイエム 6.8	Soundless Requiem 6/8	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
85	無音のレクイエム 6.9	Soundless Requiem 6/9	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
86	無音のレクイエム 6.11	Soundless Requiem 6/11	2011	21×14.8	新聞紙、鉛、種子(蓮)、パネル
87	紙飛行機 6.14	A Paper Airplane 6/14	2011	8.5×7×3	新聞紙
88	紙飛行機 6.15	A Paper Airplane 6/15	2011	8.5×7×3	新聞紙
89	紙飛行機 6.16	A Paper Airplane 6/16	2011	8.5×7×3	新聞紙
90	紙飛行機 6.17	A Paper Airplane 6/17	2011	8.5×7×3	新聞紙
91	紙飛行機 6.18	A Paper Airplane 6/18	2011	8.5×7×3	新聞紙
92	紙飛行機 6.20	A Paper Airplane 6/20	2011	8.5×7×3	新聞紙
93	紙飛行機 6.22	A Paper Airplane 6/22	2011	8.5×7×3	新聞紙
94	紙飛行機 6.24	A Paper Airplane 6/24	2011	8.5×7×3	新聞紙
95	紙飛行機 6.25	A Paper Airplane 6/25	2011	8.5×7×3	新聞紙
96	紙飛行機 6.29	A Paper Airplane 6/29	2011	8.5×7×3	新聞紙
97	紙飛行機 7.2	A Paper Airplane 7/2	2011	8.5×7×3	新聞紙
98	紙飛行機 7.5	A Paper Airplane 7/5	2011	8.5×7×3	新聞紙
99	紙飛行機 7.6	A Paper Airplane 7/6	2011	8.5×7×3	新聞紙
100	紙飛行機 7.7	A Paper Airplane 7/7	2011	8.5×7×3	新聞紙
101	紙飛行機 7.8	A Paper Airplane 7/8	2011	8.5×7×3	新聞紙
102	紙飛行機 7.9	A Paper Airplane 7/9	2011	8.5×7×3	新聞紙
103	漂流	The Driftage	2011	210×80×40	漂流物、種子(蓮)、銅線、蜜蝋
104	漂流物からの再生	The Rebirth from Driftage	2011	96×22×29.5	流木、種子(蓮)、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華
105	音になった種子 1	A Seed that Became a Sound 1	2011	φ7×5.2	ガラス容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
106	音になった種子 2	A Seed that Became a Sound 2	2011	φ7×5.2	ガラス容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
107	音になった種子 3	A Seed that Became a Sound 3	2011	φ4.7×5.1	ガラス容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
108	音になった種子 4	A Seed that Became a Sound 4	2011	φ3.6×6.9	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
109	音になった種子 5	A Seed that Became a Sound 5	2011	φ3.6×6.9	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子

No	作品名		制作年	寸法(cm)	素材
110	音になった種子 6	A Seed that Became a Sound 6	2011	φ3.6×6.9	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
111	音になった種子 7	A Seed that Became a Sound 7	2011	φ3.6×6.9	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
112	音になった種子 8	A Seed that Became a Sound 8	2011	φ3.7×10.1	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
113	音になった種子 9	A Seed that Became a Sound 9	2011	φ4.6×12.3	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
114	音になった種子 10	A Seed that Became a Sound 10	2011	φ4.6×12.3	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
115	音になった種子 11	A Seed that Became a Sound 11	2011	φ4.6×12.3	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
116	音になった種子 12	A Seed that Became a Sound 12	2011	φ4.6×12.3	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
117	音になった種子 13	A Seed that Became a Sound 13	2011	φ4.6×12.3	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
118	音になった種子 14	A Seed that Became a Sound 14	2011	φ4.6×12.3	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
119	音になった種子 15	A Seed that Became a Sound 15	2011	φ5.4×14	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
120	音になった種子 16	A Seed that Became a Sound 16	2011	φ6.7×7.9	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
121	音になった種子 17	A Seed that Became a Sound 17	2011	φ5.6×9.5	ガラス容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
122	音になった種子 18	A Seed that Became a Sound 18	2011	φ5.8×7.6	ガラス容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
123	音になった種子 19	A Seed that Became a Sound 19	2011	φ4.5×15.2	ガラス容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
124	音になった種子 20	A Seed that Became a Sound 20	2011	φ8.6×12.8	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
125	音になった種子 21	A Seed that Became a Sound 21	2011	φ5.3×16.6	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
126	音になった種子 22	A Seed that Became a Sound 22	2011	φ5×18.7	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
127	音になった種子 23	A Seed that Became a Sound 23	2011	φ5×21	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
128	音になった種子 24	A Seed that Became a Sound 24	2011	φ6.8×19.8	ガラス瓶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
129	音になった種子 25	A Seed that Became a Sound 25	2011	φ6.7×16.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
130	音になった種子 26	A Seed that Became a Sound 26	2011	φ6.7×16.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
131	音になった種子 27	A Seed that Became a Sound 27	2011	φ6.7×13.3	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
132	音になった種子 28	A Seed that Became a Sound 28	2011	φ6.7×13.3	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
133	音になった種子 29	A Seed that Became a Sound 29	2011	φ6.7×13.3	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
134	音になった種子 30	A Seed that Became a Sound 30	2011	φ6.7×13.3	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
135	音になった種子 31	A Seed that Became a Sound 31	2011	φ6.7×13.3	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
136	音になった種子 32	A Seed that Became a Sound 32	2011	φ6.7×13.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
137	音になった種子 33	A Seed that Became a Sound 33	2011	φ6.7×13.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
138	音になった種子 34	A Seed that Became a Sound 34	2011	φ6.9×13.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
139	音になった種子 35	A Seed that Became a Sound 35	2011	φ6.9×13.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
140	音になった種子 36	A Seed that Became a Sound 36	2011	φ6.9×13.7	アルミ缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
141	音になった種子 37	A Seed that Became a Sound 37	2011	φ3.5×5	缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
142	音になった種子 38	A Seed that Became a Sound 38	2011	φ3.5×5	缶、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
143	音になった種子 39	A Seed that Became a Sound 39	2011	φ5.4×9.8	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
144	音になった種子 40	A Seed that Became a Sound 40	2011	φ6×11.5	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
145	音になった種子 41	A Seed that Became a Sound 41	2011	φ4.6×12	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
146	音になった種子 42	A Seed that Became a Sound 42	2011	φ4.7×13.7	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
147	音になった種子 43	A Seed that Became a Sound 43	2011	φ4.7×13.7	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
148	音になった種子 44	A Seed that Became a Sound 44	2011	φ4.7×13.7	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
149	音になった種子 45	A Seed that Became a Sound 45	2011	φ6.6×13.5	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
150	音になった種子 46	A Seed that Became a Sound 46	2011	φ6.6×13.5	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
151	音になった種子 47	A Seed that Became a Sound 47	2011	φ6.6×13.5	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
152	音になった種子 48	A Seed that Became a Sound 48	2011	φ6.6×16.8	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
153	音になった種子 49	A Seed that Became a Sound 49	2011	φ6.2×14.5	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
154	音になった種子 50	A Seed that Became a Sound 50	2011	φ8.7×20.7	プラスチック容器、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華、種子
155	真珠になった種子	Seeds that Became Pearls	2011	可変	貝殻(700個)、種子(蓮700粒)、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛華
156	貝の未来-1	The Future of a Shell-1	2011	29.5×29.5×7.5	貝殻、石塑、水彩絵具
157	貝の未来-2	The Future of a Shell-2	2011	28.5×29.7×6.9	貝殻、石塑、水彩絵具
158	貝の未来-3	The Future of a Shell-3	2011	26.5×28×7	貝殻、石塑、水彩絵具
159	貝の未来-4	The Future of a Shell-4	2011	24×25.5×7.6	貝殻、石塑、水彩絵具
160	貝の未来-5	The Future of a Shell-5	2011	13.7×16.4×3.7	貝殻、石塑、水彩絵具
161	貝の未来-6	The Future of a Shell-6	2011	23.2×26.2×7	貝殻、石塑、水彩絵具
162	貝の未来-7	The Future of a Shell-7	2011	13×14.6×5.6	貝殻、石塑、水彩絵具
163	貝の未来-8	The Future of a Shell-8	2011	20×23×7.2	貝殻、石塑、水彩絵具
164	貝の未来-9	The Future of a Shell-9	2011	18.8×21.8×4.1	貝殻、石塑、水彩絵具

No	作品名		制作年	寸法(cm)	素材
165	貝の未来-10	The Future of a Shell-10	2011	18.5×20.5×5.3	貝殻、石塑、水彩絵具
166	貝の未来-11	The Future of a Shell-11	2011	16.5×18.2×6.1	貝殻、石塑、水彩絵具
167	貝の未来-12	The Future of a Shell-12	2011	15×17×4.8	貝殻、石塑、水彩絵具
168	貝の未来-13	The Future of a Shell-13	2011	15×15×4.4	貝殻、石塑、水彩絵具
169	貝の未来-14	The Future of a Shell-14	2011	14×14.1×3.2	貝殻、石塑、水彩絵具
170	貝の未来-15	The Future of a Shell-15	2011	20.5×23.7×5.8	貝殻、石塑、水彩絵具
171	貝の未来-16	The Future of a Shell-16	2011	18.5×12.6×4.7	貝殻、石塑、水彩絵具
172	貝の未来-17	The Future of a Shell-17	2011	25.1×28.3×8.5	貝殻、石塑、水彩絵具
173	貝の未来-18	The Future of a Shell-18	2011	21.2×18.2×5.4	貝殻、石塑、水彩絵具
174	貝の未来-19	The Future of a Shell-19	2011	28×8.2×8	貝殻、石塑、水彩絵具
175	貝の未来-20	The Future of a Shell-20	2011	14.8×12.6×6	貝殻、石塑、水彩絵具
176	貝の未来-21	The Future of a Shell-21	2011	15.2×15.8×4.5	貝殻、石塑、水彩絵具
177	貝の未来-22	The Future of a Shell-22	2011	18.2×19×4.7	貝殻、石塑、水彩絵具
178	貝の未来-23	The Future of a Shell-23	2011	24.2×15.5×5.4	貝殻、石塑、水彩絵具
179	貝の未来-24	The Future of a Shell-24	2011	17×12.2×5	貝殻、石塑、水彩絵具
180	貝の未来-25	The Future of a Shell-25	2011	19×12.2×4.6	貝殻、石塑、水彩絵具
181	貝の未来-26	The Future of a Shell-26	2011	20×21.6×5	貝殻、石塑、水彩絵具
182	貝の未来-27	The Future of a Shell-27	2011	23.8×24.5×6.1	貝殻、石塑、水彩絵具
183	貝の未来-28	The Future of a Shell-28	2011	15.1×16.2×4.5	貝殻、石塑、水彩絵具
184	貝の未来-29	The Future of a Shell-29	2011	14.2×15×4	貝殻、石塑、水彩絵具
185	貝の未来-30	The Future of a Shell-30	2011	12.7×13.7×4	貝殻、石塑、水彩絵具
186	貝の未来-31	The Future of a Shell-31	2011	10.8×11.1×3	貝殻、石塑、水彩絵具
187	貝の未来-32	The Future of a Shell-32	2011	17.5×8×4.3	貝殻、石塑、水彩絵具
188	貝の未来-33	The Future of a Shell-33	2011	10.5×9.7×8.5	貝殻、石塑、水彩絵具
189	50度に置かれた鉛で封印された種子	Seeds Sealed with Lead,Placed at Fifty Degrees	2011	54.4×23.2×20.1	鉛、種子、合板、塗料
190	太陽と描いた点	Sun and a Depicted Dot	2011	19.2×27.1	紙、太陽熱
191	太陽と描いた14の点	Sun and Fourteen Depicted Dot	2011	19.2×27.2	紙、太陽熱
192	太陽と描いた線	Sun and a Depicted Line	2011	19.8×27.3	紙、太陽熱
193	太陽と描いた色のない虹	Sun and a Depicted Colorless Rainbow	2011	19.4×27.2	紙、太陽熱
194	太陽と描いた未完の円	Sun and a Depicted Incomplete Circle	2011	19.9×26	紙、太陽熱
195	太陽と描いたピラミッド	Sun and a Depicted Pyramid	2011	18.6×27.1	紙、太陽熱
196	太陽と描いた矩形	Sun and a Depicted Rectangle	2011	19.4×27.3	紙、太陽熱
197	太陽と描いた楕円	Sun and a Depicted Ellipse	2011	19.2×27.2	紙、太陽熱
198	一億年前のアンモナイトから	From a 100,000,000-Year-Old Ammonite	2011	20.1×28.5	和紙、鉛筆、紙
199	3500万年前のブラタナスの葉から	From a 35,000,000-Year-Old Sycamore Leaf	2011	19.3×22.4	和紙、鉛筆、紙
200	1億2000万年前のトンボから	From a 120,000,000-Year-Old Dragonfly	2011	17.4×23	和紙、鉛筆、紙
201	2億6000万年前のシダの葉から	From a 260,000,000-Year-Old Fern Leaf	2011	18.4×24.6	和紙、鉛筆、紙
202	3億5000万年前のヒトデから	From a 350,000,000-Year-Old Starfish	2011	19.7×27.2	和紙、鉛筆、紙
203	7000万年前の変形アンモナイトから	From a 70,000,000-Year-Old Deformed Ammonite	2011	19×27.4	和紙、鉛筆、紙
204	300万年前の二枚貝から	From a 3,000,000-Year-Old Bivalve Shell	2011	27.3×34.3	和紙、鉛筆、紙
205	5億年前の三葉虫から	From a 500,000,000-Year-Old Trilobite	2011	12.5×18.2	和紙、鉛筆、紙
206	1億8000万年前の雨から	From a 180,000,000-Year-Old Raindrops	2011	27.3×28.9	和紙、鉛筆、色鉛筆、紙
207	太陽とのコラボレーションによる10万年前の北斗七星	100,000-Year-Old Big Dipper in Collaboration with the Sun	2011	28.3×38.1	アルシュ紙、太陽熱
208	太陽とのコラボレーションによる現在の北斗七星	The Present-Day Big Dipper in Collaboration with the Sun	2011	28.3×38.1	アルシュ紙、太陽熱
209	太陽とのコラボレーションによる10万年後の北斗七星	The Big Dipper 100,000 Years from Now in Collaboration with the Sun	2011	28.3×38.1	アルシュ紙、太陽熱
210	水中から水上の北斗七星へ	The Big Dipper from Underwater to the Water Surface	2012	70×140×85.5	木、水、銅、貝殻、種子(逆)、塗料、蜜蝋、亜鉛筆、天然白亜、硫化カドミウム
211	闇への封書のフロッタージュ	A Sealed Letter with a Frottage to the Dark	2011	63.9×47	和紙、鉛筆、色鉛筆、紙
212	DARK BOX 2011	DARK BOX 2011	2011	37×60×35	鉄、闇、闇への鉛の封書
213	太陽と描いた点あるいは5000粒の太陽の涙	Sun and a Depicted Dot,or 5000 Teardrops of the Sun	2012	29.7×21×47	太陽熱、5000枚の紙
214	太陽と描いた無数の点あるいは熱の星空	Sun and Infinite Depicted Dots,or the Heat of the Starlit Sky	2012	61×92(9点)	遠野和紙、太陽熱

宮沢賢治・詩と絵の宇宙 —理想郷 イーハトーブを夢みて—

宮沢賢治が37年の短い生涯で遺した多くの童話や詩は世界中の多くの人々に親しまれ、さらに彼の描く世界観は内外の多くの芸術家にさまざまな視覚的聴覚的なイメージを喚起させ、新たな表現の源ともなっている。そして、今、自然への畏敬にみちた賢治の詩想に富んだ世界観や理想郷イーハトーブとその住人(花や木々、動物そして人間)によってくりひろげられる心象の世界は、東日本大震災とそれに続く原発事故という未曾有の問題を前にあらためて世界中の注目を集めている。

本展は、絵画や書簡や初版本等の資料類によりその実像を浮き彫りにすると同時に、賢治作品に触発された後世の画家等が描きあげた様々

な絵本や挿絵の原画なども併せて展示することにより賢治が発したメッセージの現代性、未来性、国際性を確認する内容とした。

会期中に開催した、スズキコージ(公開制作&ワークショップ)、小林敏也(幻燈会)、司修(描きおろしぬり絵コーナー)ら出品作家による各種催しは、現代の作家が宮沢賢治のテキストを自分へと引き寄せて独自の表現世界を創造する過程を間近に見ることができる興味深いものとなった。その他、宮沢賢治賞受賞作家でもある高橋源一郎氏による講演会、緑川明日香氏による朗読会の開催、出品作品関連の絵本コーナーの設置など、会期を通して宮沢賢治の魅力を最大限に体感できる展覧会構成とした。

会 期 2012年 4月28日(土)～ 6月17日(日)
会 場 いわき市立美術館 企画展示室
主 催 いわき市立美術館、NHKサービスセンター
後 援 NHK福島放送局
特別協力 宮沢賢治記念館、宮沢賢治イーハトーブ館、林風舎



作品リスト

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
第1章 世界にきらめく“Kenji”星						
1	宮沢賢治	雨ニモマケズ手帳	鉛筆・インク・色鉛筆/紙			
2	高村光太郎	雨ニモマケズ	墨/紙	1944年		182.3×89.4
3-1	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-2	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-3	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-4	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-5	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-6	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-7	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-8	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-9	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-10	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-11	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
3-12	棟方志功	雨ニモマケズ	木版/紙	1936年		28.2×39.6
4	井上有一	雨ニモマケズ	墨/紙	1951年		142.5×29.8
5-1	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	31.5×31.5
5-2	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-3	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-4	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-5	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-6	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-7	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-8	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-9	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-10	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-11	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-12	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×61
5-13	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×61
5-14	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-15	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-16	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-17	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
5-18	小林敏也	雨ニモマケズ	木版/紙	1991年	パロル舎	48.5×31.7
6	矢島峰月	雨ニモマケズ	墨/紙	2012年		
7-1	銭 稲孫 訳	『日本詩歌選』	書籍	1941年	文求堂書店	
7-2		『雪明り』	書籍	1944年	「雪明り」之会	
7-3	Gary Snyder 訳	"The Back Country"	書籍	1968年	New Directions	
7-4	Kerstin Vidaeus 訳	" Björnarna pa Nametokoyama"	書籍	1980年	Norstedts Klassker	
7-5	野島安太郎 訳	"Goos la 'CeListo"	書籍	1991年	日本エスベラント図書館刊行会	
7-6	小西 岳 訳	"Nokto de la Galaksia Fervojo"	書籍	1994年	日本エスベラント図書館刊行会	
7-7		주문이 많은 요리집(注文の多い料理店)	書籍	2000年		
7-8	P.A.George 訳	"Kuttikalkku Nalu Japan Kathakal"	書籍	2001年	Current Books	
7-9	P.A.George 訳	"Aakasagangayilootte Oru Theevandiyatra"	書籍	2001年	Current Books	
7-10	Sarah M. Strong、 Karen Colligan-Taylor 訳	"Masterworks of Miyazawa Kenji - Poems and Fairy Tales"	書籍	2002年	財団法人国際言語 文化振興財団	
7-11	P.A.George 訳	"Miyazawa Kenji's Ten Japanese Stories for children"	書籍	2005年	Northern Book Center	

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
7-12	Roger Pulvers 訳	"STRONG IN THE RAIN: Selected Poems"	書籍	2007年	Bloodaxe Books	
7-13	Hiroaki Sato 訳	"MIYAZAWA KENJI: Selections (Poets for the Millennium)"	書籍	2007年	University of California Press	
7-14	周龍梅 訳	『銀河鉄道之夜』	書籍	2011年	百花洲文芸出版社	
第2章 風土と環境 -心象スケッチ詩人・賢治を育んだもの						
1-1	宮沢賢治	日輪と山	水彩・鉛筆/紙	不明		
1-2	宮沢賢治	無題(赤玉)	水彩・鉛筆/紙	不明		
1-3	宮沢賢治	無題(ケミカルガーデン)	水彩・鉛筆/紙	不明		
1-4	宮沢賢治	無題(月夜のでんしんばしら)	写真に彩色	不明		
1-5	宮沢賢治	無題(ミミズクの絵)	墨/紙	不明		
2	関野準一郎	宮沢賢治肖像	木版/紙	1953年		
3-1	宮沢賢治	『春と修羅』初版本	書籍	1924年	関根書店	
3-2	宮沢賢治	『注文の多い料理店』初版本	書籍	1924年	社説出版部・東京光原社	
第3章 ようこそ!イーハトーブとメルヘンの世界へ - "すぎとおった風とほんとうのたべもの"						
1-1	矢吹申彦	コネクション ウィズ イーハトーブ	印刷/紙	1981年		72.5×48.5
1-2	矢吹申彦	コネクション ウィズ イーハトーブ	印刷/紙	1982年		72.5×48.5
2	吉田佳広	イーハトーブの(空想)地図	タイポグラフィ	1986年		102.5×72.5
3-1		『注文の多い料理店』広告チラシ	印刷/紙	1924年		
3-2		『注文の多い料理店』広告チラシ	印刷/紙	1924年		
3-3	菊池武雄	『注文の多い料理店』挿絵[複製]	印刷/紙	1924年		
森や野の仲間						
4-1	スズキコージ	注文の多い料理店	スクラッチボード	1987年	三起商行	25.8×18
4-2	スズキコージ	注文の多い料理店	スクラッチボード	1987年	三起商行	18×17
4-3	スズキコージ	注文の多い料理店	スクラッチボード	1987年	三起商行	18.2×33.8
4-4	スズキコージ	注文の多い料理店	スクラッチボード	1987年	三起商行	18×33.8
5-1	飯野和好	注文の多い料理店	鉛筆・水彩/紙	1992年	くもん出版	38×57
5-2	飯野和好	注文の多い料理店	鉛筆・水彩/紙	1992年	くもん出版	38.4×57
5-3	飯野和好	注文の多い料理店	鉛筆・水彩/紙	1992年	くもん出版	38.7×57.2
6-1	高野玲子	注文の多い料理店	エッチング・アクアチント/紙	1993年	TBSブリタニカ	31.5×45.2
6-2	高野玲子	注文の多い料理店	エッチング・アクアチント/紙	1989年	偕成社	31.5×45.2
6-3	高野玲子	注文の多い料理店	エッチング・アクアチント/紙	1989年	偕成社	31.5×45.5
7-1	高野玲子	どんぐりと山猫	エッチング・アクアチント/紙	1989年	偕成社	38.4×45.7
7-2	高野玲子	どんぐりと山猫	エッチング・アクアチント/紙	1989年	偕成社	31.6×40.4
7-3	高野玲子	どんぐりと山猫	エッチング・アクアチント/紙	1989年	偕成社	39.5×26.5
7-4	高野玲子	どんぐりと山猫	エッチング・アクアチント/紙	1989年	偕成社	35.5×39.5
8-1	畑中 純	どんぐりと山猫	木版/紙	1997年	筑摩書房	31.3×39.8
8-2	畑中 純	どんぐりと山猫	木版/紙	1997年	筑摩書房	40.6×27.7
8-3	畑中 純	どんぐりと山猫	木版/紙	1997年	筑摩書房	38.8×29.8
8-4	畑中 純	どんぐりと山猫	木版/紙	1997年	筑摩書房	31.8×46.7
9-1	田島征三	どんぐりと山猫	泥絵具/紙	2006年	三起商行	
9-2	田島征三	どんぐりと山猫	泥絵具/紙	2006年	三起商行	
9-3	田島征三	どんぐりと山猫	泥絵具/紙	2006年	三起商行	
9-4	田島征三	どんぐりと山猫	泥絵具/紙	2006年	三起商行	
10-1	石井聖岳	ツェねずみ	アクリル/紙	2009年	三起商行	
10-2	石井聖岳	ツェねずみ	アクリル/紙	2009年	三起商行	
10-3	石井聖岳	ツェねずみ	アクリル/紙	2009年	三起商行	
11-1	飯野和好	クンねずみ	鉛筆・水彩/紙	1993年	くもん出版	38.5×57
11-2	飯野和好	クンねずみ	鉛筆・水彩/紙	1993年	くもん出版	38.5×28.4

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
11-3	飯野和好	クンねずみ	鉛筆・水彩/紙	1993年	くもん出版	38.7×57
11-4	飯野和好	クンねずみ	鉛筆・水彩/紙	1993年	くもん出版	38.3×28.4
12-1	李 禹煥	蛙のゴム靴	水彩/紙	1990年	ものがたり文化の会	37.4×42.7
12-2	李 禹煥	蛙のゴム靴	水彩/紙	1990年	ものがたり文化の会	37.7×52.7
12-3	李 禹煥	蛙のゴム靴	水彩/紙	1990年	ものがたり文化の会	37.6×52.7
12-4	李 禹煥	蛙のゴム靴	水彩/紙	1990年	ものがたり文化の会	37.5×52.5
13-1	松成真理子	蛙のゴム靴	水彩/紙	2011年	三起商行	
13-2	松成真理子	蛙のゴム靴	水彩/紙	2011年	三起商行	
13-3	松成真理子	蛙のゴム靴	水彩/紙	2011年	三起商行	
13-4	松成真理子	蛙のゴム靴	水彩/紙	2011年	三起商行	
13-5	松成真理子	蛙のゴム靴	水彩/紙	2011年	三起商行	
14-1	中西夏之	土神と狐	色鉛筆/紙	1991年	ものがたり文化の会	37.2×53.2
14-2	中西夏之	土神と狐	色鉛筆/紙	1991年	ものがたり文化の会	37.2×53.2
14-3	中西夏之	土神と狐	色鉛筆/紙	1991年	ものがたり文化の会	37.2×53.2
14-4	中西夏之	土神と狐	色鉛筆/紙	1991年	ものがたり文化の会	37.2×53.2
15-1	高野玲子	土神ときつね	エッチング・アクアチント/紙	1992年	くもん出版	26.7×43
15-2	高野玲子	土神ときつね	エッチング・アクアチント/紙	1992年	くもん出版	27×39.1
15-3	高野玲子	土神ときつね	エッチング・アクアチント/紙	1992年	くもん出版	26.8×43.3
16-1	大畑いくの	土神ときつね	油彩・オイルパステル/紙	2010年	三起商行	42×68
16-2	大畑いくの	土神ときつね	油彩・オイルパステル/紙	2010年	三起商行	42×68
16-3	大畑いくの	土神ときつね	油彩・オイルパステル/紙	2010年	三起商行	42×68
16-4	大畑いくの	土神ときつね	油彩・オイルパステル/紙	2010年	三起商行	42×68
17-1	深澤省三	カイロだんちょう	ガッシュ/紙	1979年	NHKサービスセンター	31×43.6
17-2	深澤省三	カイロだんちょう	ガッシュ/紙	1979年	NHKサービスセンター	31.2×43.6
17-3	深澤省三	カイロだんちょう	ガッシュ/紙	1979年	NHKサービスセンター	31×43.6
17-4	深澤省三	カイロだんちょう	ガッシュ/紙	1979年	NHKサービスセンター	31.1×43.6
〈風と雪と童っ子〉						
18	吉田佳広	風の又三郎	タイポグラフィ	1976年		102.5×72.5
191	畑中 純	風の又三郎	木版/紙	1985年	潮出版社	26.5×34.5
192	畑中 純	風の又三郎	木版/紙	1985年	潮出版社	31.7×23.5
193	畑中 純	風の又三郎	木版/紙	1985年	潮出版社	30.5×39.5
20-1	伊勢英子	風の又三郎	アクリル・鉛筆/和紙	1993年	くもん出版	36.2×50
20-2	伊勢英子	風の又三郎	アクリル・鉛筆/和紙	1993年	くもん出版	35.3×48.1
20-3	伊勢英子	風の又三郎	アクリル・鉛筆/和紙	1993年	くもん出版	34.2×38.6
20-4	伊勢英子	風の又三郎	アクリル・鉛筆/和紙	1993年	くもん出版	37.5×49
20-5	伊勢英子	風の又三郎	アクリル・鉛筆/和紙	1993年	くもん出版	31.4×48.9
21-1	田原田鶴子	風の又三郎	油彩/ボード	2007年	偕成社	33.3×24.1
21-2	田原田鶴子	風の又三郎	油彩/ボード	2007年	偕成社	31.7×41
21-3	田原田鶴子	風の又三郎	油彩/ボード	2007年	偕成社	31.8×41
21-4	田原田鶴子	風の又三郎	油彩/ボード	2007年	偕成社	31.8×41
22-1	伊勢英子	ざしき童子のはなし	アクリル/紙	1985年	講談社	34.3×53
22-2	伊勢英子	ざしき童子のはなし	アクリル/紙	1985年	講談社	32.3×53
22-3	伊勢英子	ざしき童子のはなし	アクリル/紙	1985年	講談社	33.2×53
22-4	伊勢英子	ざしき童子のはなし	アクリル/紙	1985年	講談社	31.3×53
23-5	堀内誠一	雪わたり	アクリル/紙	1969年	福音館書店	38×53.8
23-6	堀内誠一	雪わたり	アクリル/紙	1969年	福音館書店	38×63.3
23-7	堀内誠一	雪わたり	アクリル/紙	1969年	福音館書店	38.2×54.2

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
23-8	堀内誠一	雪わたり	アクリル/紙	1969年	福音館書店	37.9×54.1
24-1	矢吹申彦	雪渡り	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.5×51.5
24-2	矢吹申彦	雪渡り	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.5×25.5
24-3	矢吹申彦	雪渡り	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.5×51.5
24-4	矢吹申彦	雪渡り	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.5×26
25-1	高松次郎	水仙月の四日	鉛筆/紙	1983年		40.9×32.9
25-2	高松次郎	水仙月の四日	鉛筆・不透明水彩/色紙	1983年		37.5×27.9
25-3	高松次郎	水仙月の四日	鉛筆・不透明水彩/色紙	1983年		38.2×31.8
25-4	高松次郎	水仙月の四日	鉛筆・不透明水彩/色紙	1983年		26.5×22.8
25-5	高松次郎	宮沢賢治	鉛筆・不透明水彩/紙	1985年		38.3×28
26-1	伊勢英子	水仙月の四日	アクリル/和紙	1995年	偕成社	34.8×44.8
26-2	伊勢英子	水仙月の四日	アクリル/和紙	1995年	偕成社	35.8×46.5
26-3	伊勢英子	水仙月の四日	アクリル/和紙	1995年	偕成社	26.9×37.8
26-4	伊勢英子	水仙月の四日	アクリル/和紙	1995年	偕成社	36×47.7
<花鳥の美と哀しみ>						
27-1	いわさきちひろ	おきなぐさ	墨/紙	1969年	童心社	
27-3	いわさきちひろ	おきなぐさ	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
27-4	いわさきちひろ	おきなぐさ	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
28-2	いわさきちひろ	黄いろのトマト	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
28-3	いわさきちひろ	黄いろのトマト	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
28-5	いわさきちひろ	黄いろのトマト	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
28-6	いわさきちひろ	黄いろのトマト	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
28-8	いわさきちひろ	黄いろのトマト	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
28-9	いわさきちひろ	黄いろのトマト	鉛筆・墨/紙	1969年	童心社	
29-1	関野準一郎	「よだかの星」連作	コラグラフ	1963年		70.5×56.5
29-2	関野準一郎	「よだかの星」連作	コラグラフ	1963年		70.5×56.5
29-3	関野準一郎	「よだかの星」連作	コラグラフ	1963年		70.5×56.5
29-4	関野準一郎	「よだかの星」連作	コラグラフ	1963年		70.5×56.5
29-5	関野準一郎	「よだかの星」連作	コラグラフ	1963年		70.5×56.5
29-6	関野準一郎	「よだかの星」連作	コラグラフ	1963年		70.5×56.5
30-1	工藤甲人	よだかの星	紙本彩色	1984年	福武書店	28.5×51.6
30-2	工藤甲人	よだかの星	紙本彩色	1984年	福武書店	28.5×50.5
30-3	工藤甲人	よだかの星	紙本彩色	1984年	福武書店	28.5×50.5
30-4	工藤甲人	よだかの星	紙本彩色	1984年	福武書店	28.5×50.5
31-1	伊勢英子	よだかの星	アクリル/紙	1986年	講談社	26.5×37.5
31-2	伊勢英子	よだかの星	アクリル/紙	1986年	講談社	30×52.8
31-3	伊勢英子	よだかの星	アクリル/紙	1986年	講談社	30.1×52.8
31-4	伊勢英子	よだかの星	アクリル/紙	1986年	講談社	29.7×47.6
32-1	黒井 健	よだかの星	色鉛筆/紙	1993年	くもん出版	35.5×52
32-2	黒井 健	よだかの星	色鉛筆/紙	1993年	くもん出版	35.5×31.6
32-3	黒井 健	よだかの星	色鉛筆/紙	1993年	くもん出版	35.5×30.6
32-4	黒井 健	よだかの星	色鉛筆/紙	1993年	くもん出版	35.5×52
33-1	ささめやゆき	よだかの星	クレパス/紙	2008年	三起商行	35×55
33-2	ささめやゆき	よだかの星	クレパス/紙	2008年	三起商行	35×55
33-3	ささめやゆき	よだかの星	クレパス/紙	2008年	三起商行	35×55
33-4	ささめやゆき	よだかの星	クレパス/紙	2008年	三起商行	35×55
34-1	近藤弘明	めくらぶとうと虹	紙本彩色	1987年	福武書店	26×47.1

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
34-2	近藤弘明	めくらぶとうと虹	紙本彩色	1987年	福武書店	26.5×49.5
34-3	近藤弘明	めくらぶとうと虹	紙本彩色	1987年	福武書店	27.6×50.5
34-4	近藤弘明	めくらぶとうと虹	紙本彩色	1987年	福武書店	26×47
35-1	近藤弘明	ひのきとひなげし	紙本彩色	1986年	福武書店	28.4×51.5
35-2	近藤弘明	ひのきとひなげし	紙本彩色	1986年	福武書店	23.9×32.9
35-3	近藤弘明	ひのきとひなげし	紙本彩色	1986年	福武書店	23.9×32.9
35-4	近藤弘明	ひのきとひなげし	紙本彩色	1986年	福武書店	27×50.2
35-5	近藤弘明	ひのきとひなげし	紙本彩色	1986年	福武書店	26.5×48.7
36-1	及川賢治	いちょうの実	インク・鉛筆/紙	2008年	三起商行	38.4×54.3
36-2	及川賢治	いちょうの実	インク・鉛筆/紙	2008年	三起商行	38.4×54.3
36-3	及川賢治	いちょうの実	インク・鉛筆/紙	2008年	三起商行	38.4×54.3
36-4	及川賢治	いちょうの実	インク・鉛筆/紙	2008年	三起商行	38.4×54.3
37-1	佐藤(佐伯)義郎	やまなし	水彩/紙	1946年	日本書院	23×19
37-2	佐藤(佐伯)義郎	やまなし	水彩/紙	1946年	日本書院	23×19
37-3	佐藤(佐伯)義郎	やまなし	水彩/紙	1946年	日本書院	23×19
37-4	佐藤(佐伯)義郎	やまなし	水彩/紙	1946年	日本書院	23×19
38-1	小林敏也	やまなし	インク/スクラッチボード	1985年	パロル舎	20.3×23/20.3×23
38-2	小林敏也	やまなし	インク/スクラッチボード	1985年	パロル舎	22.2×20.3/20.3×23
38-3	小林敏也	やまなし	インク/スクラッチボード	1985年	パロル舎	20.3×23/20.3×23
38-4	小林敏也	やまなし	インク/スクラッチボード	1985年	パロル舎	20.3×23/15.7×23
39-1	遠山繁年	やまなし	リトグラフ/紙	1987年	借成社	32.9×26.9
39-2	遠山繁年	やまなし	リトグラフ/紙	1987年	借成社	32.7×52.2
39-3	遠山繁年	やまなし	リトグラフ/紙	1987年	借成社	32.8×28
39-4	遠山繁年	やまなし	リトグラフ/紙	1987年	借成社	32.6×52.1
40-1	川上和生	やまなし	アクリルガッシュ/紙	2006年	三起商行	
40-2	川上和生	やまなし	アクリルガッシュ/紙	2006年	三起商行	
40-3	川上和生	やまなし	アクリルガッシュ/紙	2006年	三起商行	
40-4	川上和生	やまなし	アクリルガッシュ/紙	2006年	三起商行	
41	マリ 林	まなづるとダアリア(3枚組)	油彩・クレパス/紙	1993年	くもん出版	32.8×47.8/33.5×24.2/33.5×24.2

<夕陽と月明かりのファンタジア>

42-1	高松次郎	鹿踊りのはじまり	鉛筆・色鉛筆/紙	1986年		38.2×52.6
42-2	高松次郎	鹿踊りのはじまり	鉛筆・色鉛筆/紙	1986年		38.3×52.8
42-3	高松次郎	鹿踊りのはじまり	鉛筆・色鉛筆/紙	1986年		38.2×52.8
42-4	高松次郎	鹿踊りのはじまり	鉛筆・色鉛筆/紙	1986年		38.5×52.8
42-5	高松次郎	鹿踊りのはじまり	鉛筆・不透明水彩/紙	1987年		38.6×57
43-1	遠山繁年	月夜のでんしんぼしら	ガッシュほか/紙	1989年	借成社	47.2×66.4
43-2	遠山繁年	月夜のでんしんぼしら	ガッシュほか/紙	1989年	借成社	38.4×34.9
43-3	遠山繁年	月夜のでんしんぼしら	ガッシュほか/紙	1989年	借成社	40×35
43-4	遠山繁年	月夜のでんしんぼしら	ガッシュほか/紙	1989年	借成社	46.8×63.2
44-1	竹内通雅	月夜のでんしんぼしら	アクリル/紙	2009年	三起商行	38×54
44-2	竹内通雅	月夜のでんしんぼしら	アクリル/紙	2009年	三起商行	38×54
44-3	竹内通雅	月夜のでんしんぼしら	アクリル/紙	2009年	三起商行	38×54
44-4	竹内通雅	月夜のでんしんぼしら	アクリル/紙	2009年	三起商行	38×54
45-4	茂田井武	セロ弾きのゴーシュ	ガッシュ/紙	1956年	福音館書店	
45-5	茂田井武	セロ弾きのゴーシュ	ガッシュ/紙	1956年	福音館書店	
45-7	茂田井武	セロ弾きのゴーシュ	ガッシュ/紙	1956年	福音館書店	

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
45-8	茂田井武	セロ弾きのゴーシュ	ガッシュ/紙	1956年	福音館書店	
46-1	名倉靖博	セロ弾きのゴーシュ	透明水彩・色鉛筆ほか/紙	1992年	くもん出版	47.8×39
46-2	名倉靖博	セロ弾きのゴーシュ	透明水彩・色鉛筆ほか/紙	1992年	くもん出版	34×54.5
46-3	名倉靖博	セロ弾きのゴーシュ	透明水彩・色鉛筆ほか/紙	1992年	くもん出版	
46-4	名倉靖博	セロ弾きのゴーシュ	透明水彩・色鉛筆ほか/紙	1992年	くもん出版	38.8×54.3
第4章 “ほんとうの幸せ” とは						
〈地の恵み、人の営み、天の災い〉						
1-1	片山 健	狼森と策森、盗森	油彩/キャンバス	2008年	三起商行	
1-2	片山 健	狼森と策森、盗森	油彩/キャンバス	2008年	三起商行	
1-3	片山 健	狼森と策森、盗森	油彩/キャンバス	2008年	三起商行	
1-4	片山 健	狼森と策森、盗森	油彩/キャンバス	2008年	三起商行	
2-1	矢吹申彦	なめとこ山の熊	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.5×51.5
2-2	矢吹申彦	なめとこ山の熊	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.4×25.7
2-3	矢吹申彦	なめとこ山の熊	アクリル/ボード	1992年	くもん出版	36.4×51.5
3-1	武井武雄	オツベルと象	水彩・クレヨン/紙	1971年	中央公論社	
3-2	武井武雄	オツベルと象	水彩・クレヨン/紙	1971年	中央公論社	
3-3	武井武雄	オツベルと象	水彩・クレヨン/紙	1971年	中央公論社	
3-4	武井武雄	オツベルと象	水彩・クレヨン/紙	1971年	中央公論社	
4-1	スズキコージ	オツベルと象	水彩・ガッシュ/紙	1993年	くもん出版	39.5×54.9
4-2	スズキコージ	オツベルと象	水彩・ガッシュ/紙			31.1×27.3
4-3	スズキコージ	オツベルと象	水彩・ガッシュ/紙			31.7×27.4
4-4	スズキコージ	オツベルと象	水彩・ガッシュ/紙			40×50.2
5-1	荒井良二	オツベルと象	オイルパステル・鉛筆・色鉛筆/紙	2007年	三起商行	
5-2	荒井良二	オツベルと象	オイルパステル・鉛筆・色鉛筆/紙	2007年	三起商行	
5-3	荒井良二	オツベルと象	オイルパステル・鉛筆・色鉛筆/紙	2007年	三起商行	
5-4	荒井良二	オツベルと象	オイルパステル・鉛筆・色鉛筆/紙	2007年	三起商行	
6-1	堀川理万子	氷河鼠の毛皮	アクリルガッシュ/紙	2011年	三起商行	
6-2	堀川理万子	氷河鼠の毛皮	アクリルガッシュ/紙	2011年	三起商行	
6-3	堀川理万子	氷河鼠の毛皮	アクリルガッシュ/紙	2011年	三起商行	
6-4	堀川理万子	氷河鼠の毛皮	アクリルガッシュ/紙	2011年	三起商行	
6-5	堀川理万子	氷河鼠の毛皮	アクリルガッシュ/紙	2011年	三起商行	
7	井上有一	虔十公園林	コンテ/和紙	1984年		41×78
8-1	伊藤 亘	虔十公園林	ペーパーレリーフ	1987年	偕成社	34.7×27.2
8-2	伊藤 亘	虔十公園林	ペーパーレリーフ	1987年	偕成社	34.7×28
8-3	伊藤 亘	虔十公園林	ペーパーレリーフ	1987年	偕成社	32×54.4
9-1	太田大八	虔十公園林	アクリルガッシュ・水彩/紙	1993年	くもん出版	23.6×21.7
9-2	太田大八	虔十公園林	アクリルガッシュ・水彩/紙	1993年	くもん出版	36.3×55.7
9-3	太田大八	虔十公園林	アクリルガッシュ・水彩/紙	1993年	くもん出版	32.4×24
9-4	太田大八	虔十公園林	アクリルガッシュ・水彩/紙	1993年	くもん出版	32.5×48.2
10	矢吹申彦	虔十公園林	印刷/紙	1986年		80.5×60.5
11-1	スズキコージ	グスコブドリの伝記	水彩・ガッシュ/紙	1993年	くもん出版	40.3×54.9
11-2	スズキコージ	グスコブドリの伝記	水彩・ガッシュ/紙	1993年	くもん出版	39.4×51.3
11-3	スズキコージ	グスコブドリの伝記	水彩・ガッシュ/紙	1993年	くもん出版	39.7×50.7
11-4	スズキコージ	グスコブドリの伝記	水彩・ガッシュ/紙	1993年	くもん出版	39.1×27.7
12-1	司 修	グスコブドリは、イーハトーブの大きな森のなかに生まれました	水彩/紙	2011年		20×14
12-2	司 修	カッコウドリ、トオルベカラズ	水彩/紙	2011年		20×14
12-3	司 修	それは龍をしょった目の鋭い男でした	水彩/紙	2011年		20×14

No	作家名	作品名	技法・材質等	制作(発行)年	発行者	サイズ(縦×横)
12-4	司 修	もう飢饉は過ぎたの？	水彩/紙	2011年		20×14
12-5	司 修	イーハトーブてぐす工場	水彩/紙	2011年		20×14
12-6	司 修	にわかにくらくらっと地震がはじまりました	水彩/紙	2011年		20×14
12-7	司 修	汽車はその日のひるすぎ、イーハトーブの市に着きました	水彩/紙	2011年		20×14
12-8	司 修	大博士はおもちゃのような飛行船に乗って	水彩/紙	2011年		20×14
12-9	司 修	あの森の中からたれかにつれて行かれたネリだったので	水彩/紙	2011年		20×14
12-10	司 修	ブドリはみんなを船で帰してしまって	水彩/紙	2011年		20×14

<異次元への旅立ち>

14-1	東 逸子		水彩、ミクストメディア・紙	1993年	くもん出版	25.6×41.5
14-2	東 逸子	銀河鉄道の夜	水彩、ミクストメディア・紙			29.6×44.6
14-3	東 逸子	銀河鉄道の夜	水彩、ミクストメディア・紙			22.6×38.5
14-4	東 逸子	銀河鉄道の夜	水彩、ミクストメディア・紙			22.9×39.2
14-5	東 逸子	銀河鉄道の夜	水彩、ミクストメディア・紙			22.5×38.5
14-6	東 逸子	銀河鉄道の夜	水彩、ミクストメディア・紙			22.6×38.5
15-1	田原田鶴子	銀河鉄道の夜	油彩/ボード	2000年	借成社	32×41
15-2	田原田鶴子	銀河鉄道の夜	油彩/ボード			27×22
15-3	田原田鶴子	銀河鉄道の夜	油彩/ボード			31.7×41
15-4	田原田鶴子	銀河鉄道の夜	油彩/ボード			31.7×41
15-5	田原田鶴子	銀河鉄道の夜	油彩/ボード			27.3×22
16-1	司 修	雁の童子	水彩	2004年	借成社	48.6×38.1
16-2	司 修	雁の童子	水彩			48.6×38.1
16-3	司 修	雁の童子	水彩			48.6×38.1
16-4	司 修	雁の童子	水彩			60.6×45.5
17-	司 修	雁の童子	油彩/板	2004年		54.5×32.5
18-2	赤羽末吉	ひかりの素足	日本画顔料/紙			30.2×23.3
18-4	赤羽末吉	ひかりの素足	日本画顔料/紙			30.3×24.2
18-6	赤羽末吉	ひかりの素足	日本画顔料/紙			41×48.4
18-8	赤羽末吉	ひかりの素足	日本画顔料/紙			42.2×53
19-1	太田大八	ひかりの素足	アクリルグワッシュ、水彩	1992年	くもん出版	36.4×55.5
19-2	太田大八	ひかりの素足	アクリルグワッシュ、水彩			34.2×47.8
19-3	太田大八	ひかりの素足	アクリルグワッシュ、水彩			32.5×47.8
19-4	太田大八	ひかりの素足	アクリルグワッシュ、水彩			32.5×24
20	司 修	賢治への手紙	映像			

資料

1	宮沢賢治	「永訣の朝」原稿[複製] 1～3葉	写真			24×33.5
2	宮沢賢治	「春と修羅」原稿[複製] 1～3葉	写真			24×33.5
3	宮沢賢治	「無声慟哭」原稿[複製] 1～3葉	写真			24×33.5
4	宮沢賢治	メモ「ペンネンノルデはいまは居ないよ、太陽にできた黒い棘をとりに行ったよ。」	複製			
5	宮沢賢治	弟妹あて書簡	墨/紙	1931年		
6	宮沢賢治	両親あて書簡	墨/紙	1931年		
7	宮沢賢治	絶筆二首	墨/紙	1933年		23×17
8		国訳妙法蓮華経	書籍	1934年		

ホノルル美術館所蔵 北斎展 葛飾北斎生誕250周年記念

東洋美術の宝庫と称されるハワイのホノルル美術館から一括借用した葛飾北斎の初期から晩年までの170点を展示する巡回展(国内4館巡回)。ホノルル美術館は、米国でボストン、シカゴの両美術館に次ぐ規模の浮世絵コレクションで有名で、同館所蔵の歌川広重の作品などはこれまでもよく紹介されていた。しかしながら、約450点もの葛飾北斎の作品を収蔵していることはあまり知られておらず、ホノルル美術館所蔵による北斎展が同館以外で開催されるのはこれが初めてである。

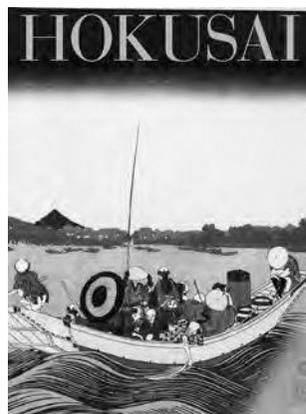
いわき市立美術館で北斎の展覧会を開催するのは本展で3回目だが、今回の見どころとしては、摺りや保存の状態が良く色がきれいに残る版画が数多く見受けられたこと、また、代表作〈富嶽三十六景〉44図に加え、〈諸国瀧廻り〉〈諸国名橋奇覧〉〈琉球八景〉〈詩哥写真鏡〉〈百人一首うはかゑとき〉の揃物全図が一堂に展示さ

れたことなどが挙げられる。さらに、日本初公開の版画や肉筆画なども出品され、展覧会としては質・量ともに充実した内容であったといえよう。

入場者は22,700人を超え、過去2回の北斎展を大きく超える数となり、夏休み期間中の児童・生徒をはじめ大勢の入場者で賑わった。会場では、「子どものための鑑賞ガイド」と大人向けの「鑑賞の手びき」を配布した。

会期中には、関連の催しとして、北斎の芸術について理解を深めるための講演会「北斎の面白い作品研究」、浮世絵版画の制作過程を気軽に学び体験することを目的とした公開制作&ワークショップ「摺り師のワザ見聞! いざ体験!」、さらに江戸にちなんだ芸能を紹介する「いわき木遣り、纏振りと梯子乗り」と講談「一籠斎貞山の怪談」を開催し、好評を得た。

会 期 2012年 7月21日(土)～ 8月26日(日)
 会 場 いわき市立美術館 企画展示室
 主 催 いわき市立美術館 福島民報社
 協 力 ホノルル美術館
 後 援 アメリカ大使館
 企画協力 アートシステム
 協 賛 日本航空



作品リスト

No.	シリーズ	タイトル	制作年(和暦)	制作年(西暦)	作品サイズ(cm)	形態
1		富士見西行図	天明4-5年頃	1784-1785年頃	67.8×11.8	柱絵判錦絵
2		青面金剛図	寛政2年頃	1790年頃	37.3×13.7	中短冊判錦絵
3		花車を引く唐子	寛政2年	1790年	38.6×26.3	竪大判錦絵
4	浮絵	東叡山中堂之内図	天明8-寛政1年頃	1788-1789年頃	25.3×38.7	横大判錦絵
5		浅草金龍山観世音境内之内図	天明1-寛政2年頃	1781-1790年頃	23.2×37.0	横大判錦絵
6	新板浮絵	樊噲鴻門之会ノ図	寛政2年頃	1790年頃	25.3×37.1	横大判錦絵
7	新板浮絵	浦島竜宮入の図	寛政2年頃	1790年頃	24.9×37.3	横大判錦絵
8		市川八百蔵 つか元きつね	天明6年	1786年	30.3×14.7	竪細判錦絵
9		沢村宗十郎 から木まさ右衛門	寛政3年	1791年	28.9×13.2	竪細判錦絵
10		市川之助 くわんじや太郎 嵐龍蔵 ゆりの八郎	寛政3年	1791年	30.3×14.8	竪細判錦絵
11		岩井半四郎 下女のはつ	寛政5年	1793年	28.8×13.0	竪細判錦絵
12	新板浮絵	忠臣蔵第四段目	文化12年頃	1815年頃	23.1×34.9	横間判錦絵
13		竹馬	文化前-中期頃	1804-1813年頃	33.4×5.7	短冊判錦絵
14	新板浮絵	八ツ山花盛群集之図	文化6-10年頃	1809-1813年頃	25.8×38.2	横大判錦絵
15	假名手本忠臣蔵	八段目	文化3年	1806年	26.4×39.0	横大判錦絵
16	假名手本忠臣蔵	十一段目	文化3年	1806年	25.6×37.9	横大判錦絵
17		僧正遍昭	文化中期頃	1809-1813年頃	39.5×26.5	竪大判錦絵
18		喜撰法師	文化中期頃	1809-1813年頃	39.9×26.4	竪大判錦絵
19	東海道五十三次	由井	文化8年頃	1811年頃	23.2×17.4	竪中判錦絵
20	東海道五十三次	興津	文化8年頃	1811年頃	23.3×17.5	竪中判錦絵
21	東海道五十三次	江尻	文化8年頃	1811年頃	23.2×17.5	竪中判錦絵
22	東海道五十三次	岡崎	文化8年頃	1811年頃	23.2×17.4	竪中判錦絵
23	雪月花	隅田	天保3-4年頃	1832-1833年頃	25.4×38.6	横大判錦絵
24	雪月花	淀川	天保3-4年頃	1832-1833年頃	26.2×38.6	横大判錦絵
25	千絵の海	五島鯨突	天保初年頃	1832-1834年頃	20.6×29.9	横中判錦絵
26		桔梗にとんぼ	天保初-中期頃	1833-1835年頃	23.9×37.2	横大判錦絵
27		牡丹に蝶	天保初-中期頃	1833-1835年頃	25.2×38.8	横大判錦絵
28		雪松に鶴	天保5年頃	1834年頃	52.7×23.6	長大判錦絵
29		游亀	天保5年頃	1834年頃	49.9×22.7	長大判錦絵
30		滝に鯉	天保5年頃	1834年頃	49.5×22.5	長大判錦絵
31		鸞と垂桜	天保3年頃	1832年頃	25.1×18.2	竪中判錦絵
32		翡翠 鳶尾艸 瞿麦	天保3年頃	1832年頃	25.5×18.7	竪中判錦絵
33		鷹	天保中期頃	1835-1836年頃	22.0×31.3	団扇絵・錦絵
34	勝景奇覧	信列 <small>(ママ)(ママ)(ママ)</small> 阪防湖	天保中期頃	1834-1836年頃	21.9×28.9	団扇絵・錦絵
35	勝景奇覧	上列 榛名山 <small>(ママ)</small>	天保中期頃	1834-1836年頃	23.1×29.8	団扇絵・錦絵
36	勝景奇覧	甲州湯村	天保中期頃	1834-1836年頃	23.0×29.8	団扇絵・錦絵
37		地方測量之図	嘉永1年	1848年	39.4×53.1	横大々判錦絵
38		女淡島	寛政10年頃	1798年頃	23.2×17.8	摺物
39		鶴か岡八幡お宮参り	寛政10年頃	1798年頃	23.7×17.9	摺物
40	春興五十三駄之内	日本橋	享和4年	1804年	13.5×36.5	摺物
41	春興五十三駄之内	藤枝	享和4年	1804年	13.0×34.6	摺物
42	春興五十三駄之内	岡崎	享和4年	1804年	13.4×35.6	摺物
43		見立頼朝図	享和-文化初期頃	1801-1806年頃	19.7×54.8	摺物
44		生花園	文化2年頃	1805年頃	16.6×38.8	摺物
45		金魚すくいの母子図	文化2年頃	1805年頃	19.1×52.1	摺物
46		休茶屋図	享和-文化年代初期	1800年代初期	19.2×52.2	摺物
47		栈橋の美人図	文化2年頃	1805年頃	19.4×51.7	摺物
48		俵を持ち上げる大黒天	文政8年か	1825年か	20.5×17.5	摺物
49		北斎漫画(初編)			22.7×15.8×1.0	版本
50		北斎漫画(二編)	文政2年	1819年	22.7×15.8×1.2	版本
51		北斎漫画(三編)	文化14年	1817年	22.7×15.8×1.2	版本
52		北斎漫画(四編)	文化14年	1817年	22.7×15.8×1.2	版本
53		北斎漫画(五編)	文化13年	1816年	22.7×15.8×1.2	版本
54		北斎漫画(六編)	文政2年	1819年	22.7×15.8×1.0	版本
55		北斎漫画(七編)	文政2年	1819年	22.7×15.8×1.0	版本
56		北斎漫画(八編)	文化14年	1817年	22.7×15.8×1.0	版本
57		北斎漫画(九編)	文政2年	1819年	22.7×15.8×1.0	版本
58		北斎漫画(十編)	文政2年	1819年	22.7×15.8×1.0	版本

No.	シリーズ	タイトル	制作年(和暦)	制作年(西暦)	作品サイズ(cm)	形態
59		蔬菜に撫子図	文化8-文政3年頃	1811-1820年頃	24.5×52.0	紙本墨画着色 額装
60		渡舟図	天保年代初頭頃	1830年代初頭頃	42.5×71.5	絹本着色 軸装
61		竹屋の渡し雪景図	文政3-天保1年頃	1820-1830年頃	24.5×31.0	絹本墨画 軸装
62	富嶽三十六景	凱風快晴	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×36.8	横大判錦絵
63	富嶽三十六景	神奈川沖浪裏	天保2年前後	1830-1832年頃	25.9×38.5	横大判錦絵
64	富嶽三十六景	山下白雨	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×38.2	横大判錦絵
65	富嶽三十六景	江戸日本橋	天保2年前後	1830-1832年頃	25.4×37.9	横大判錦絵
66	富嶽三十六景	江都駿河町三井見世略図	天保2年前後	1830-1832年頃	24.7×36.6	横大判錦絵
67	富嶽三十六景	東都駿台	天保2年前後	1830-1832年頃	24.6×38.0	横大判錦絵
68	富嶽三十六景	東都浅草本願寺	天保2年前後	1830-1832年頃	24.7×36.5	横大判錦絵
69	富嶽三十六景	本所立川	天保2年前後	1830-1832年頃	25.8×38.3	横大判錦絵
70	富嶽三十六景	深川万年橋下	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×37.3	横大判錦絵
71	富嶽三十六景	五百らかん寺さゞみ堂	天保2年前後	1830-1832年頃	24.6×37.8	横大判錦絵
72	富嶽三十六景	青山圓座奈	天保2年前後	1830-1832年頃	26.2×38.8	横大判錦絵
73	富嶽三十六景	隠田の水車	天保2年前後	1830-1832年頃	26.1×38.6	横大判錦絵
74	富嶽三十六景	下目黒	天保2年前後	1830-1832年頃	25.4×36.7	横大判錦絵
75	富嶽三十六景	礪川雪ノ且	天保2年前後	1830-1832年頃	24.8×37.8	横大判錦絵
76	富嶽三十六景	御厩川岸より两国橋夕陽見	天保2年前後	1830-1832年頃	25.7×37.0	横大判錦絵
77	富嶽三十六景	隅田川関屋の里	天保2年前後	1830-1832年頃	26.2×38.3	横大判錦絵
78	富嶽三十六景	武州千住	天保2年前後	1830-1832年頃	26.0×38.4	横大判錦絵
79	富嶽三十六景	従千住花街眺望ノ不二	天保2年前後	1830-1832年頃	25.4×37.7	横大判錦絵
80	富嶽三十六景	武陽佃島	天保2年前後	1830-1832年頃	26.0×38.5	横大判錦絵
81	富嶽三十六景	上総ノ海路	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×36.8	横大判錦絵
82	富嶽三十六景	登戸浦	天保2年前後	1830-1832年頃	25.0×37.0	横大判錦絵
83	富嶽三十六景	東海道品川御殿山ノ不二	天保2年前後	1830-1832年頃	26.2×38.4	横大判錦絵
84	富嶽三十六景	武州玉川	天保2年前後	1830-1832年頃	24.4×37.5	横大判錦絵
85	富嶽三十六景	東海道程ヶ谷	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×37.4	横大判錦絵
86	富嶽三十六景	相州七里濱	天保2年前後	1830-1832年頃	26.4×38.5	横大判錦絵
87	富嶽三十六景	相州江の島	天保2年前後	1830-1832年頃	25.6×38.1	横大判錦絵
88	富嶽三十六景	相州仲原	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×38.0	横大判錦絵
89	富嶽三十六景	相州梅沢左	天保2年前後	1830-1832年頃	25.6×37.8	横大判錦絵
90	富嶽三十六景	相州箱根湖水	天保2年前後	1830-1832年頃	25.1×37.4	横大判錦絵
91	富嶽三十六景	甲州三島越	天保2年前後	1830-1832年頃	26.2×38.8	横大判錦絵
92	富嶽三十六景	駿州片倉茶園ノ不二	天保2年前後	1830-1832年頃	24.8×37.1	横大判錦絵
93	富嶽三十六景	駿州大野新田	天保2年前後	1830-1832年頃	25.1×37.4	横大判錦絵
94	富嶽三十六景	東海道江尻田子の浦略図	天保2年前後	1830-1832年頃	25.7×38.4	横大判錦絵
95	富嶽三十六景	東海道金谷ノ不二	天保2年前後	1830-1832年頃	25.8×37.6	横大判錦絵
96	富嶽三十六景	遠江山中	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×36.8	横大判錦絵
97	富嶽三十六景	東海道吉田	天保2年前後	1830-1832年頃	24.5×37.5	横大判錦絵
98	富嶽三十六景	尾州不二見原	天保2年前後	1830-1832年頃	24.4×37.5	横大判錦絵
99	富嶽三十六景	甲州犬目峠	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×38.0	横大判錦絵
100	富嶽三十六景	甲州三坂水面	天保2年前後	1830-1832年頃	25.9×38.8	横大判錦絵
101	富嶽三十六景	甲州伊沢眺	天保2年前後	1830-1832年頃	25.3×37.8	横大判錦絵
102	富嶽三十六景	信州諏訪湖	天保2年前後	1830-1832年頃	26.2×38.6	横大判錦絵
103	富嶽三十六景	甲州石班澤	天保2年前後	1830-1832年頃	25.8×38.6	横大判錦絵
104	富嶽三十六景	身延川裏ノ不二	天保2年前後	1830-1832年頃	25.5×37.6	横大判錦絵
105	富嶽三十六景	諸人登山	天保2年前後	1830-1832年頃	24.6×37.4	横大判錦絵
106	諸国瀧廻り	和州吉野義経馬洗滝	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.0×26.0	縦大判錦絵
107	諸国瀧廻り	相州大山ろうべんの瀧	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.0×26.2	縦大判錦絵
108	諸国瀧廻り	下野黒髪山きりふりの瀧	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.9×26.3	縦大判錦絵
109	諸国瀧廻り	東都葵ヶ岡の滝	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.8×26.3	縦大判錦絵
110	諸国瀧廻り	美濃ノ国養老の滝	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.0×26.0	縦大判錦絵
111	諸国瀧廻り	木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.7×25.9	縦大判錦絵
112	諸国瀧廻り	東海道坂ノ下清滝くわんおん	天保3-4年頃	1832-1833年頃	38.2×26.7	縦大判錦絵
113	諸国瀧廻り	木曾海道小野ノ瀑布	天保3-4年頃	1832-1833年頃	37.4×25.6	縦大判錦絵
114	諸国名橋奇覧	山城あらし山吐月橋	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.7×37.9	横大判錦絵
115	諸国名橋奇覧	足利行道山くものかけはし	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.8×38.1	横大判錦絵
116	諸国名橋奇覧	かうつけ佐野ふなはしの古づ	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.6×38.1	横大判錦絵

No.	シリーズ	タイトル	制作年(和暦)	制作年(西暦)	作品サイズ(cm)	形態
117	諸国名橋奇覧	飛越の堺つりはし	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.8×37.8	横大判錦絵
118	諸国名橋奇覧	さほうの国きんたいはし	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.4×37.9	横大判錦絵
119	諸国名橋奇覧	東海道岡崎矢はきはし	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.6×38.1	横大判錦絵
120	諸国名橋奇覧	かめんど天神たいこぼし	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.8×37.8	横大判錦絵
121	諸国名橋奇覧	摂州阿治川口天保山	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.5×38.1	横大判錦絵
122	諸国名橋奇覧	摂州天満橋	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.6×38.1	横大判錦絵
123	諸国名橋奇覧	ゑちぜんふくみの橋	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.6×38.1	横大判錦絵
124	諸国名橋奇覧	三河の八ツ橋の古図	天保4-5年頃	1833-1834年頃	24.8×38.1	横大判錦絵
125	琉球八景	泉崎夜月	天保3年頃	1832年頃	24.6×37.3	横大判錦絵
126	琉球八景	臨海湖声	天保3年頃	1832年頃	25.3×37.8	横大判錦絵
127	琉球八景	糸村竹籬	天保3年頃	1832年頃	25.7×37.5	横大判錦絵
128	琉球八景	龍洞松濤	天保3年頃	1832年頃	25.7×37.5	横大判錦絵
129	琉球八景	筍崖夕照	天保3年頃	1832年頃	25.8×37.5	横大判錦絵
130	琉球八景	長虹秋霽	天保3年頃	1832年頃	25.8×37.9	横大判錦絵
131	琉球八景	城嶽靈泉	天保3年頃	1832年頃	26.0×37.8	横大判錦絵
132	琉球八景	中島蕉園	天保3年頃	1832年頃	24.4×36.3	横大判錦絵
133	詩哥写真鏡	少年行	天保4-5年頃	1833-1834年頃	49.9×22.9	長大判錦絵
134	詩哥写真鏡	伯楽天	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.1×23.2	長大判錦絵
135	詩哥写真鏡	李白	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.1×23.2	長大判錦絵
136	詩哥写真鏡	清少納言	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.2×23.1	長大判錦絵
137	詩哥写真鏡	春道のつらき	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.2×23.7	長大判錦絵
138	詩哥写真鏡	安倍の仲磨	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.1×22.6	長大判錦絵
139	詩哥写真鏡	在原業平	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.3×23.0	長大判錦絵
140	詩哥写真鏡	融大臣	天保4-5年頃	1833-1834年頃	51.9×23.2	長大判錦絵
141	詩哥写真鏡	木賊刈	天保4-5年頃	1833-1834年頃	52.0×23.5	長大判錦絵
142	詩哥写真鏡	東坡騎驢	天保4-5年頃	1833-1834年頃	51.6×22.7	長大判錦絵
143	百人一首うはかゑとき	天智天皇	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.2×38.0	横大判錦絵
144	百人一首うはかゑと起	持統天皇	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.3×36.4	横大判錦絵
145	百人一首乳母かゑと起	柿の本人磨	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.6×37.1	横大判錦絵
146	百人一首字波か恵とき	山邊の赤人	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.3×38.1	横大判錦絵
147	百人一首乳母かゑとき	猿丸太夫	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.2×37.0	横大判錦絵
148	百人一首乳母か繪説	中納言家持	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.5×37.8	横大判錦絵
149	百人一首字波かゑと起	安倍仲磨	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.0×37.8	横大判錦絵
150	百人一首うはかゑと幾	小野の小町	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.8×37.6	横大判錦絵
151	百人一首乳母か繪と起	参議篁	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.5×38.0	横大判錦絵
152	百人一首うばがゑと起	僧正遍照	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.4×37.9	横大判錦絵
153	百人一首乳母か繪説	在原業平	天保6-7年頃	1835-1836年頃	24.8×37.1	横大判錦絵
154	百人一首字波かゑ登り	藤原繁行朝臣	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.1×36.6	横大判錦絵
155	百人一首うばがゑと起	伊勢	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.4×37.9	横大判錦絵
156	百人一首乳母か縁説	元良親王	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.3×37.1	横大判錦絵
157	百人一首姥か恵と幾	菅家	天保6-7年頃	1835-1836年頃	24.9×37.2	横大判錦絵
158	百人一首字破か縁説	貞倍公	天保6-7年頃	1835-1836年頃	24.6×36.7	横大判錦絵
159	百人一首うはかゑと起	源宗于朝臣	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.5×36.8	横大判錦絵
160	百人一首字破かゑとき	壬生忠峯 (校合摺)	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.4×37.2	校合摺
161	百人一首字波かゑと起	春道列樹	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.4×37.3	横大判錦絵
162	百人一首うはか縁説	清原深養父	天保6-7年頃	1835-1836年頃	24.9×36.9	横大判錦絵
163	百人一首うはか恵と幾	文屋朝康	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.8×36.7	横大判錦絵
164	百人一首字破か縁説	参儀等	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.5×37.7	横大判錦絵
165	百人一首姥か恵登幾	大中臣能宣朝臣	天保6-7年頃	1835-1836年頃	24.5×36.6	横大判錦絵
166	百人一首うはかゑと起	藤原義孝	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.2×37.5	横大判錦絵
167	百人一首字波か縁説	藤原道信朝臣	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.4×36.9	横大判錦絵
168	百人一首字波か衛とき	三條院	天保6-7年頃	1835-1836年頃	26.0×36.7	横大判錦絵
169	百人一首う波かゑと幾	大納言経信	天保6-7年頃	1835-1836年頃	24.9×37.3	横大判錦絵
170	百人一首字波か縁説	権中納言定家	天保6-7年頃	1835-1836年頃	25.1×37.3	横大判錦絵

岩合光昭写真展 ねこ

動物写真家として国内外で高い評価を得ている岩合光昭が、ライフワークの一つにしている猫の写真を紹介した展覧会。岩合が若い時に一緒に暮らした猫「海ちゃん」をはじめ、日本各地や海外で出会った猫の写真から精選した244点の写真で構成。

震災以降、原発事故の影響などで、さまざまなストレスを抱える人が少なくない、いわきの状況のなかで、岩合が捉えた猫たちの表情豊かな姿の癒し効果を期待して開催した。実際に展覧会に足を運ばなくても、ちらしやポスターなど広報用印刷物の写真からでも癒される人が出てくればよいと考えてもいた。

観覧者数は13,000人を超え、アンケートの結果によれば、「とてもよい」が87%とかなり高く、「よい」と合わせると98%となり、きわめて満

足度の高い展覧会となった。また、「癒された」、「楽しかった」、「思わず笑顔になった」、「心おだやかな時間を過ごすことができた」などの声が多く寄せられ、この状況のなかで多くの市民の方に必要とされた企画であったと言えよう。そのことは、初めて来館した人の割合が45%と非常に高かったことからもうかがえよう。

会期中には、岩合光昭のトークショーが1階ロビーで2回行われ、各回100名以上の大勢の観客が押し寄せた。また、「地域猫」を提唱している黒澤泰氏を講師に迎えた講演会、猫を題材にした作品を募集しての特別展示、そして、いわきの「街ネコ」の人気投票を実施し、それぞれ好評を博した。

会期 2012年 9月 8日(土)～10月21日(日)
会場 企画展示室
主催 いわき市立美術館



作品リスト

No.	題名	サイズ(mm)	No.	題名	サイズ(mm)
1、生きることは動くこと			47	「沖縄県・竹富島」	600×900
こんには			48	「広島県・福山市」	480×720
1	「島根県・出雲市」	1000×1500	49	「富山県・砺波市」	480×720
2	「東京都・台東区」	480×720	50	「山口県・祝島」	480×720
3	「新潟県・佐渡」	480×720	遊ぶ		
4	「イタリア・ポルトベネーレ」	480×720	51	「山口県・祝島」	1000×1500
5	「モロッコ・シャウエン」	600×900	52	「秋田県・田沢湖町」	480×720
6	「福井県・福井市」	480×720	53	「スペイン・アルプハラ」	480×720
7	「福井県・福井市」	480×720	54	「イタリア・ポルトベネーレ」	480×720
8	「エジプト・カイロ」	1000×1500	55	「モロッコ・マラケシュ」	480×720
9	「北海道・天売島」	600×900	ジャンプ		
10	「山形県・天童市」	480×720	56	「山口県・糺島」	2250×1500
11	「愛媛県・八幡浜市」	600×900	57	「ギリシャ・サントリーニ島」	1500×2250
確かめる			58	「ギリシャ・サントリーニ島」	2250×1500
12	「北海道・夕張市」	600×900	59	「ギリシャ・サントリーニ島」	2250×1500
13	「北海道・小樽市」	480×720	60	「奈良県・奈良市」	480×720
14	「滋賀県・沖島」	480×720	61	「福岡県・藍島」	480×720
15	「北海道・小樽市」	480×720	62	「沖縄県・竹富島」	480×720
16	「岡山県・備前市」	900×600	運動する		
17	「モロッコ・チェビ砂丘」	720×480	63	「モロッコ・ラバト」	600×900
18	「福井県・小浜市」	480×720	64	「トルコ・ワン湖」	1000×1500
19	「モロッコ・ムーレイドリリス」	480×720	65	「熊本県・山都町」	600×900
20	「香川県・土庄町」	480×720	きめる		
21	「イタリア・シチリア島」	600×900	66	「オーストラリア・ウルカタジュタ」	1000×1500
のびる			67	「モロッコ・ラバト」	1000×1500
22	「宮崎県・日南市」	600×900	68	「新潟県・新潟市」	1000×1500
23	「愛知県・佐久島」	480×720	69	「ギリシャ・ミコノス島」	1500×1000
24	「北海道・天売島」	480×720	70	「福岡県・藍島」	1500×1000
25	「イタリア・ポルトベネーレ」	600×900	71	「静岡県・富土市」	1000×1500
26	「長崎県・長崎市」	480×720	72	「神奈川県・鎌倉市」	1000×1500
27	「滋賀県・沖島」	480×720	73	「宮城県・網地島」	1500×1000
28	「和歌山県・岩出市」	600×900	74	「福岡県・太宰府市」	1000×1500
29	「愛媛県・松山市」	480×720	育てる		
30	「愛媛県・松山市」	720×480	75	「岩手県・沢内村」	480×720
31	「静岡県・富土市」	600×900	76	「トルコ・イスタンブール」	1000×1500
メイクアップ			77	「モロッコ・カサブランカ」	480×720
32	「栃木県・那須町」	600×900	78	「広島県・尾道市」	600×900
33	「香川県・伊吹島」	600×900	一緒に		
34	「三重県・鳥羽市」	360×540	79	「青森県・弘前市」	900×600
35	「新潟県・佐渡」	360×540	80	「イタリア・ポルトベネーレ」	480×720
36	「神奈川県・鎌倉市」	360×540	81	「島根県・松江市」	480×720
37	「大阪府・枚方市」	360×540	82	「福井県・坂井市」	480×720
38	「新潟県・新潟市」	600×900	83	「鹿児島県・枕崎市」	480×720
39	「沖縄県・竹富島」	900×600	友だち		
散歩する			84	「広島県・福山市」	600×900
40	「愛媛県・松山市」	1000×1500	85	「広島県・広島市」	480×720
41	「ギリシャ・アテネ」	480×720	86	「長崎県・福江島」	600×900
42	「奈良県・東大寺」	480×720	87	「モロッコ・ムーレイドリリス」	900×600
43	「ギリシャ・サントリーニ島」	480×720	88	「ニュージーランド・スチュアート島」	480×720
44	「グリーンランド・ナルサク」	1500×1000	89	「北海道・倶知安町」	480×720
45	「福島県・南会津町」	480×720	90	「スペイン・コルドバ」	480×720
46	「広島県・宮島」	480×720	91	「スペイン・グラナダ」	480×720

No.	題名	サイズ(mm)	No.	題名	サイズ(mm)
店番をする			136	「栃木県・佐野市」	600×900
92	「イタリア・ヴェネチア」	480×720	137	「山梨県・北杜市」	480×720
93	「鳥取県・境港市」	480×720	138	「熊本県・天草市」	480×720
94	「愛知県・名古屋市」	480×720	139	「福島県・南会津町」	360×540
95	「静岡県・静岡市」	480×720	140	「イタリア・ヴェネツィア」	720×480
96	「山形県・朝日町」	480×720	141	「神奈川県・横浜市」	600×900
97	「東京都・台東区」	480×720	眠い		
チャー			142	「奈良県・明日香村」	1000×1500
98	「鹿児島県・枕崎市」	600×900	143	「北海道・天売島」	480×720
99	「和歌山県・みなべ町」	480×720	144	「岡山県・備前市」	900×600
100	「群馬県・みなかみ町」	600×900	145	「奈良県・奈良市」	480×720
101	「ギリシャ・ミコノス島」	360×540	146	「新潟県・佐渡」	480×720
102	「トルコ・イスタンブール」	480×720	147	「秋田県・西目町」	600×900
103	「ギリシャ・サントリーニ島」	900×600	148	「北海道・函館市」	600×900
集う			149	「福井県・大飯町」	480×720
104	「宮城県・田代島」	600×900	150	「神奈川県・横浜市」	1500×1000
105	「岡山県・真鍋島」	480×720	冬物語		
106	「栃木県・那須町」	480×720	151	「岐阜県・白川村」	480×720
107	「静岡県・富士市」	600×900	152	「青森県・弘前市」	480×720
108	「広島県・尾道市」	600×900	153	「青森県・弘前市」	480×720
109	「岡山県・犬島」	480×720	154	「青森県・弘前市」	480×720
110	「岡山県・六島」	480×720	155	「青森県・弘前市」	480×720
見上げる			156	「岐阜県・白川村」	1000×1500
111	「長崎県・福江島」	900×600	157	「青森県・弘前市」	600×900
112	「神奈川県・横浜市」	900×600	お疲れ様		
113	「秋田県・田沢湖町」	1000×1500	158	「山梨県・北杜市」	480×640
114	「東京都・台東区」	480×720	2、暮らしの中で		
115	「東京都・台東区」	480×720	159	「熊本県・山都町」	720×960
116	「広島県・福山市」	480×720	160	「宮城県・田代島」	600×780
117	「大分県・臼杵市」	480×720	161	「東京都・文京区」	600×780
集中する			162	「沖縄県・竹富島」	600×780
118	「群馬県・前橋市」	600×900	163	「北海道・函館市」	600×780
119	「奈良県・奈良市」	1000×1500	164	「岡山県・備前市」	780×600
120	「イタリア・ヴェネツィア」	480×720	165	「大阪府・枚方市」	600×780
121	「モロッコ・エルラシディア」	480×720	166	「岡山県・犬島」	600×780
122	「山梨県・北杜市」	480×720	167	「岡山県・犬島」	600×780
123	「山梨県・北杜市」	480×720	168	「愛媛県・松山市」	600×780
124	「愛知県・名古屋市」	900×600	169	「福岡県・田川市」	845×1145
マーキング			170	「岩手県・遠野市」	845×1145
125	「大分県・日田市」	480×720	171	「新潟県・新潟市」	845×1145
126	「長崎県・長崎市」	1000×1500	172	「佐賀県・伊万里市」	1145×845
127	「佐賀県・伊万里市」	600×900	173	「愛知県・名古屋市」	845×1145
128	「長野県・塩尻市」	600×900	174	「群馬県・渋川市」	845×1145
考える			175	「岐阜県・飛騨市」	720×960
129	「岡山県・備前市」	600×900	176	「北海道・小樽市」	960×720
130	「長崎県・長崎市」	1500×1000	177	「広島県・因島」	720×960
131	「和歌山県・岩出市」	480×720	178	「青森県・弘前市」	960×720
132	「山口県・岩国市」	480×720	179	「岡山県・備前市」	960×720
133	「山梨県・北杜市」	480×720	180	「兵庫県・篠山市」	960×720
134	「モロッコ・マラケシュ」	480×720	181	「和歌山県・黒江」	960×720
135	「イタリア・ヴェネツィア」	480×720	182	「佐賀県・呼子町」	960×720
眺める					

No.	題名	サイズ(mm)
183	「スペイン・アルプハラ」	845×1145
184	「スペイン・コルドバ」	720×960
185	「トルコ・ヤヒヤル村」	720×960
186	「エジプト・ルクソール」	720×960
187	「スリランカ・コロンボ」	960×720
188	「エジプト・アスワン」	1145×845

3、海ちゃん

189	海ちゃん(1)	1040×690
190	海ちゃん(2)	665×440
191	海ちゃん(3)	440×665
192	海ちゃん(4)	665×440
193	海ちゃん(5)	680×1020
194	海ちゃん(6)	965×1445
195	海ちゃん(7)	690×1040
196	海ちゃん(8)	440×665
197	海ちゃん(9)	440×665
198	海ちゃん(10)	680×1020
199	海ちゃん(11)	665×440
200	海ちゃん(12)	665×440
201	海ちゃん(13)	665×440
202	海ちゃん(14)	665×440
203	海ちゃん(15)	665×440
204	海ちゃん(16)	440×665
205	海ちゃん(17)	440×665
206	海ちゃん(18)	440×665
207	海ちゃん(19)	440×665
208	海ちゃん(20)	1445×965
209	海ちゃん(21)	440×665
210	海ちゃん(22)	440×665
211	海ちゃん(23)	440×665
212	海ちゃん(24)	440×665
213	海ちゃん(25)	1020×680
214	海ちゃん(26)	440×665
215	海ちゃん(27)	440×665
216	海ちゃん(28)	1445×965

4、田代島のねこたち

217	田代島(1)	600×900
218	田代島(2)	1000×1500
219	田代島(3)	480×720
220	田代島(4)	480×720
221	田代島(5)	600×900
222	田代島(6)	360×540
223	田代島(7)	720×480
224	田代島(8)	480×720
225	田代島(9)	360×540
226	田代島(10)	480×720
227	田代島(11)	480×720
228	田代島(12)	480×720
229	田代島(13)	480×720
230	田代島(14)	600×900

No.	題名	サイズ(mm)
231	田代島(15)	720×480
232	田代島(16)	720×480
233	田代島(17)	480×720
234	田代島(18)	480×720
235	田代島(19)	480×720
236	田代島(20)	480×720
237	田代島(21)	900×600
238	田代島(22)	360×540
239	田代島(23)	360×540
240	田代島(24)	600×900
241	田代島(25)	600×900
242	田代島(26)	480×720
243	田代島(27)	480×720
244	田代島(28)	600×900

生誕100年記念 ヴェナンツォ・クロチェッティ展

イタリア具象彫刻の新たな伝統を築いたヴェナンツォ・クロチェッティは、2013年に生誕100年という記念すべき年を迎え、その記念すべき2013年にはローマのヴェネツィア宮殿を始めイタリア各地の美術館において大回顧展が開催されることになっている。イタリア各地を巡回する展覧会の一環として、その前年にクロチェッティと縁の深い日本においてクロチェッティの作品世界を紹介する企画として実現した

本展覧会は、2004年に開館したローマのクロチェッティ美術館並びにクロチェッティ財団の全面的な協力のもとにクロチェッティの全容を紹介するものである。また本展は、東日本大震災により被災を蒙った被災地への文化支援として開催され、その意味において被災地であるいわき市にとっても意義のある展覧会であるといえる。

- 会 期 11月3日(土)～12月16日(日)
会 場 いわき市立美術館 企画展示室
主 催 いわき市立美術館 ヴェナンツォ・クロチェッティ財団
後 援 外務省 イタリア大使館
企画協力 アートシード(ヴェナンツォ・クロチェッティ財団日本事務局)



作品リスト

No.	タイトル	制作年	種別	寸法(cm)	
1	岸辺の娘	1934	ブロンズ	85×110×35	
2	傷ついたガゼル	1934	ブロンズ	31×135×50	
3	門番の女性	1934	ブロンズ	100×36×22	
4	ロマの女	1937	ブロンズ	91×51×34	
5	洗濯女たち	1937	ブロンズ	22.5×24×10.5	
6	お前がみた幻想	1938	ブロンズ	64×81×30	
7	古式なバレエ	1940	ブロンズ	27×23×7	
8	戦う馬	1940	ブロンズ	23×25×6	
9	火事	1945	ブロンズ	40×30×26	
10	地震	1945	ブロンズ	34×14×17	
11	瀕死の騎手またはバルチザンの男	1947	ブロンズ	8×24×20	
12	銃殺された人々	1949	ブロンズレリーフ	21×40×1.5	
13	受難の十字架	1954	ブロンズレリーフ	90.5×59×1	
14	マグダラのマリア	1956	ブロンズ	102×68×30	
15	ダンスを学ぶ女性—休息	1959	ブロンズ	143×43×64	
16	ダンスを学ぶ女性の肖像	1959	ブロンズ	40.5×25×28	
17	雄鳥	1961	ブロンズ	90×40×50	
18	休息するモデル	1966	ブロンズ	142×95×72	
19	水浴のあと体を拭く女	1968	ブロンズ	131×67×29	
20	岸辺で会釈する少女	1969	ブロンズ	120×95×57	
21	ひなびた風景(アベルとカイン)	1970	ブロンズレリーフ	37×32×2	
22	ダンスを学ぶ女性(大)	1972	ブロンズ	195×47.5×73	
23	女の頭像	1973	ブロンズ	45×23×30	
24	美術学校(アッカデミア)	1983	ブロンズ	72×54×29	
25	海辺を歩く少女	1985-93	ブロンズ	204×65×75	彫刻の森美術館蔵
26	ダヴィデと犬	1954	木炭、パステル、チョーク	66.5×96	
27	ダヴィデとゴリアテ	1958	ミクストメディア	47×34	
28	雌ライオン	1972	木炭、グワッシュ	50×70	
29	オルフェウスの唄	1974	鉛筆、木炭、水彩	36×45	
30	ポーズをとるモデル	1977	鉛筆、チョーク	34.5×20	
31	平和の騎手たち	1987	木炭、グワッシュ	35×50	
32	若き平和の騎手	1987	木炭、チョーク	70×50.5	
33	《平和の若い騎手》のための習作	1987	木炭、チョーク	50×70	
34	座るモデル	制作年不詳	エッチング(試作)	15.0×11.7	
35	雌ライオンのための習作	制作年不詳	エッチング(試作)	15.0×11.7	
36	モデルと芸術家	制作年不詳	エッチング(試作)	14.9×11.9	
37	獲物を捕らえる雌ライオン	制作年不詳	エッチング(試作)	8.6×11.7	
38	アトリエのモデル	制作年不詳	エッチング(試作)	11.6×17.2	
39	ムーブメント	制作年不詳	エッチング(試作)	14.6×15.9	
40	漁師と太陽	1978	インク、木炭	29×39	
41	子供を腕に抱いて立つ女性	1976	ミクストメディア	39×29	
42	哀しみの顔	1965	ミクストメディア	34×49	
43	女の頭像	1970	木炭、チョーク	36×50	
44	ダンサー	1971	パステル	21×43	
45	雄鳥	1948	木炭	28×19	
46	ダヴィデ	1953	木炭、テンペラ	47×27	
47	戦う動物	1954	ミクストメディア	27×22	
48	彫刻家に覗き見られるモデル	1960	パステル	28×38	
49	女性の肖像	1960	ミクストメディア	47×34	
50	母馬と仔馬	1956	インク、水彩	47×29	
51	サン・ピエトロ寺院門扉彫刻(最終案)	1958	ブロンズ	145×72×3.5	いわき市立美術館のみ展示

平成24年度いわき市小・中学生版画展

本展は、いわき市内の小・中学生が過去1年間に制作した版画作品を公募し公開展示することにより、児童生徒の日ごろの活動の成果を広く市民に紹介するとともに、児童生徒が造形学習や表現行為への興味と喜びを体験する機会とし、制作意欲の向上を促すことを目的として開館以来開催を続け、本年度で29回目を迎えた。

昨年、震災後の展示場の安全対策として個人作品の規格の上限を四つ切りサイズ(382mm×420mm)から八つ切りサイズ(271mm×391mm)に縮小して図ったが、本年度はA3サイズ(297mm×420mm)まで戻して作品の募集を行っ

た。毎年の作品規格の変更で少々の混乱はあったものの担当の先生方の協力を得て安全かつ見やすい展示を実現することができた。出品者数も15,000人を超え、震災前のペースに戻ったようである。また、市内に仮設校舎を置く各学校へ参加の呼びかけを行い、富岡養護学校の参加を得た。

会期中の催しとして、プリント・コーナー&版画の広場、コンサート「春を祝うー楽しいりコーダーの饗宴」、わくわくアートスクール「あまゝ〜いアートに挑戦!!」を開催した。

会期 前期 平成25年 1月 5日(土)～1月14日(月・祝)

後期 平成25年 1月17日(木)～1月27日(日)

会場 いわき市立美術館

主催 いわき市教育委員会/いわき市立美術館

協力 いわき市小学校教育研究会版画工作部会/いわき市中学校教育研究会美術部会



■参加校及び出品点数

参加校	77校	小学校 68校 中学校 5校 特別支援教育諸学校 4校 ※市内に仮設校舎を設置している 富岡養護学校が参加	前期展示 5,695点 個人作品 5,623点 共同作品 72点 後期展示 6,331点 個人作品 6,100点 共同作品 231点
出品点数	12,026点	個人作品 11,723点 共同制作作品 303点	
参加者数	15,163人	小学校 14,714人 中学校 288人 特別支援教育諸学校 161人	前期出品者数 7,831人 後期出品者数 7,332人

■参加校一覧

◆前期展示

【小学校】

平第二小学校
平第三小学校
平第四小学校
中央台北小学校
中央台南小学校
中央台東小学校
高久小学校
赤井小学校
久之浜第一小学校
小川小学校
小玉小学校
綴小学校
高野小学校
好間第三小学校
好間第四小学校
三阪小学校
永戸小学校
永井小学校
小名浜第二小学校
小名浜第三小学校
小名浜西小学校
永崎小学校
泉北小学校
湯本三小学校
磐崎小学校
藤原小学校
植田小学校

錦東小学校
菊田小学校
川部小学校
田人第一小学校
貝泊小学校

【中学校】

平第二中学校
四倉中学校
湯本第一中学校
磐崎中学校
植田東中学校

【特別支援教育諸学校】

県立富岡養護学校
県立平養護学校

◆後期展示

【小学校】

平第一小学校
平第五小学校
平第六小学校
郷ヶ丘小学校
豊間小学校
草野小学校
四倉小学校
大浦小学校
大野第一小学校
久之浜第二小学校
川前小学校
小白井小学校

白水小学校
内町小学校
高坂小学校
宮小学校
好間第一小学校
好間第二小学校
沢渡小学校
差塩小学校
小名浜第一小学校
小名浜東小学校
鹿島小学校
江名小学校
泉小学校
渡辺小学校
湯本第一小学校
湯本第二小学校
長倉小学校
汐見が丘小学校
錦小学校
勿来第一小学校
勿来第二小学校
勿来第三小学校
上遠野小学校
入遠野小学校

【特別支援教育諸学校】

県立聾学校平分校
県立いわき養護学校(小)
県立いわき養護学校(中)

NEW ART SCENE IN IWAKI 野沢二郎展—花片／近景の水—

本展は、今後の活躍が注目される市内外の作家をとりあげる企画《ニューアートシーン》の一環として開催された。野沢は、1957年茨城県常陸大宮市生まれ、筑波大学大学院卒業後、作家活動を展開し、現在明星大学教授としても活躍している。野沢は、東日本大震災で海に流された北茨城の六角堂において、その特異な空間に触発された変形キャンバスの作品を発表しているように、常に現実空間における絵画の可能性を追求している。またおそらくほとんどすべての作家は、現実世界との真摯な関係から浮上してくるものを創作の契機とするが、その制

作の態度は、3.11以前、あるいは以後であれ不変であることは言うまでもない。しかしフクシマ・クライシスという未曾有の出来事を経た後、作家はどのような作品を提示するのか。このような問い掛けは、おそらく野沢を含めすべての作家に付きまとう課題でもある。

その意味において今回発表された新作は、絵画というスタイルのさらなる可能性を追求すると同時に3.11以後の世界と作家の関係から生み出されており、それゆえ被災地にある当館としても意義ある企画となった。

会期 7月21日(土)～8月26日(日)

会場 いわき市立美術館 1階ロビー特設会場



出品リスト

題名 Title
制作年
技法素材 サイズ

水景／コバルト・雨・影・葦・星・宵
Water/Cobalt・Rain・Shadow・Reeds・
Stars・Dusk
2012年
油彩・キャンヴァス／6点組
(各227×182cm)

花片 Flower Petals
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

眠り Light Sleep
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

蓮 Lotus Flower
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

夜 Middle of the night
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

シエナ Sienna
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

水底 Deep in the water
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

初めの白 Initial White touch
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

水鏡 Water Mirror
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

MAN Man
2012年
油彩・キャンヴァス 73×61cm

齋藤さだむ 不在の光景

東日本大震災を契機に写真家・齋藤さだむは、たびたび東北各地の被災地に赴き、その状況を撮影し続けてきた。そして長年全国各地の巨大な土木・建築現場を撮影してきた齋藤にとって、被災地の多くはかつて訪れた旧知の場所でもあった。

不在の光景—それは写真というメディアを通して記録され、そして記憶された光景におけるある種の時間と空間の変容、あるいは欠落を示す言葉であり、3.11に発生した未曾有の悲劇的な出来事は、人それぞれに様々な不在の光景をもたらしたといってもよいだろう。

本展は、3.11以後の世界との関係性から生み出された河口龍夫の作品を紹介する企画「光あれ！ 河口龍夫—3.11以後の世界から」と同時開催された。当館において個展を開催するなど当地と深い関わりを有する齋藤さだむは、また河口龍夫の作品世界を長年にわたって撮影してきたことでも知られ、その意味において本展は、3.11以後に制作された河口龍夫の作品群とコラボレートする形で写真家・齋藤さだむがとらえた3.11以後の世界—不在の光景—を紹介するものである。

会期 平成24年 4月 3日(火)～ 4月22日(日)

会場 いわき市立美術館 2階ダウンギャラリー

主催 いわき市立美術館

※ 同時開催企画 「光あれ！ 河口龍夫—3.11以後の世界から」



出品リスト

〈岩手〉

- 1 岩手県宮古市田老向新田小堀内漁港 2011
- 2 岩手県宮古市女遊戸 2011
- 3 岩手県釜石市浜町 2011
- 4 岩手県宮古市田老町 2011
- 5 岩手県上閉伊郡大槌町 2011
- 6 岩手県陸前高田市市長砂 2011

〈宮城〉

- 1 宮城県石巻市南光町 2011
- 2 宮城県石巻市門脇町 2011
- 3 宮城県気仙沼市本吉町大谷海岸 2011
- 4 宮城県南三陸町志津川 2011
- 5 宮城県南三陸町志津川 2011
- 6 宮城県牡鹿郡女川町 2011
- 7 宮城県塩竈市港町 2011
- 8 宮城県仙台市若林区荒浜 2011
- 9 宮城県宮城県郡七ヶ浜町菖蒲田浜 2011
- 10 宮城県名取市関上関上中学校 2011

〈福島〉

- 1 福島県南相馬市下波佐 2011
- 2 福島県いわき市平薄磯 2011
- 3 福島県南相馬市原町区下波佐 2011
- 4 福島県南相馬市北泉 2011
- 5 福島県南相馬市萱浜 2011
- 6 福島県いわき市久之浜町 2011
- 7 福島県いわき市平薄磯 2011
- 8 福島県いわき市平豊間 2011
- 9 福島県いわき市平薄磯 2011
- 10 福島県いわき市平豊間 2011
- 11 福島県南相馬市原町区下波佐 2011
- 12 福島県いわき市小名浜永崎 2011

〈茨城〉

- 1 茨城県北茨城市磯原町 〈二ツ島〉 1998
- 2 茨城県北茨城市磯原町 〈二ツ島〉 2011

荒木経惟 花の写真を

ヌードに代表される人物写真、花をはじめとした静物写真、都会を写す風景写真など、多彩な表現で世界的に知られる荒木経惟の写真展。

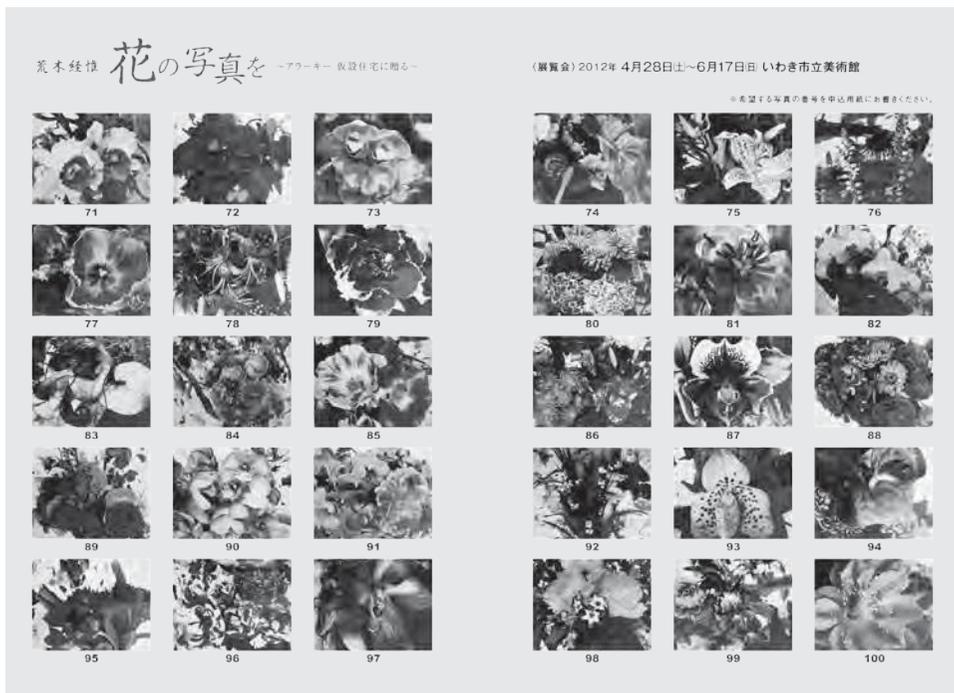
荒木は、東日本大震災直後から、亡くなった妻や愛猫との思い出の空間である自宅バルコニーや都内各所で、花の写真を撮影し始めた。猫がいなくなり廃墟となっていたバルコニーで緑色の植物が生えて花が咲く様子に、新しい生命の誕生を感じた彼は、多くの人々の命が奪われた被災地に思いを馳せるに至ったという。そ

んな荒木の思いが込められた花の写真100点が、彼自身の希望により、岩手、宮城、福島（いわき市内）の仮設住宅に住む被災者に寄贈された。

本展覧会は、いわき市内の仮設住宅で暮らす人々に贈られた30点の作品を借用して一堂に展示したものであり、生命力にあふれた色鮮やかな花の写真は、被災地への大きな励ましとなった。

なお本展は、産経新聞社と積水ハウス株式会社による被災地復興支援として開催された。

会 期 2012年 4月28日(土) ~ 6月17日(日)
 ※「宮沢賢治・詩と絵の宇宙」展と同時開催
 会 場 いわき市立美術館 1階ロビー
 主 催 いわき市立美術館 産経新聞社
 協 賛 積水ハウス株式会社
 出品点数 30点（作品サイズは、すべて縦41.5×横53cm）



第42回いわき市民美術展覧会

●絵画・彫塑の部

一般応募 182点 (内、青少年 20点)

展示点数 196点 (招待 14点、一般 182点)

●陶芸の部

一般応募 123点 (内、青少年 1点)

展示点数 131点 (招待 8点、一般 123点)

●写真の部

一般応募 196点 (内、青少年 0点)

展示点数 200点 (招待 4点、一般 196点)

●書の部

一般応募 153点 (内、青少年 10点)

展示点数 182点 (招待 24点、委嘱 5点、一般 153点)

以上が、第42回いわき市民美術展覧会(市美展)の応募・展示状況である。

絵画・彫塑の部では、絵画の応募点数が昨年同様で、前年に引き続き落選を出さないことになった。陶芸の部では、応募点数が前年に比べ28点の大幅増で、初出品者が多かったのが特筆に値する。しかも前回は20点増であったから、震災以降、陶芸を手掛け、展覧会に出品しようとする意欲的な人が増えていることが分かる。指導者の尽力が大きかったと推測されるが、

新たな出品者は相双地区からいわき市に避難されている方が多い。写真の部では、前回に比べ18点の減で、前回同様に減少傾向が続いた。書の部では、前回に比べ16点増であった。前回は震災の影響で47点という大幅な減であったことを考えると、再び書に取り組む人が増えていることになる。

震災から2年が経つが、作品内容に震災や震災以降の状況が反映されたものが少ない。震災や原発事故の影響がまだ私たちの生活に及んでいるにもかかわらず、自分でモノを創り発表するという創造的な活動をされている方の多さは、いわきの創造的な芸術風土の豊かさを物語るであろう。

なお、絵画・彫塑の部と写真の部では、空間のレイアウトを従来のものから変え、壁面の総延長を12mほど増大させた。パネルの枚数を多く出す分、空間が窮屈になるのではないかと心配されたが、部会員の間で問題視はされず、むしろ壁面が長くなった分、落選を出さないことや作品間の距離をとれることにもつながった。

会 期

絵画・彫塑の部 平成25年2月9日(土)～2月17日(日)

陶芸の部 平成25年2月22日(金)～3月3日(日)

写真の部 平成25年2月22日(金)～3月3日(日)

書の部 平成25年3月8日(金)～3月17日(日)

会 場 いわき市立美術館企画展示室

主 催 いわき市民美術展覧会運営委員会

いわき市教育委員会 いわき市文化協会

いわき市立美術館

後 援 財福島県報徳社 福島民報社 福島民友新聞社

いわき民報社 NHK福島放送局 ラジオ福島

福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送

テレビユー福島 いわき市民コミュニティ放送

協 力 いわき美術協会 いわき陶芸協会

いわき書道協会 いわきアート集団

いわき写真協会

審査員 絵画・彫塑の部 南巖宏

陶芸の部 馬場由知子

写真の部 土田ヒロミ

書の部 佐々木折柴、石川大溪、

神林東伸、金賀香楓

絵画・彫塑の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所	部門
いわき市長賞	紡ぎ歩く	久保木舞	郷ヶ丘	彫
いわき市議会議長賞	あの日の海を憶う	森 二郎	中央台	絵
いわき市教育委員会教育長賞	少年	大平 遼	平	絵
《佳作》				
いわき市文化協会会長賞	分水壺 榎葉町2013.1.5	吉田重信	平	絵
福島県報徳社賞	祈り	荒川信子	平	絵
〃	すいへいせん	小野重治	金山町	絵
〃	SUPER GRAVITY 2011	ダビ	好間町榎小屋	絵
美術館友の会賞	求不得苦	藤井直子	金山町	絵
有限会社トーカー賞	ある風景—13（復興への祈り）	伊藤集三	平下神谷	絵
株式会社箱崎美術広告社賞	原風景	渡辺八市	平中山	絵
椿屋賞	エゴ・サーチによる自画像	竹内公太	常磐湯本町	絵
〃	Dobrovnik	桐生良勝	石森	絵
昭文堂賞	震災の爪痕	庄司重夫	東田町	絵
〃	顔面ミクロコスモス	宮嶋結香	平	絵
画廊喫茶モナミ賞	birth	難波立子	遠野町入遠野	彫
ギャラリー磐城賞	三崎公園	鈴木義政	渡辺町上釜戸	絵
アートスペース泉賞	朝日の当たる家	田中 隆	小名浜大原	絵
アートスペース エリコーナ賞	悲想	堅田茂子	平	絵
《特別賞》				
青少年（ギャラリーわづくりや）賞	Threem	小野菜奈美	小名浜大原	絵
青少年奨励（X）賞	少年	大平 遼	平	絵

※青少年賞は、20歳未満の出品者が対象となる。

※青少年奨励（X）賞は、美術を志す青少年育成のため、25歳以下の上位受賞者を対象にダブル授与される。

陶芸の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所
いわき市長賞	粉引縦裂水指	山川博士	平赤井
いわき市議会議長賞	釉裏紅ゆり文大鉢	樋田和代	小名浜下神白
いわき市教育委員会教育長賞	彩磁クレマチス文水指	伊藤由季子	小名浜上神白
《佳作》			
いわき市文化協会会長賞	和の心	新妻勝代	四倉町
福島県報徳社賞	白釉壺	木田聡子	平
美術館友の会賞	彩色広口花器	萩野イチ子	泉町
ギャラリー界限賞	あやめ文湯呑みそろい	石井光栄	内郷高野町
ギャラリー磐城賞	雅	佐々木康行	平中平窪
アートスペース泉賞	雪あかり	鈴木朝子	郷ヶ丘

写真の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所
いわき市長賞	織月の刻	草野小鶴恵	自由ヶ丘
いわき市議会議長賞	命のせんたく（三姉妹）	舛井美智子	平谷川瀬
いわき市教育委員会教育長賞	可憐に舞う	丹野 孝	桜ヶ丘
《佳作》			
いわき商工会議所会頭賞	静寂の秋	高橋済男	平赤井
いわき市文化協会会長賞	ちっちゃな探検隊	吉田暁欧	平下神谷
福島県報徳社賞	静かな漁港	上原久子	内郷内町
美術館友の会賞	水面の鏡	菊地英夫	平赤井
社団法人 いわき観光まちづくりビューロー賞	油蟬の羽化	長谷川安四郎	石森
〃	元気だっぺ！いわき	茜 潤	桜ヶ丘
福島県営写真館協会いわき支部賞	NO XXXsあうあフューチャー	安岡仁美	小名浜

昭文堂賞
 東日本国際大学賞
 ライフ・フォート&YK写真工房賞
 カメラ・カラープリント ダゲール賞
 小百合賞 (有) 磐植
 カメラのキタムラ賞
 アートスペース泉賞
 カメラの矢吹賞
 いわき写真協会賞
 株式会社イガリ印刷賞

勅使童児
 氷はアーティスト
 ショウジョウトンボ輝く
 静寂の中を
 華やかな季節
 出航
 静雪
 佳穂 (5才) とピアノ
 錦紗
 復興の響き

泉 武子
 江尻慎一郎
 鳥海陽太郎
 谷口俊二
 大津賀禮子
 遠藤紀光
 石田俊一
 増井やよい
 加澤都子
 長谷川錦治

金山町
 泉町下川
 平
 内郷高坂町
 内郷高野町
 内郷内町
 泉町滝尻
 平
 小名浜
 郷ヶ丘

書の部 入賞者

賞名	作品名	作家名	住所
いわき市長賞	七言句	新妻淡遠	常磐湯本町
いわき市議会議長賞	忍ぶ道	江川文子	泉玉露
いわき市教育委員会教育長賞 《佳作》	杜甫詩	本田葉月	小名浜
いわき市文化協会会長賞	さくら	臺 麗子	遠野町滝
福島県報徳社賞	臨走馬楼前漢簡	伊藤松茄	平赤井
〃	王建詩	関根精香	中之作
美術館友の会賞	明詩二首	吉田琴紅	内郷宮町
有限会社トーカイ賞	春	井戸川保子	郷ヶ丘
洛賞	米芾詩	藤由紫光	中央台
〃	傅山詩	山川榮雪	平
遠藤一心堂賞	七言二句	小林昭夫	常磐上湯長谷町
〃	臨蘇軾“李太白仙詩卷”より	村越紫苑	平
関根一心堂賞	滝の音は絶えて久しく	高橋楊舟	郷ヶ丘
マルナカ表具店賞	欧陽修詩	佐藤春畦	平中神谷
株式会社坂本紙店賞	陶淵明詩	田中京華	小名浜
ホープ商事株式会社賞	王直詩	吉村翠苑	平
有限会社磐植賞	島崎藤村の詩	阿部嶋泉	平下平窪
アートスペース泉賞	王安石詩	今 峰積	内郷内町
キョー和賞	臨傅山	石川幸太郎	平上片寄
書優会賞	郊居	丹野清波	小名浜岡小名
株式会社風雅プランニング賞	欧陽修詩	斎藤福庵	郷ヶ丘
株式会社風雅プランニング賞	寒山詩	猪狩城山	平下平窪
いわき書道協会賞	五言古詩 (薊丘覽古)	国井東華	小名浜玉川町
いわき書道協会賞	香巖擊竹	大山嶽鳳	泉ヶ丘
いわき書道協会賞	臨傅山	鈴木多佳	平上荒川
いわき書道協会賞	施閏章詩	寺崎丹楓	東田町
いわき書道協会賞	五言絶句	高萩祥陽	泉町
いわき書道協会賞	老子語	河治奇雲	山玉町
いわき書道協会賞	生方鼎齋詩	松田酔花	勿来町
いわき書道協会賞	萬葉雨聲愁	杉山溪風	常磐西郷町
いわき書道協会賞	張籍詩	樋口聰雨	中央台
いわき書道協会賞	呉蘭雪詩	佐藤祥扇	佐糠町
いわき書道協会賞	五言句	細川瑞雪	常磐下湯長谷町
いわき書道協会賞	睡虎地秦簡之一節	馬上奈巳	小名浜
いわき書道協会賞	あかあかと	阿部泰雪	平沼ノ内
青少年賞	杜審言詩	松本琳衣	好間町下好間
青少年賞	臨曹全碑	遠藤裕子	遠野町上遠野

普及事業
移動美術館

美術や美術館に親しむきっかけづくりを目的のひとつに、美術館鑑賞講座、実技指導、ワークショップなど、美術館の機能を館外（市内の学校や公民館等の公共施設など）に移動して展開している。

月日	講師等	講座名（内容等）	会場
10月4日 10月11日 10月23日	当館学芸員	図画工作授業公開（6年生） 「見つけたことを話してみよう」 平成22年度より図画工作科の研究校として活動している中央台南小学校の授業公開の補助。小型の立体作品を教室に持ち込み様々な角度から鑑賞、見たことをことばに置きかえて話し合う授業とした。 出品作品 《孫》 赤堀心平 ブロンズ 31×26×29cm 《人差し指》 堀内正和 ブロンズ 49.4×16×16cm 《蟬VII-a》 土谷 武 ブロンズ 12.5×41×20cm	中央台南小学校
3月8日	田口安男 (画家・名誉館長)	収蔵作家ワークショップ おもしろい線の表現—針金で描こう 平第二中学校の美術部員を対象に実施。針金を曲げたりねじったりしながら、一筆書きの描線に見立てて自分の顔を空中で描き、コピーで二次元化して彩色、絵画として仕上げた。	平第二中学校

普及事業
講演会

企画展の内容、およびその背景の理解をより深めるために、出品作家や専門の講師を招聘して実施。スライドなどを使ってのレクチャー、作品を前にしてのギャラリートークや対談など多様なスタイルを採り、より深くより身近な美術鑑賞に繋がるような講演会を開催した。

月日	講師等	講座名（内容等）	会場
4月22日	河口龍夫（美術家） 齋藤さだむ（写真家）	対談：河口龍夫×齋藤さだむ 「光あれ！河口龍夫—3, 11以降の世界から」展に併せて開催。河口の作品とコラボレートする形で開催した小企画「齋藤さだむ—不在の光景」の作家、齋藤さだむとの対談。	企画展示室
6月17日	高橋源一郎（小説家）	ミヤザワケンジについて 「宮沢賢治の世界展」に併せて開催。宮沢賢治賞の受賞者でもある作家、高橋源一郎氏が、独自の宮沢賢治観を披露した。	セミナー室
7月22日	内藤正人 (慶応義塾大学教授)	北斎の面白い作品研究 「北斎展」に併せて開催。作品画像を使いながら北斎の画歴を簡単に紹介した後、北斎の作品と漢画との関わりについての私見を講義。	セミナー室
10月20日	黒澤 泰 (「地域猫」提唱者)	ノラ猫と上手につきあう方法 「岩合光昭展」に併せて開催。地域力の向上や街づくりにも有効な地域猫の考え方、方法を実例を挙げながら概説。	セミナー室
7月28日	野沢二郎（作家）	アーティスト・トーク 「ニューアートシーニンいわき 野沢二郎展」に併せて開催。	1階ロビー
9月17日 (午前午後 2回)	岩合光昭（写真家）	ギャラリートーク&サイン会 「岩合光昭展」に併せて開催。写真パネルを使い、撮影時のエピソードなどを織り交ぜながら作品解説を行った。	企画展示室
11月11日	上村清雄 (千葉大学教授)	ヴェナンツォ・クロチェッティと20世紀イタリア芸術 「クロチェッティ展」に併せて開催。作品画像を使い、未来派、マルティエリニなどの流れの中でクロチェッティ芸術を紹介した。	



移動美術館／収蔵作家ワークショップ（田口安男）



対談／河口龍夫×齋藤さだむ



アーティスト・トーク／野沢二郎

普及事業
美術講座

美術、および美術館理解の一助として、本館学芸員が講師となり随時開催している。

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
8月8日	当館学芸員	ティーチャーズ・ミュージアム 美術館と学校の連携の実例などを紹介。秋以降の事業の紹介をして参加を呼びかけた。	常設展示室、 セミナー室

普及事業
ギャラリー・トーク

作品鑑賞の一助として、常設展では毎週土曜日に、企画展では土曜日、日曜日を中心に開催した。また、常設展・企画展とも、随時、要望に応じて団体説明を実施している。

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
毎週土曜日(42回開催)	当館学芸員 (2013年1月31日現在)	常設展	常設展示室
11月25日	当館学芸員	企画展 ヴェナンツォ・クロチェッティ展	企画展示室
12月9日	当館学芸員	企画展 ヴェナンツォ・クロチェッティ展	企画展示室
通年、随時(43回)	当館学芸員	企画展及び常設展の団体説明	常設展示室、 企画展示室

普及事業
ワークショップ

美術、造形に限定しない幅広い表現活動について、実技の習得から応用まで講師を中心に参加者の自主性に多くを委ねるかたちで実施。東日本大震災後の美術館の取り組みとして昨年度より実施している「みんなで元気になるアートシリーズ」を「みんなで元気になるアートのひろば」として継続。ワークショップの成果を展覧会という形式をもって広く市民に公開する機会も設け積極的に展開した。

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
4月1日～ 21日 (18日間)	当館スタッフ	みんなで元気になるアートのひろば カセットプラントファクトリー・オープンワークショップ	2階ロビー
4月7日 4月8日	織田千代(造形作家)	みんなで元気になるアートのひろば 織るって楽しい!織ってつなげて立体作品を作ろう 織りの技法を用いた共同制作によるオブジェ作り。針金の枠に縦糸を張り、横糸を織り込んでいくシンプルな技法で個人個人が制作した個性的な作品をつないで一つの作品をつくりあげた。	企画展示室II
4月7日 4月8日	山本伸樹(美術家)	みんなで元気になるアートのひろば はりのこのプタを作って…情報を考える一情報を発信するプタ 新聞紙を使った張り子のプタ作り。自分の気になる記事を張り込むことで情報を発信する作品となることを目指した。	2階ロビー、 企画展示室II



ギャラリートーク&サイン会/岩合光昭



講演会/ヴェナンツォ・クロチェッティと
20世紀イタリア芸術



ギャラリートーク/ヴェナンツォ・クロチェッティ展

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
4月12日 4月13日	菅沼えみ (アイヌ刺繍作家)	みんなで元気になるアートのひろば 手仕事しながらおしゃべりしましょう！アイヌ刺繍の楽しみ アイヌ模様を通してアイヌ文化を理解し、同時に細かなアイヌ刺繍に挑戦して手を動かすことの楽しさを満喫した。	企画展示室Ⅱ
4月12日 4月13日	ロビンソン久美 (手織り作家)	みんなで元気になるアートのひろば 手仕事しながらおしゃべりしましょう！羊毛フェルトで遊びましょう 羊毛を紡いだり、織ったりという基本的な作業でその手触りを楽しみながらオブジェを制作。	企画展示室Ⅱ
4月14日 4月15日 4月21日 5月19日 5月20日 5月26日	森 絵留 (盛名劇団かもめ主宰)	みんなで元気になるアートのひろば 森絵留の声とことばのワークショップ 声を出してできる脳ストレッチ～宮沢賢治を朗読する～に挑戦 発声法、呼吸法を通じた健康法と発音、イントネーションの確認をしながら朗読法を体験し、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の朗読に挑戦した。	セミナー室、 2階ロビー
4月15日 5月20日 6月10日 6月24日	森 絵留 (盛名劇団かもめ主宰)	みんなで元気になるアートのひろば 森絵留の声とことばのワークショップ 脳を育てることばあそびにほんごはたのしいな！ 幼児を対象に、読み聞かせや遊びながら楽しい会話の中で「日本語」脳を発達させる内容。	セミナー室、 2階ロビー
4月14日 4月15日 6月30日	アート&セラピー協会 東日本支援クレヨン ネット	みんなで元気になるアートのひろば 元気になる色あそび たくさん絵の具、ぬりえ、ねんど、色紙などを準備した会場の中で、それらを遊び道具として子供たちが自由に遊び心のバランスを促すワークショップ。	2階ロビー
4月14日 4月15日	大村朋子 (アートセラピスト) 馬目佳世子 (アートセラピスト)	みんなで元気になるアートのひろば 末永蒼生の色彩心理学入門②～画材は心のビタミン～ 粘土や水彩、パステル、クレヨンなど、さまざまな色材を体験しながら、自分の気持ちに最も合う色材との出会いと心の変化を体験した。	セミナー室
4月22日	山口啓介(美術家)	みんなで元気になるアートのひろば カセットプラント・ファクトリー・レクチャー&ワークショップ 4月はじめからオープン参加として継続していたカセットプラントワークショップの締めくくりをして開催。山口啓介によるレクチャーのあと、参加者全員で980個のカセットによる作品の仕上げを行った。	2階ロビー
4月28日 4月29日	スズキコージ (絵本作家、宮沢賢治 展出品作家)	公開制作&ワークショップ「賢治ワールドを描こう！」 「宮沢賢治の世界展」に併せて開催。5m×1.8mのキャンバスに「ゼロ引きのゴーシュ」の物語世界をダイナミックに表現。同時進行で開催したワークショップでは、参加者が特製の大壁面に宮沢賢治の物語の世界を描いた。	2階ロビー
6月23日 6月30日 7月7日	丹 英直(写真家)	みんなで元気になるアートのひろば 「カメラで写す心模様～自分自身をみつめて」(昼コース) 「色」、「光と影」、「経年変化」などの課題を通して、写真撮影の専門技術を学び、自分らしい表現を深めた。	セミナー室



ワークショップ/アイヌ刺繍の楽しみ



ワークショップ/末永蒼生の色彩心理学入門



ワークショップ/元気になる色あそび

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
6月23日 6月29日 6月30日 7月6日 7月7日	丹 英直 (写真家)	みんなで元気になるアートのひろば 「カメラで写す心模様～自分自身をみつめて」(夜コース) 「色」、「光と影」、「経年変化」、「空気感、風」などの課題を通して、写真撮影の専門技術を学び、自分らしい表現を深めた。	セミナー室
6月24日	神谷哲史 (折り紙作家)	みんなで元気になるアートのひろば 折り紙教室「神谷哲史の神ワザ折り紙 体験—どこまでついで行けるかな?」 35cm×35cmの紙をつかいフタバスズキリュウの折り紙に挑戦。	企画展示室Ⅱ
6月30日	末永蒼生 (アートセラピスト) 馬目佳世子 (アートセラピスト)	みんなで元気になるアートのひろば末永蒼生の色彩心理学入門③ ～色を使ったセルフセラピー～自分でできる心の養生法 名画の塗り絵体験や末永氏によるレクチャー、さらに自分で自分を養生する方法へと深化。	セミナー室
7月7日	海老名悠希 (臨床心理士兼臨床動作士)	みんなで元気になるアートのひろば 体と心の緊張をほぐす、リラックス体験ワークショップ 臨床動作法によるリラックス体験。ゆる体操体験。	企画展示室Ⅱ
7月27日 7月28日 7月29日	当館学芸員	‘美術館的’自由研究のスヌメ 常設展の事業として開催。参加者が各々テーマについての研究を進めた。市内中学校の美術教師や実習生の協力を得て充実した内容で実施。	常設展示場
8月5日	高橋由貴子 (創業安政年間高橋工房)	公開制作&ワークショップ摺り師のワザ見聞!いざ体験! 浮世絵の摺りに関するレクチャー、摺り師による《富嶽三十六景神奈川沖波裏》の公開制作の後、摺り体験としてうちわづくりを行った。	セミナー室
12月9日	馬目佳世子 (アートセラピスト)	みんなで元気になるアートの広場 追加講座 色で目覚める私のころ! 1 心の色のプレゼントを作ろう 今年一年間を色でふり返り、がんばった自分に今年の色を使ったプレゼントをつくった。	セミナー室
1月5日～20日 (14日間)	当館スタッフ	プリントコーナー&版画の広場 「小・中学生版画展」の事業の一環として開催。来館者が随時、自由に紙版画制作を体験できるコーナーを設置、仕上がった作品は版画の広場に展示。	1階ロビー特設会場、正面玄関
1月19日	渡辺おさむ (アーティスト)	わくわくアートスクール 「あまぁ～いアートに挑戦」～スイーツはお好きですか～ 「小・中学生版画展」に併せて開催。フェイクフード、モデリングペーストなどを駆使してペンケースにデコレーション。参加者は思い思いのスイーツデコ・ペンケースづくりを楽しんだ。	1階ロビー



ワークショップ/カセットプラントレクチャー



公開制作/賢治ワールドを描こう! スズキコージ



ワークショップ/賢治ワールドを描こう!

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
1月20日	渡辺おさむ (アーティスト)	わくわくアートスクール 「あまあ〜いアートに挑戦」〜親子でデコレーション〜 「小・中学生版画展」に併せて開催。フェイクフード、モデリングペーストなどを駆使して家族の記念日など、特別な日のためのデコレーションケーキ作りを楽しんだ。	1階ロビー
1月20日	渡辺おさむ (アーティスト)	わくわくアートスクール 「あまあ〜いアートに挑戦」〜あま〜い思い出デコフレーム〜 「小・中学生版画展」に併せて開催。フェイクフード、モデリングペーストなどを駆使してフォトフレームにデコレーション。お気に入りの写真を入れたフォトフレームをさらにお気に入りの一品に仕上げた。	1階ロビー
2月23日	馬目佳世子 (アートセラピスト)	みんなで元気になるアートの広場 追加講座 色で目覚める私のこころ！ 2心の中の鬼を追いだそう 1枚目、大判の紙に自分の身体をトレースして「心の鬼を追い出す」イメージで彩色。2枚目は画用紙を使い「福は内」のイメージで描いた。	セミナー室
3月9日 3月10日	田口安男 (画家・名誉館長)	収蔵作家ワークショップ おもしろい線の表現一夢を紡ぐ 針金針金絵画の作品作りが、次第にアルミ線を使ってのアクセサリーづくりに発展。にぎやかな雰囲気の中で作品制作が進められた。	セミナー室
3月23日	馬目佳世子 (アートセラピスト)	みんなで元気になるアートの広場 追加講座 色で目覚める私のこころ！ 3 あなたが育てたいこころの色の表現 自分の心の色図鑑を作り、自分の今の状況、これからの自分の中で育みたい色について考察した。	セミナー室

普及事業

実技講座

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
7月13日 7月14日 7月27日 7月28日 8月10日 8月11日 8月24日 8月25日	当館学芸員	初めての銅版画× 初心者から経験者まで参加者が独自のプログラム、自由な時間設定で制作できるように、個々の習熟度に則したきめ細かな対応の講座として運営した。	実技講習室
11月24日 11月25日 12月1日 12月2日	高野正晃(彫刻家)	モデリング〜クロチェッティから学ぶ クロチェッティ展に併せて開催。モデルを使い実物大の頭像を制作。ものの見方、部分と全体のバランス、量のとらえかたなどを身に着けることを目的とした。	1階ロビー (バックヤード)



ワークショップ/末永蒼生の色彩心理学入門



ワークショップ/「美術館的」自由研究のススメ



実技講座/モデリング〜クロチェッティから学ぶ

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
2月1日	小野悦子(手芸講師)	ちりめん細工入門	
2月8日	小松スミ子(手芸講師)	椿(ブローチ)、桜、朝顔、菊を作る「花コース」とうさぎ(ブローチ)、雪うさぎ、福々うさぎ、ご挨拶うさぎをつくる「うさぎコース」の2コースで開催。	
2月15日			
2月22日			
3月16日	城所ケイジ	体験・チェンソーアート	
3月17日	(チェンソーアーティスト)	初心者向けのプログラムとして開催。チェンソーの安全な使い方をスタートに、基本的なチェンソーカービングの技法を学んだ後、フクロウ彫刻に挑戦。	

普及事業

公開制作
(公開講座)

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
3月16日	城所ケイジ (チェンソーアーティスト)	城所ケイジのカービングショー 日本を代表するチェンソーアーティスト城所ケイジが午前と午後のそれぞれ2時間の公演で、いわき産の杉の丸太から、フタバズキリュウとカジキマグロを彫り出し作品として仕上げた。	美術館第2駐車場

普及事業

映像鑑賞会

映像ソフト(DVD)の利用により、企画展にあわせた映像鑑賞会を開催した。

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
5月5日	島耕二監督	映画会「風の又三郎」(昭和15年) 「宮沢賢治の世界展」に併せて開催。当時、文部省推薦映画として全国で上映された作品の上映。	セミナー室

普及事業

コンサート&
パフォーマンス

展覧会事業とその都度連動させながら、時代とともに多様に変遷する表現芸術の数々を多角的に紹介、検証する試み。昨年に引き続き、東日本大震災復興応援のボランティアでの公演も複数実現し、アートの力強い支援を紹介することができた。

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
4月22日	橋爪功(俳優) 原田大輔(俳優) いわき市立湯本第三小学校5、6年生有志	復興応援パフォーマンス「橋爪功が読む 物語の世界」 橋爪功と小学生有志の掛け合いを試みた『大きな木』(シェル・シルヴァスタイン作/本田喜一郎訳)、橋爪の激しい身振り手振りの熱演が大喝采を呼んだ『関節話法』(筒井康隆作)の2作品を紹介。会場には、カナイヒロミ(造形作家)のワークショップ参加者による森をイメージした木の葉のクッションが敷き詰められ、自由に敷いたり抱いたりできるようになっていて、公演と共に参加者に喜ばれた。	企画展示室2



実技講座/体験・チェンソーアート



公開制作/城所ケイジのカービングショー



朗読会/宮沢賢治のこわあ〜いお話

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
4月30日	小林敏也(幻灯機) 鍵本景子(女優)	幻灯会「やまなし」&「どんぐりと山猫」 「宮沢賢治の世界展」に併せた賢治作品の朗読。出品作家の小林敏也自作の絵本原画を元にしたスライドにより、絵本とは趣を異にした賢治物語の世界を演出した。	セミナー室
5月13日	緑川明日香 (声の表現舎ブリュヴォア 代表)	朗読会「宮沢賢治のこわあ〜いお話」 「宮沢賢治の世界展」に併せた賢治作品の朗読。こわいお話と題し『注文の多い料理店』『土神と狐』の2題を朗読。最後に参加者全員で『雨ニモマケズ』の群読を行った。	2階ロビー
5月27日	森絵留の声とことばの ワークショップ一般 コース参加者 演出：森 絵留 (盛名劇団かもめ代表)	「宮沢賢治を読むーに挑戦」発表会 「みんなで元気になるアートのひろば」の「森絵留の声とことばのワークショップ一般コース」参加者による宮沢賢治作品の朗読。男女10名の掛け合いによる『セロ弾きのゴーシュ』、『雨ニモマケズ』、いわき弁バージョンによる『雨ニモマケズ』のソロ朗読と森絵留演出で趣向を凝らした発表の最後に来場者全員と『雨ニモマケズ』を朗読した。	2階ロビー
6月10日	緑川明日香 (声の表現舎ブリュヴォア 代表)	朗読会「宮沢賢治のおもしろいお話」 「宮沢賢治の世界展」にあわせた賢治作品朗読の2回目。おもしろい話をテーマに『雪渡り』を、また、賢治との交流も深かったいわき出身の詩人草野心平作品『ごびらっふの独白』の2題を朗読。最後に参加全員で『雨ニモマケズ』の群読を行った。	2階ロビー
7月1日	芸能山城組(音楽集団)	レクチャー&コンサート「バリの音楽体験」 「みんなで元気になるアートのひろば」関連事業として開催。音楽の環境にもたらず良質な効果についてを主軸としたバリの音楽ケチャに関するレクチャーと演奏。途中、会場全員でのケチャ体験ワークショップを加え、ケチャの心身に与える活性効果を体感した。	企画展示室2
7月8日	森絵留の声とことばの ワークショップ幼児 コース参加者 演出：森 絵留 (盛名劇団かもめ代表)	「宮沢賢治を読もう」発表会 「みんなで元気になるアートのひろば」の「森絵留の声とことばのワークショップ幼児コース」参加者による宮沢賢治作品の朗読。子どもの発達段階にあわせ9歳以下の子どもたちで構成されたこのグループでは、明確な発音、アクセントに留意しながら大きな声で読むことを心がけながら、家族や地域の中で育つ方言や独特な抑揚表現の大切さにも留意して指導。発表では4〜7才という年齢相応に部分抜粋して『雨ニモマケズ』を朗読した。	企画展示室2
7月21日	福島県鷺土木工業連合 会いわき支部 (親鷺・若鷺会)	江戸の芸能「いわき木遣り、まとい振りと梯子乗り」 「北斎展」の関連事業として、いわき木遣り唄、それにあわせたまとい振り、梯子乗りの曲芸など、総勢30名の鷺によるいわきに伝わる江戸の伝統芸能を紹介。	正面玄関前
8月10日	一龍斎貞山(講談師)	講談「一龍斎貞山の怪談」 「北斎展」会期中の夜間開館に併せ、日本の伝統話芸一講談を紹介。今回は、夏の夜の演目ということで、『江島屋騒動』、『宗悦殺し(真景累々淵より)』の怪談2題を八代目一龍斎貞山の圧巻の話術で紹介。	セミナー室



コンサート/イタリアの古い調べ



コンサート/春を祝う〜楽しいリコーダーの響き

月日	講師等	講座名(内容等)	会場
12月2日	秘密結社セグレタ(歌) 田村仁良(リュート)	イタリアの古い調べ 「クロチェッティ展」開催にあわせ、イタリア・ルネサンスからバロックにかけて作曲された歌曲とリュート演奏を紹介。イタリアの庶民に愛され楽しまれた世俗音楽から宗教音楽まで、歌曲の魅力を楽しんだ。	エントランス ホール
1月14日	ラ・ストラダ (リコーダーユニット)	春を祝う—楽しいリコーダーの饗宴 リコーダー奏者吉澤実氏の被災地支援活動によるコンサート。常設展示室の作品と共にさまざまなパフォーマンスを楽しむ新春恒例の「春を祝う」シリーズとして、近現代のリコーダー曲を演奏。最後は参加者全員で「ふるさと」を合唱した。	常設展示室

普及事業 出版

● THE GALLERY =いわき市立美術館ニュース

当館のニュースとして「THE GALLERY」を2回発行した。

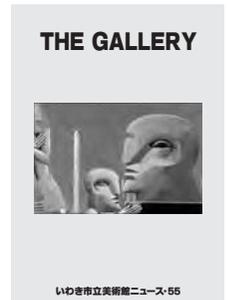
No.54 (平成24年9月25日発行)

- ・新館長あいさつ「今、想うこと」 (佐々木吉晴 館長)
- ・岩合光昭展 ねこ (杉浦友治 当館学芸員)
- ・生誕100年記念 ヴェナンツォ・クロチェッティ展 (平野明彦 当館学芸員)
- ・現代美術の基礎知識・52「アートのを信じて」 (柴田百合子 当館学芸員)
- ・図書室だより (下山田洋子 当館図書担当)
- ・表紙解説 荒川修作《意味されるもの、あるいはもしも No.1》 (植田玲子 当館学芸員)



No.55 (平成25年3月30日発行)

- ・日独交流150年記念 安藤信正展 (江尻英貴 当館学芸員)
- ・美しき日本 京の四季展 (柴田百合子 当館学芸員)
- ・現代美術の基礎知識・53
「戦後芸術を切り拓いた運動体—実験工房の活動について」 (平野明彦 当館学芸員)
- ・Voice 「高校美術展にての思い」 (磯上芳久 福島県立湯本高等学校教諭)
- ・図書室だより (下山田洋子 当館図書担当)
- ・表紙解説 ホルスト・アンテス《家族》 (植田玲子 当館学芸員)



●いわき市立美術館年報

平成23年度年報 B5判 70ページ

●展覧会図録等

- みんなで元気になるアートのひろば 活動報告書 A4判 28ページ
- みんなで元気になるアートのひろば DVD約140分
- 光あれ! 河口龍夫—3.11以降の作品から B5判 31ページ
- 斉藤さだむ—不在の光 A4判 8ページ
- NEW ART SCENE IN IWAKI 野沢二郎 A4判 8ページ

普及事業 実技講習室 の公開

“みる・きく・つくる”の実践の場として、実技講習室を随時開放している。大型プレス機による版画など、美術館ならではの制作と出会いの場となっている。

普及事業
図書室の公開

午前9時30分～午後5時（7、8月の金曜日は、午前9時30分～午後8時）まで室内閲覧に限り図書室を公開している。展覧会図録など図書室で公開していない資料類についても、申し出により閲覧できることとしている。また、企画展ごとに関連図書を展示場内の一箇所に配置するなど、展覧会鑑賞の一助になるようにしている。

普及事業
実習生の受け入れ

■博物館実習

7月28日（木）から8月10日（水）までの12日間、学芸員資格所得を目的とする博物館実習を行い、4名の実習生を受け入れた。

■ジュニア・インターンシップ、職場体験学習

平公共職業安定所および市内高等学校等より、若者の働く意識の喚起、正しい職業理解を目的とした職場学習の要請があり、次のように受け入れた。

7月11日（水）～12日（木）	湯本第三中学校	1名
7月24日（火）～26日（木）	いわき総合高等学校	1名
8月7日（火）～8月10日（金）	いわきコンピュータ・カレッジ	1名
9月26日（水）	草野中学校	2名
9月27日（木）	草野中学校	3名
10月2日（火）～4日（木）	好間高等学校	4名

■社会体験研修

福島県教育委員会主催の、社会の構成員としての視野を一層広げ、教員としての資質や能力の向上を図ることを目的とした「社会体験研修」の要請があり、次のように受け入れた。

8月3日（金）～8月4日（土）	富岡養護学校 教諭	1名
-----------------	-----------	----

普及事業
共催事業

月日	講師等	講座名	共催先	会場
9月1日 9月2日		裸婦デッサン会	いわき市立美術館友の会 いわき美術協会	いわき市立美術館
12月11日	柴田百合子 (当館学芸員)	第38回県高校美術展開会式講演 「いわき市立美術館の活動について」	県高校文化連盟美術・工芸専門部会	いわき市文化センター
2月9日	市美展絵画・彫塑の部招待作家	市美展 絵画・彫塑の部招待作家による入選作品批評会	いわき市民美術展覧会運営委員会（絵画・彫塑の部）	いわき市立美術館
2月24日	市美展写真の部招待作家	市美展 写真の部招待作家による作品解説会	いわき市民美術展覧会運営委員会（写真の部）	いわき市立美術館
3月10日	市美展書の部審査員	市美展 書の部審査員による作品解説会	いわき市民美術展覧会運営委員会（書の部）	いわき市立美術館

所 蔵 資 料

- A. 美術作品収蔵状況
- B. 美術作品の貸出状況
- C. 資料の購入等に関する状況

A. いわき市立美術館美術品収蔵状況

年度	購 入		寄 贈		移管 点数	計 点数	寄 託	
	点数	備 考	点数	備 考			点数	備 考
昭55年	68	※	10			78	1	一色ちかこ
56	115	※	337	宝船312点		452	1	白河城跡(h. 19返却)
57	75		26	※		101		
58	357		67	資料 3 点含む	5	429		
59	54		27		4	85		
60	53		37			90		
61	23		105		7	135	1	下村観山
62	7		22			29		
63	21		8			29		
平成元	11		9		2	22		
2	17		28	資料 2 点含む		45	38	
3	10		5			15	1	舟越桂
4	9		9			18	4	田口安男
5	9	※	0			9		
6	5		4			9	8	田口安男
7	7		4			11		
8	7		2			9		
9	11		1			12		
10	28		6			34		
11	8	※	37			45	-38	平成 2 年度分返却
12	11		23			34	5	松田松男作品
13	8		22			30		
14	8		1			9		
15	12		42			54	2	中村一美
16	33		13			46		
17	17		8			25		
18	3		1			4		
19	0		3			3		
20	0		30			30	14	イケムラレイコ13点、河口龍夫1点
21	0		1		0	1		
22	0		0		0	0		
23	0		40	資料 9 点含む	0	40		
24	0		116		0	116		
計	987		1,044		18	2,049	37	

※：平成21年度に見直し

B. 美術品の貸し出し状況

作家名	作品名	貸し出し先	貸出期間	目的(展覧会名)
辰野登恵子	WORK79-P-15	国立新美術館	2012年 7月27日～10月26日	与えられた形象—辰野登 恵子・柴田敏雄
辰野登恵子	WORK84-P-7			
辰野登恵子	WORK84-P-8			
中西夏之	韻' 60	川村記念美術館	2012年10月2日～ 2013年1月24日	中西夏之展

作家名	作品名	貸し出し先	貸出期間	目的(展覧会名)
ジェームズ・ローゼンクイスト	成長計画	新潟県立近代美術館	2012年10月27日～ 2013年1月26日	G U N—新潟に前衛があった頃
アンディ・ウォーホル	16のジャッキーの肖像			
アレックス・カッツ	ドンとサンドラ			
高松次郎	鉄の単体	ソウル大学校美術館 (国際交流基金)	2013年 1月25日～5月2日	日本現代美術40年の軌跡
河口龍夫	鎮魂シリーズ12点	茨城県立近代美術館	2013年 1月31日～3月26日	二年後。芸術と自然、そしてレクイエム
河口龍夫	貝の未来			
中村一美	聖	宇都宮美術館	2013年 2月2日～4月23日	ミニマル ポストミニマル
川島清	Observation24			
堀 浩哉	ローマで鳥を見たー6			

C. 所蔵資料に関する状況

●図書資料

	購入			受贈			計
	図書	図録・目録	館報・紀要	図書	図録・目録	館報・紀要	
平成20年度まで	4,755	137	6	2,209	16,770	4,070	27,947
平成21年度	72	2	0	116	473	217	880
平成22年度	58	6	0	59	186	256	565
平成23年度	140	3	0	16	301	118	578
平成24年度	70	15	0	85	259	179	608
計	5,095	163	6	2,485	17,989	4,840	30,578

●映像資料

	購入									受贈									計	
	スライド	フィルム	ビデオテープ	LD	CD-ROM	カセットテープ	CD	DVD	DVD-ROM	スライド	フィルム	ビデオテープ	LD	CD-ROM	カセットテープ	CD	EB	DVD		DVD-ROM
平成20年度まで	16	11	245	51	8	0	4	65		0	0	56	0	50	1	6	1	24		538
平成21年度					3			3				3		3		1		15		28
平成22年度														2		3		5		10
平成23年度								1	1					1		1		3		7
平成24年度							6	3						3		4		7	1	23
計	16	11	245	51	11	0	4	72	1	0	0	59	0	59	1	15	1	53		583

D. 平成24年度新収蔵作品

凡 例

1. この目録には、平成24年度のいわき市立美術館新収蔵作品を収録した。
2. 作品の分類は、平面作品Ⅰ(直接技法に基づくもの)、平面作品Ⅱ(間接技法に基づくもの:版画等)、平面作品Ⅲ(ポスター、写真等)、立体作品、映像・その他とした。
3. 各作品のデータは以下の通り。

整理番号／作者名(生没年)
 作品名
 制作年
 技法・材質
 寸法
 サインの位置及び年記
 最初の発表展覧会及び受賞歴
 収蔵の経緯
 登録番号

4. 作家名は分類ごとに日本人作家と外国人作家に大別し、日本人作家は五十音順に、外国人作家は姓のアルファベット順に配列した。
5. 制作年は、作品に明記されているもの、及び制作事情の明確なものに限って記載した。
6. 寸法は、センチメートルを単位として、平面作品では画面の縦×横、立体作品では高さ×幅×奥行きとした。

【平成24年度 収蔵作品分類】

平面作品Ⅰ	58点
平面作品Ⅱ	1点
平面作品Ⅲ	0点
立体作品	57点
映像・その他	0点
資料	0点
計	116点

《平面作品Ⅰ》

1. 河口龍夫(1940～)

手始め 1
 2011
 鉛筆・紙
 37.1×27.3
 個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-17



2. 河口龍夫(1940～)

手始め 2
 2011
 鉛筆、水彩絵具・紙
 37.1×27.3
 個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-18



3. 河口龍夫(1940～)

手始め 3
 2011
 鉛筆、水彩絵具、水性ペン・紙
 37.1×27.3
 個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-19



4. 河口龍夫(1940～)

手始め 4
 2011
 鉛筆・紙
 37.1×27.3
 個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-20



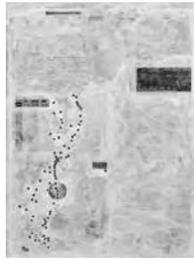
5. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 3.17
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-30



6. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 3.20
2011
蜜蝋、天然白亜、亜鉛華、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-31



7. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.12
2011
蜜蝋、天然白亜、亜鉛華、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-32



8. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.14
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-33



9. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.15
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-34



10. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.16
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-35



11. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.17
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-36



12. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.18
2011
ジェッソ、グアッシュ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-37



13. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 4.24
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-38



14. 河川龍夫 (1940 ~)
失語の祈り 5.1
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河川龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館,2011)
寄贈 河川龍夫、河川千賀子
24-39



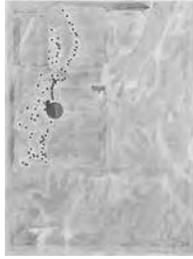
15. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 5.8
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-40



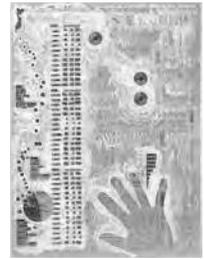
16. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 5.22
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-41



17. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 6.5
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-42



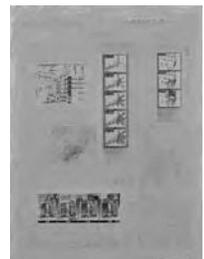
18. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 6.11
2011
ジェッソ、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-43



19. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 7.10-1
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-44



20. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 7.10-2
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-45



21. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 7.10-3
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-46



22. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 9.25
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-47



23. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 9.28
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-48



24. 河口龍夫 (1940～)
失語の祈り 10.2
2011
ジェッソ、水彩絵具、新聞紙・紙
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」（いわき市立美術館、2011）
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-49



25. 河口龍夫 (1940 ~)
失語の祈り11.13
2011 ~ 2012
新聞紙、種子、鉛
60.6×45.5
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-50



26. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた点
2011
太陽熱・紙
19.2×27.1
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-97



27. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた14の点
2011
太陽熱・紙
19.2×27.2
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-98



28. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた線
2011
太陽熱・紙
19.8×27.3
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-99



29. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた色のない虹
2011
太陽熱・紙
19.4×27.2
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-100



30. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた未完の円
2011
太陽熱・紙
19.9×26
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-101



31. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いたピラミッド
2011
太陽熱・紙
18.6×27.1
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-102



32. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた矩形
2011
太陽熱・紙
19.4×27.3
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-103



33. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた楕円
2011
太陽熱・紙
19.2×27.2
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-104



34. 河口龍夫 (1940 ~)
一億年前のアンモナイトから
2011
鉛筆、和紙・紙
20.1×28.5
個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-105



35. 河口龍夫 (1940 ~)
3500万年前のプラタナスの葉から
2011
鉛筆、和紙・紙
19.3×22.4
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-106



36. 河口龍夫 (1940 ~)
1億2000万年前のトンボから
2011
鉛筆、和紙・紙
17.4×23
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-107



37. 河口龍夫 (1940 ~)
2億6000万年前のシダの葉から
2011
鉛筆、和紙・紙
18.4×24.6
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-108



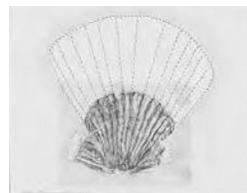
38. 河口龍夫 (1940 ~)
3億5000万年前のヒトデから
2011
鉛筆、和紙・紙
19.7×27.2
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-109



39. 河口龍夫 (1940 ~)
7000万年前の変形アンモナイトから
2011
鉛筆、和紙・紙
19×27.4
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-110



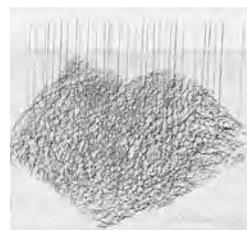
40. 河口龍夫 (1940 ~)
300万年前の二枚貝から
2011
鉛筆、和紙・紙
27.3×34.3
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-111



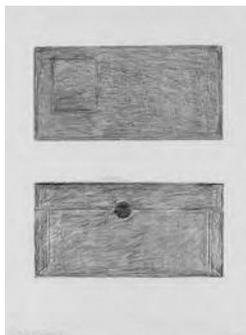
41. 河口龍夫 (1940 ~)
5億年前の三葉虫から
2011
鉛筆、和紙・紙
12.5×18.2
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-112



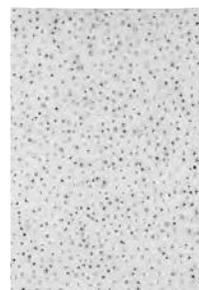
42. 河口龍夫 (1940 ~)
1億8000万年前の雨から
2011
鉛筆、色鉛筆、和紙・紙
27.3×28.9
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-113



43. 河口龍夫 (1940 ~)
闇への封書のフロッタージュ「ダークボックス2011」の中に闇と共に封印された「闇への鉛の封書」のフロッタージュ
2011
鉛筆、和紙
63.9×47
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-114



44. 河口龍夫 (1940 ~)
太陽と描いた無数の点あるいは熱の星空
2011
太陽熱、遠野和紙
61×92(9点組)
個展「光あれ！河口龍夫ー3.11以降の世界から」(いわき市立美術館、2011)
寄贈 河口龍夫、河口千賀子
24-116



※9枚のうちの1枚

45. 田口安男 (1930 ~)
裸婦
1953
油彩・カンヴァス
72.5×53.2
田口安男の全貌展
(いわき市立美術館、
1992)
寄贈 作家
24-9



46. 田口安男 (1930 ~)
からみあい
1959
油彩・カンヴァス
116.7×90.9
個展(文藝春秋画廊、
1965)
寄贈 作家
24-10



47. 田口安男 (1930 ~)
ある主題への変奏
1971
テンペラ・パネル
50×60
個展(セントラル美術
館、1977)
寄贈 作家
24-11



48. 田口安男 (1930 ~)
ぬけ変わりの季節
1977
テンペラ・パネル
120×91
個展(セントラル美術
館、1977)
寄贈 作家
24-129



49. 田口安男 (1930 ~)
マダラダラ手
1986
油彩、テンペラ・カン
ヴァス
218.2×290.9
個展(ギャラリー上田
ウエアハウス、1986)
寄贈 作家
24-13



50. 田口安男 (1930 ~)
波から焔へ
1986
油彩、テンペラ・カン
ヴァス
218.2×290.9
個展(ギャラリー上田
ウエアハウス、1986)
寄贈 作家
24-14



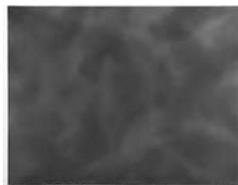
51. 田口安男 (1930 ~)
緑の中へ——示——
1996
油彩、テンペラ・カン
ヴァス
227.2×545.4
いわきの美術Ⅲ内な
る具象展(いわき市立
美術館、1996)
寄贈 作家
24-15



52. 田口安男 (1930 ~)
もちあい三つの手うかび
1997
テンペラ・カンヴァス
100×73
退官記念展(芸大美術
館、1997)
寄贈 作家
24-16



53. 根岸芳郎 (1951 ~)
84-8-4
1984
アクリル彩・カンヴァス
180×232
個展(アンドーギャラ
リー、1984)
寄贈 島田画廊
24-2



54. 吉仲正直 (1942 ~)
青-57-45P
1988
ピグメント、エマルジョ
ン・紙
57×45
個展(エスエズギャラ
リー、1988)
寄贈 島田画廊
24-4



55. 吉仲正直 (1942 ~)
 素・紫-64-20
 1989
 油彩・カンヴァス、パネ
 ル
 75.7×63.6
 個展(エスエズギャラ
 リー、1989)
 寄贈 島田画廊
 24-5



56. 吉仲正直 (1942 ~)
 向-8
 1996
 油彩・カンヴァス
 63×61.5
 個展(0ギャラリー、
 1996)
 寄贈 島田画廊
 24-6



57. 吉仲正直 (1942 ~)
 1997-3 知り合う
 1997
 混合技法・アルシュ紙
 60×57.5
 個展(島田画廊、1998)
 寄贈 島田画廊
 24-7



58. 吉仲正直 (1942 ~)
 1997-4 知り合う 下辺
 1997
 混合技法・アルシュ紙
 60×57.5
 個展(島田画廊、1998)
 寄贈 島田画廊
 24-8



《平面作品Ⅱ》

- 1 吉仲正直 (1942 ~)
 青-48-36.5M
 1988
 モノタイプ・紙
 70×50.5
 寄贈 島田画廊
 24-3



《立体作品》

1. 河口龍夫(1940 ~)
 昆虫の足
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、紙
 箱
 2.6×5.3×7.8
 個展「光あれ！河口
 龍夫-3.11以降の
 世界から」(いわき
 市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-21



2. 河口龍夫(1940 ~)
 マッチ箱の中の昆虫の足-1
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、硫化カド
 ミウム、天然白亜、亜鉛華、
 マッチ箱
 1×5.6×3.6
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-22



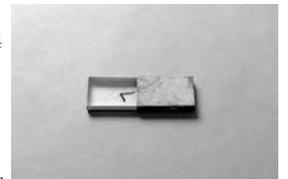
3. 河口龍夫(1940 ~)
 マッチ箱の中の昆虫の足-2
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、
 硫化カドミウム、
 天然白亜、亜鉛華、
 マッチ箱
 1×5.6×3.6
 個展「光あれ！河口龍夫-3.11以降の
 世界から」(いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-23



4. 河口龍夫(1940 ~)
 マッチ箱の中の昆虫の足-3
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、硫化カド
 ミウム、天然白亜、亜鉛華、
 マッチ箱
 1×5.6×3.6
 個展「光あれ！河口龍夫-
 3.11以降の世界から」
 (いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-24



5. 河口龍夫(1940 ~)
 マッチ箱の中の昆虫の足-4
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、硫化
 カドミウム、天然白亜、
 亜鉛華、マッチ箱
 1×5.6×3.6
 個展「光あれ！河口龍夫
 -3.11以降の世界から」
 (いわき市立美術館、2011)
 寄贈 河口龍夫、河口千賀子
 24-25



6. 河口龍夫(1940～)
 マッチ箱の中の昆虫の足-5
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、硫化カド
 ミウム、天然白亜、亜鉛華、
 マッチ箱
 1×5.6×3.6
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-26



7. 河口龍夫(1940～)
 マッチ箱の中の昆虫の足-6
 2011
 昆虫の足、蜜蝋、硫化カド
 ミウム、天然白亜、亜鉛
 華、マッチ箱
 1×5.6×1
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-27



8. 河口龍夫(1940～)
 縄で括られた縄
 2011
 縄、蜜蝋
 7.8×32×12
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-28



9. 河口龍夫(1940～)
 切断された結び目
 2011
 縄、蜜蝋、箆、亜鉛華、天
 然白亜、硫化カドミウム
 φ20
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-29



10. 河口龍夫(1940～)
 鎮魂の3月
 2011
 46×28.5×11
 新聞紙、ジェッソ、紐、色鉛
 筆、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、
 塗料、ウレタンニス
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-51



11. 河口龍夫(1940～)
 鎮魂の4月
 2011
 新聞紙、種子(蓮)、蜜蝋、
 銅線、鉛、合板
 6×55.5×41.5
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-52



12. 河口龍夫(1940～)
 鎮魂の5月
 2011
 新聞紙、紐、種子(蓮)、蜜
 蝋、針金、貝殻、鉛、合板
 10×55.5×41.5
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-53



13. 河口龍夫(1940～)
 鎮魂の6月
 2011
 新聞紙、紐、蜜蝋、合板
 7.5×55.5×41.5
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-54



14. 河口龍夫(1940～)
 鎮魂の7月
 2011
 新聞紙、ジェッソ、紐、鉛筆、
 種子(蓮)、鉛
 14.3×37×41.5
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-55

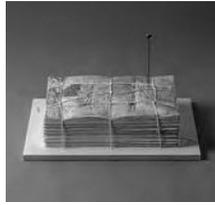


15. 河口龍夫(1940～)
 鎮魂の8月
 2011
 新聞紙、ジェッソ、紐、鉛
 筆、種子(蓮)、鉛
 13×50×37.4
 個展「光あれ！河口龍
 夫-3.11以降の世界か
 ら」(いわき市立美術館、
 2011)
 寄贈 河口龍夫、
 河口千賀子
 24-56



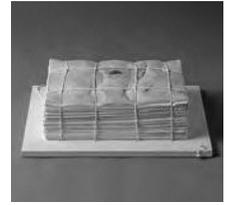
16. 河口龍夫(1940～)

鎮魂の9月
2011
新聞紙、紐、水彩絵具、種子
(蓮)、蜜蝋、銅線、塗料、合
板、ウレタンニス
36.2×36.5×53.4
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 57



17. 河口龍夫(1940～)

鎮魂の10月
2011
新聞紙、紐、鉛筆、水彩絵
具、塗料、新聞に掲載さ
れた作者のカット(300万
年前のプラタナスの葉か
ら)、集成材
15×40.3×54
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 58



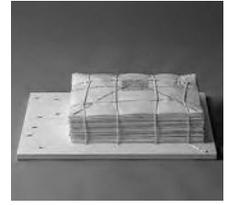
18. 河口龍夫(1940～)

鎮魂の11月
2011
新聞紙、紐、油性ペン、鉛
筆、水彩絵具、塗料、新聞
に掲載された作者のカット
(一億年前のアンモナイト
から)、集成材
12.4×40×54.1
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 59



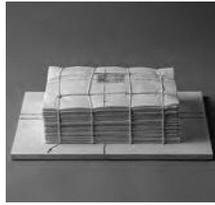
19. 河口龍夫(1940～)

鎮魂の12月
2012
新聞紙、紐、塗料、新聞に
掲載された作者のカット
(太陽と描いたピラミッ
ド)、太陽熱、集成材
13×40×60
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 60



20. 河口龍夫(1940～)

鎮魂の1月
2012
新聞紙、紐、ジェッソ、新聞
に掲載された作者のカット
(太陽と描いた矩形)、太陽
熱、集成材
16×40×60
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 61



21. 河口龍夫(1940～)

鎮魂の一周年
2012
新聞紙、紐、ジェッソ、黄
色の塗料、色鉛筆、ウレ
タンニス、マッチ箱1(鉛、
カーネーションの種子、
石塑で型取りした臍の
緒)、マッチ箱2(鉛、ひま
わりの種子、蜜蝋、硫化
カドミウム、天然白亜)、
マッチ箱3(鉛、蜜蝋、
蠅)、集成材
16.2×40×60
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 62

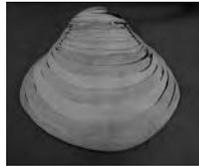


22-54. 河口龍夫(1940～)

貝の未来-1～33
2011
貝殻、石塑、水彩絵具
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24-63～96



22



23

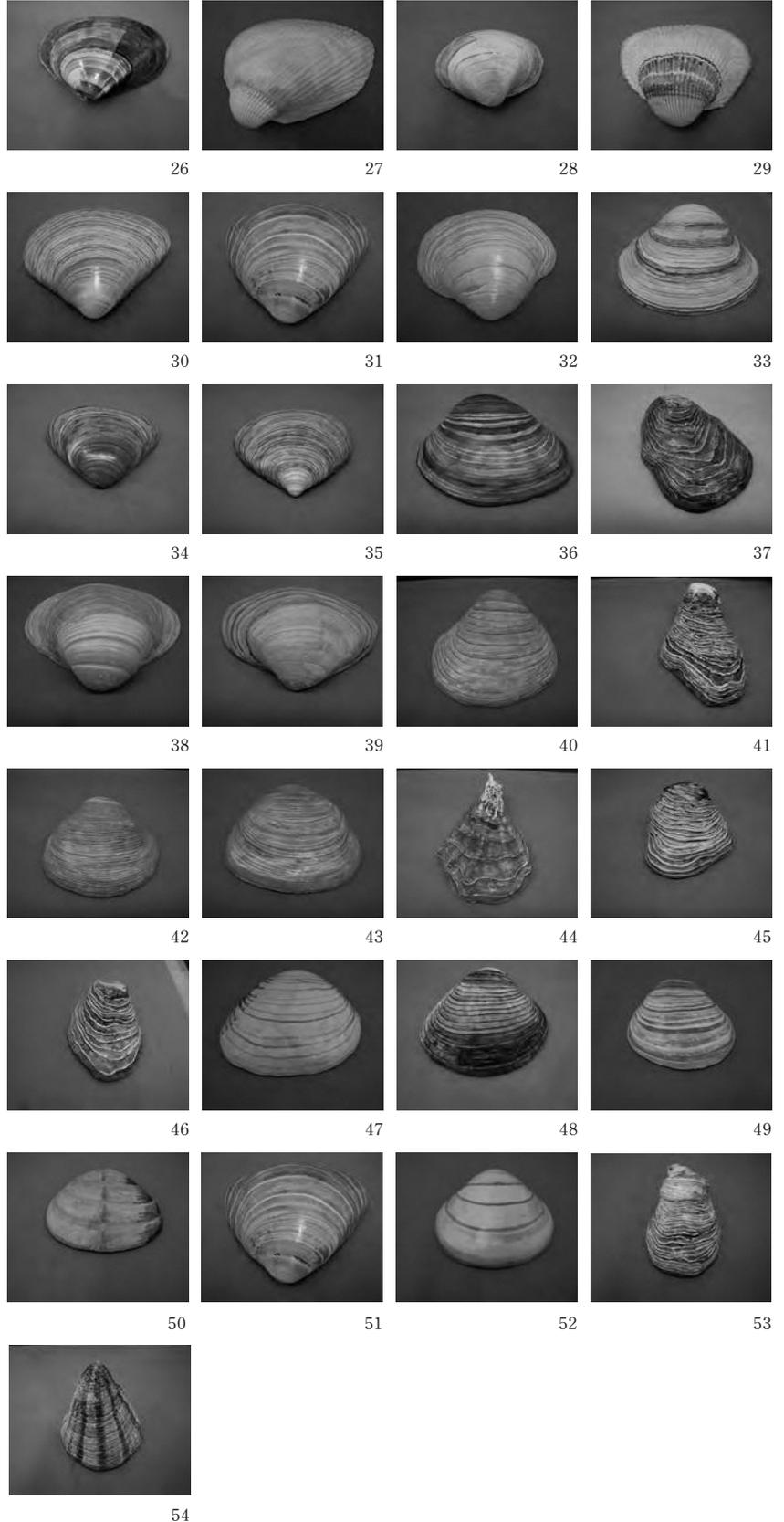


24



25

22 7.5×29.5×29.5 24 - 63
 23 6.9×28.5×29.7 24 - 64
 24 7×26.5×28 24 - 65
 25 7.6×24×25.5 24 - 66
 26 3.7×13.7×16.4 24 - 67
 27 7×23.2×26.2 24 - 68
 28 5.6×13×14.6 24 - 69
 29 5.2×20×23 24 - 70
 30 4.1×18.8×21.8 24 - 71
 31 5.3×18.5×20.5 24 - 72
 32 6.1×16.5×18.2 24 - 73
 33 4.8×15×17 24 - 74
 34 4.4×15×15 24 - 75
 35 3.2×14×14.1 24 - 76
 36 5.8×20.5×23.7 24 - 77
 37 4.7×18.5×12.6 24 - 78
 38 8.5×25.1×28.3 24 - 79
 39 5.4×21.2×18.2 24 - 80
 40 8×28×8.2 24 - 81
 41 6×14.8×12.6 24 - 82
 42 4.5×15.2×15.8 24 - 83
 43 4.7×18.2×19 24 - 84
 44 5.4×24.2×15.5 24 - 85
 45 5×17×12.2 24 - 86
 46 4.6×19×12.2 24 - 87
 47 5×20×21.6 24 - 88
 48 6.1×23.8×24.5 24 - 89
 49 4.5×15.1×16.2 24 - 90
 50 4×14.2×15 24 - 91
 51 4×12.7×13.7 24 - 92
 52 3×10.8×11.1 24 - 93
 53 4.3×17.5×8 24 - 94
 54 8.5×10.5×9.7 24 - 95



55. 河口龍夫(1940～)
50度に置かれた鉛で
封印された種子
2011
鉛、種子、合板、塗料
20.1×54.4×23.2
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 96



56. 河口龍夫(1940～)
DARK BOX 2011
2011
鉄、闇、闇への鉛の
封書
35×37×60
個展「光あれ！河口龍
夫ー3.11以降の世界か
ら」（いわき市立美術館、
2011）
寄贈 河口龍夫、
河口千賀子
24 - 115



57. ヴェナンツォ・クロチェッティ
(1913～2003)
サン・ピエトロ大聖堂門
扉「秘蹟」（ひな型最終案）
1958
ブロンズ（鑄造：2006年、
鑄造点数：3）
3.5×145×72
寄贈 ヴェナンツォ・ク
ロチェッティ財団
24 - 1



56

いわき市立美術館条例
いわき市立美術館管理規則

いわき市立美術館条例

昭和58年12月27日 いわき市条例第58号

(設置)

第1条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため博物館法(昭和26年法律第285号。第10条において「法」という。)第18条の規定により、美術館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 美術館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
いわき市立美術館	いわき市平字堂根町4番地の4

(事業)

第3条 いわき市立美術館(以下「美術館」という。)は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他の美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 美術に関する展覧会、講演会、講習会、映写会等を開催すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、美術館の設置の目的を達成するために必要な事業

(観覧料)

第4条 美術館の常設展(美術作品等の常設展示をいう。以下同じ。)を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、美術館の特別展(常設展以外の展示をいう。以下同じ。)と併せて観覧する場合又は国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第2条に規定する国民の祝日において観覧する場合は、この限りでない。

2 特別展を観覧しようとする者は、別表第2に定める額の範囲内において、市長が定める観覧料を納付しなければならない。

(撮影等の許可及び料金)

第5条 学術研究等のため、美術館に展示され、又は保管されている美術作品等の写真撮影、模写又は模造等をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 前項の許可を受けた者は、別表第3に定める撮影等料金を納付しなければならない。

(観覧料等の免除)

第6条 市長は、次の各号の一に該当すると認めるときは、観覧料(常設展に係るものに限る。)又は撮影等料金を免除することができる。

- (1) 外国人留学生が、福島県の実施する外国人留学生文化施設等無料観覧制度に基づき観覧するとき。
- (2) 国又は地方公共団体が行う教育、学術又は文化に係る事業の用に供するため撮影等をするとき。

(観覧料等の不返還)

第7条 既納の観覧料又は撮影等料金は、返還しない。ただし、市長は、災害その他不可抗力により、観覧又は撮影等をするできなくなったときは、既納の観覧料又は撮影等料金を返還することができる。

(入館の制限)

第8条 教育委員会は、美術館に入館しようとする者又は入館している者が次の各号の一に該当すると認めるときは、入館を制限し、又は館外へ退館させることができる。

- (1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- (2) 施設、設備又は美術作品等を損傷するおそれがあるとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、美術館の管理に支障があると認めるとき。

(賠償責任)

第9条 入館者は、施設、設備又は美術作品等を損傷し、又は滅失したときは、教育委員会の指示するところに従い、その損害を賠償し、又はこれを原状に回復しなければならない。ただし、市長は、相当の理由があると認める場合は、その全部又は一部を免除することができる。

(美術館協議会)

第10条 法第20条第1項の規定に基づき、いわき市立美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、教育委員会が委嘱する。

3 協議会は、委員15人以内で組織する。

4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、昭和59年4月28日から施行する。ただし、第1条から第3条まで、第10条及び第11条の規定は、昭和59年4月1日から施行する。

(略)

附 則(平成24年3月21日いわき市条例第35号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表第1(第4条関係)

区 分	観 覧 料	
	個 人	団 体
一般	210円	160円
高校生、高等専門学校生、大学生	140円	110円
小学生、中学生	70円	50円

備考 団体とは、20人以上をいう。

別表第2(第4条関係)

区 分	観 覧 料	
	個 人	団 体
一般	1,500円	1,200円
高校生、高等専門学校生、大学生	740円	590円
小学生、中学生	440円	350円

備考 団体とは、20人以上をいう。

別表第3(第5条関係)

区 分	料 金	
	モノクローム	カラー
写真撮影	1点1回につき	1,570円
	1点1回につき	3,150円
模写、模造	1点1日につき	2,100円
熟覧、拓本	1点1回につき	210円

備考 1 ^{びょう}屏風は、1双を1点とする。
2 1そろいの卷子(巻物をいう。)は、1巻を1点とする。
3 対幅は、1幅を1点とする。
4 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

いわき市立美術館管理規則

昭和59年3月31日 いわき市教育委員会規則第6号

(趣旨)

第1条 この規則は、いわき市立美術館条例(昭和58年いわき市条例第58号。以下「条例」という。)の規定に基づき必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 いわき市立美術館(以下「美術館」という。)に、次の課及び係を置く。

庶務課 庶務係

学芸課 学芸係、普及係

(事務分掌)

第3条 課の事務分掌は、次のとおりとする。

庶務課

- (1) 公印の保管に関すること。
- (2) 予算の経理に関すること。
- (3) 美術館の維持管理に関すること。
- (4) 観覧料及び撮影等料金の徴収に関すること。
- (5) 統計に関すること。
- (6) 美術館協議会に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、学芸課の所掌に属しない事務に関すること。

学芸課

- (1) 美術作品等の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 美術に関する専門的な調査研究に関すること。
- (3) 展覧会、研究会、講演会、映写会等の開催に関すること。
- (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関すること。
- (5) 美術作品等の利用に関する助言及び指導に関すること。
- (6) 美術作品等の寄贈及び寄託に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、学芸事務に関すること。

(職及び職務)

第4条 美術館に館長、副館長、課に課長、係に係長を置き、必要に応じ、参事、主幹、主任主査、専門学芸員、主査、主任学芸員、事務主任、主事、学芸員、主任運転手及び運転手を置く。

- 2 館長は、上司の命を受け、館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
- 3 参事は、上司の命を受け、美術館に関する企画及び調整に参画する。
- 4 副館長は、館長の職務遂行を補佐し、館長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 主幹は、上司の命を受け、館長が定める特定の事務を掌理する。
- 6 課長は、上司の命を受け、課の事務を処理する。
- 7 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。
- 8 主任主査は、上司の命を受け、館長が定める特定の事務を処理する。
- 9 専門学芸員は、上司の命を受け、館長が定める特定の専門的な事務を処理する。
- 10 主査は、上司の命を受け、美術館の事務の一部を分担処理する。
- 11 主任学芸員は、上司の命を受け、係の事務のうち特定の事務を処理する。
- 12 事務主任は、上司の命を受け、係の事務の一部を分担処理する。
- 13 主事は、上司の命を受け、事務をつかさどる。
- 14 学芸員は、上司の命を受け、専門的な事務を処理する。
- 15 主任運転手は、上司の命を受け、担任の自動車運転の業務を処理する。

16 運転手は、上司の命を受け、自動車運転の業務に従事する。

(休館日)

第5条 美術館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その日後のその日に最も近い休日でない日)

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

(開館時間)

第6条 美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時(入館は、午後4時30分)までとする。ただし、毎年7月及び8月の金曜日については、午前9時30分から午後8時(入館は、午後7時30分)までとする。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。

(観覧券の交付)

第7条 条例第4条の規定により、観覧料を納付した者に対して観覧券(第1号様式)を交付しなければならない。

(撮影等の許可及び料金)

第8条 条例第5条第1項に規定する撮影、模写又は模造等(以下「撮影等」という。)をしようとする者は撮影等許可申請書(第2号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、撮影等を許可したときは、撮影等許可書(第3号様式)を交付する。

(観覧料等の減免)

第9条 条例第6条第2号又はいわき市障害者、高齢者及び児童生徒等の利用に係る公の施設の使用料の減免に関する条例(平成13年いわき市条例第56号)第5条第1項の規定により観覧料又は撮影等料金の減免を受けようとするときは、観覧料・撮影等料金減免申請書(第4号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、観覧料又は撮影等料金の減免を決定したときは、観覧料・撮影等料金減免通知書(第5号様式)を交付する。

(観覧料等の返還)

第10条 条例第7条の規定により観覧料又は撮影等料金の返還を受けようとする者は、その理由を記載した観覧料・撮影等料金返還申請書(第6号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

(美術館協議会の会長及び副会長)

第11条 条例第10条に規定するいわき市立美術館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長各1人を置き、それぞれ委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第12条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(事務処理及びサービス)

第13条 美術館における事務処理及びサービスについては、いわき市教育委員会事務局処務規程(昭和47年いわき市教育委員会訓令第2号)に基づく事務処理及びサービスの例による。

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和59年4月1日から施行する。ただし、第5条から第10条までの規定は、昭和59年4月28日から施行する。

(略)

附 則(平成22年3月31日いわき市教委規則第5号)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

第1号様式（第7条関係）

その1

常 設 展 観 覧 券 金 額 取 いわき市立美術館	(切) (線)	常 設 展 観 覧 券 金 額 この券をもって領収に代えます。 いわき市立美術館
-------------------------------------	------------------------	--

その2

特 別 展 観 覧 券 金 額 取 いわき市立美術館	特 別 展 観 覧 券 金 額 この券をもって領収に代えます。 いわき市立美術館	(切) (線) 常 設 展 観 覧 券
-------------------------------------	--	---------------------------------------

- 備考 1 寸法、デザイン等については、その都度定める。
 2 観覧券の区分は、一般、高校生・高等専門学校生・大学生及び小学生・中学生とする。

第2号様式（第8条関係）

撮影等許可申請書
 いわき市教育委員会殿

年 月 日

注 太枠線のみ記入してください。

第 号	年 月 日許可	申請者	住所又は所在地 氏名又は名称及び代表者 電話
美術作品の名称	作者名	点数	
日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
目的			
方法	撮影 模写 模造 熟覧 拓本		
料 金	撮 影	モノクローム	点 円 計
		カ ラ ー	点 円
	模 写 ・ 模 造		点 円
	熟 覧 ・ 拓 本		点 円 円
		館長	副館長
		課長	係長
		係	

第3号様式（第8条関係）

撮影等許可書
 殿
 いわき市教育委員会宛

下記のとおり撮影等を許可します。

第 号 年 月 日許可			
美術作品の名称	作者名	点数	
日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
目的			
方法	撮影 模写 模造 熟覧 拓本		
料 金	撮 影	モノクローム	点 円 計
		カ ラ ー	点 円
	模 写 ・ 模 造		点 円
	熟 覧 ・ 拓 本		点 円 円
指示事項			

第4号様式 (第9条関係)

観覧料
撮影等料金 減免申請書

いわき市教育委員会

年 月 日

住所(所在地)

申請者 氏名(名称及び代表者氏名)

電話番号

担当者氏名

注意 太枠の中だけ記入してください。

観覧日時 年 月 日 時 分から 時 分まで		撮影等日時 年 月 日 時 分から 時 分まで			
区 分	常設展	特別展	撮 影 等		
一 般	人	人	写真撮影 モノクローム		点
高 校 生 高等専門学校生 大 学 生	人	人	カ ラ ー		点
小 学 生 中 学 生	人	人	模 写 ・ 模 造		点
	人	人	熟 覧 ・ 拓 本		点
計	人	人	計		点
減免申請の理由					
<input type="checkbox"/> 減免する。 <input type="checkbox"/> 減免しない。		減免しない理由 納付すべき観覧料等 円 減 免 率 減免後の観覧料等 円 起 案 年 月 日 決 裁 年 月 日 施 行 年 月 日 許可番号 第 号			
館長	副館長	課長	係長	係員	

第5号様式 (第9条関係)

観覧料
撮影等料金 減免通知書

様

年 月 日

いわき市教育委員会 印

申請年月日 年 月 日		許可番号 第 号			
観覧日時 年 月 日 時 分から 時 分まで		撮影等日時 年 月 日 時 分から 時 分まで			
区 分	常設展	特別展	撮 影 等		
一 般	人	人	写真撮影 モノクローム		点
高 校 生 高等専門学校生 大 学 生	人	人	カ ラ ー		点
小 学 生 中 学 生	人	人	模 写 ・ 模 造		点
	人	人	熟 覧 ・ 拓 本		点
計	人	人	計		点
減免率			減免率		
減免後の観覧料			減免後の撮影等料金		

第6号様式 (第10条関係)

観覧料
撮影等料金 返還申請書

いわき市教育委員会殿

下記のとおり 観覧料
撮影等料金 の返還を受けたいので申請します。

		年 月 日	
申請者		住所又は所在地	
注 太枠線のみ記入してください。		氏名又は名称及び代表者	
第 号 年 月 日許可	電話 -		
申請理由			
既納観覧料等			
観 覧 料	枚	円	
撮 影 料 等	枚	円	
返還申請金額		円	
館長	副館長	課長	係長 係

平成24年度 いわき市立美術館事業経過報告

平成25年 3月31日現在

展 覧 会 名	開催期間 (日数)	料 金						入 場 者 数						24 年 度 計			
		一 般			団 体			一 般			団 体				招待	無料	
		一般	高大	小中	一般	高大	小中	一般	高大	小中	一般	高大	小中				
常 設 展	前 期	4/1～9/30 159日間	210	140	70	160	110	50	305	14	13	70	0	0	2,670	11,326	14,398
	後 期	10/2～3/31 149日間	210	140	70	160	110	50	427	46	8	101	57	0	541	3,628	4,808
	常 設 展 計 (A)	308日間							732	60	21	171	57	0	3,211	14,954	19,206
企 画 展	“みんなで元気になるアート”の ひろばⅠ	4/1～4/22 19日間	無 料						976	0	0					47	1,023
	光あれ!河口龍夫-3.11以後の 世界から	4/3～4/22 18日間	400	200	100	320	160	50	226	11	6	31	0	0	329	308	911
	齋藤さだむ-不在の光景	4/3～4/22 18日間	無 料														
	荒木経惟-花の写真を-	4/30～5/8 8日間	無 料						5,855	207	974					166	7,202
	宮沢賢治・詩と絵の宇宙	4/28～6/17 45日間	900	500	200	720	400	160	2,347	119	114	157	0	19	1,208	2,643	6,607
	“みんなで元気になるアート”の ひろばⅡ	6/23～7/8 14日間	無 料						629	0	0					64	693
	オリンピックポスター	7/3～7/10 7日間	無 料						357	3	21					42	423
	ホノルル美術館所蔵 北斎展	7/21～8/26 33日間	1,000	500	200	800	400	160	10,383	366	324	287	0	0	3,012	8,340	22,712
	ニューアートシーン・イン・いわき 野沢 二郎展	7/21～8/26 33日間	無 料						19,162	617	4,382					465	24,626
	岩光昭写真展 ねこ	9/8～10/21 38日間	600	300	200	480	240	160	6,321	297	247	103	0	0	1,922	4,405	13,295
	ヴェナンツォ・クロチェッティ展	11/3～12/16 38日間	800	400	200	640	320	160	525	21	4	126	303	0	574	919	2,472
	いわき市小・中学生版画展	1/5～1/14 1/17～1/27 19日間	無 料						5,070	35	3,206					769	9,080
	第42回市美展(絵画・彫塑の部)	2/9～2/17 8日間	無 料						2,247							73	2,320
	(陶芸の部・写真の部)	2/22～3/3 9日間	無 料						2,501							46	2,547
	(書の部)	3/8～3/17 9日間	無 料						1,510							32	1,542
	写真ワークショップ作品展	3/10～3/24 13日間	無 料						763							12	775
企 画 展 計 (B)								58,872	1,676	9,278	704	303	19	7,045	18,331	96,228	
展 覧 会 事 業 計 (A) + (B)								59,604	1,736	9,299	875	360	19	10,256	33,285	115,434	
普 及 事 業 計								※内訳は次頁「平成24年度 普及事業報告」とおり								6,449	
合 計								59,604	1,736	9,299	875	360	19	10,256	33,285	121,883	

平成24年度 普及事業報告

事業名	講座名	月 日	人数
移動美術館	関西工作授業公開「見つけたことを話してみよう」	10月4日、10月11日、10月23日	104
	取蔵作家ワークショップ おもしろい線の表現一針金で描こう	3月8日	16
小計			120
講演会	対談：河口龍夫×齋藤さだむ	4月22日	160
	ミヤザワケンジについて	6月17日	120
	北斎の面白い作品研究	7月22日	57
	ノラ猫と上手につきあう方法	10月20日	32
	アーティスト・トーク	7月28日	30
	ギャラリートーク&サイン会	9月17日(午前午後2回)	350
小計	ヴェナンツォ・クロチェッティと20世紀イタリア芸術	11月11日	25
美術講座	ティーチャーズ・ミュージアム	8月8日	774
小計			20
ギャラリー・トーク	常設展	毎週土曜(42回開催)	29
	企画展 ヴェナンツォ・クロチェッティ展	11月25日、12月29日	29
	団体解説 企画展、常設展	通年日、随時(43回)	1,847
小計			1,905
実技講座	初めての銅版画Ⅹ	7月13日、7月14日、7月27日、7月28日、 8月10日、8月11日、8月24日、8月25日	8
	モデリング〜クロチェッティから学ぶ	11月24日、11月25日、12月1日、12月2日	12
	ちりめん細工入門	2月1日、2月8日、2月15日、2月22日	27
	体験・チェンソーアート	3月16日、3月17日	4
小計			51
公開制作	城所ケイジのカーピングショー	3月16日	100
小計			100
ワークショップ	みんなで元気になるアートのひろば		
	カセットプラントファクトリー・オープンワークショップ	4月1～21(18日間)	261
	織るって楽しい! 織ってつなげて立体作品を作ろう	4月7日、4月8日	11
	はりのプタを作って…情報を考える一情報を発信するプタ	4月7日、4月8日	22
	手仕事しながらおしゃべりしましょう! アイヌ刺繍の楽しみ	4月12日、4月13日	6
	手仕事しながらおしゃべりしましょう! 羊毛フェルトで遊びましょう	4月12日、4月13日	8
	森絵留の声とことばのワークショップ声を出してできる脳ストレッチ	4月14日、4月15日、4月21日、5月19日、 5月20日、5月26日	100
	～宮沢賢治を朗読する～に挑戦		
	森絵留の声とことばのワークショップ脳を育てることばあそび”にほんごはたのしいな!	4月15日、5月20日、6月10日、6月24日	27
	元気になる色あそび	4月14日、4月15日、6月30日	36
	末永蒼生の色彩心理学入門②～画材は心のビタミン～	4月14日、4月15日	20
	カセットプラント・ファクトリー・レクチャー&ワークショップ	4月22日	21
	「カメラで写す心模様～自分自身をみつめて」(昼コース)	6月23日、6月30日、7月7日	4
	「カメラで写す心模様～自分自身をみつめて」(夜コース)	6月23日、6月29日、6月30日、7月6日、7月7日	10
	折り紙教室 神谷哲史の神ワザ折り紙 体験～どこまでついて行けるかな?!	6月24日	37
	末永蒼生の色彩心理学入門③～色を使ったセルフセラピー～自分でできる心の養生法	6月30日	26
	体と心の緊張をほぐす、リラックス体験ワークショップ	7月7日	29
	追加講座 色で目覚める私のこころ! 1 心の色のプレゼントを作ろう	12月9日	12
	追加講座 色で目覚める私のこころ! 2 心の中の鬼を追いだそう	2月23日	8
	追加講座 色で目覚める私のこころ! 3 あなたが育てたいこころの色の表現	3月23日	7
	公開制作&ワークショップ「賢治ワールドを描こう!」	4月28日、4月29日	16
	美術館的「自由研究」のススメ	7月27日、7月28日、7月29日	10
	公開制作&ワークショップ 摺り師のワザ見聞! いざ体験!	8月5日	30
	プリントコーナー&版画の広場	1月5日～20日(14日間)	608
	わくわくアートスクールあまあ～いアートに挑戦～スイーツはお好きですか～	1月19日	22
	わくわくアートスクールあまあ～いアートに挑戦～親子でデコレーション～	1月20日	36
	わくわくアートスクールあまあ～いアートに挑戦～あまあ～い思い出デコフレーム～	1月20日	17
取蔵作家ワークショップおもしろい線の表現一針金を紡ぐ	3月9日、3月10日	20	
小計			1,404
コンサート&パフォーマンス	復興応援パフォーマンス「橋爪功が読む 物語の世界」	4月20日	320
	幻燈会「やまなし」&「どんぐりと山猫」	4月30日	62
	朗読会「宮沢賢治のこわあ～いお話」「宮沢賢治のおもしろいお話」	5月13日、6月10日	110
	みんなで元気になるアートのひろば		
	“声のワークショップ”参加者による朗読発表会「宮沢賢治を読む。」	5月27日	25
	レクチャー&コンサート～バリ島の音楽体験～	7月1日	155
	“声のワークショップ”参加者による朗読発表会「宮沢賢治を読もう」	7月8日	8
	江戸の芸能「いわき木遣り、纏振りと梯子乗り」	7月21日	170
	講談「一龍斎真山の怪談」	8月10日	44
	コンサート「イタリアの古い調べ」	12月2日	150
	復興応援コンサート「春を祝う～楽しいりコーダーの饗宴」	1月14日	130
小計			1,174
映像鑑賞会	映画会「風の又三郎」(昭和15年)	5月5日	55
小計			55
実技講習室の開放			136
小計			136
共催事業	裸婦デッサン会	9月1日、9月2日	56
	第38回県高校美術展開会式講演	12月11日	480
	市美展絵画・彫塑の部招待作家による入選作品批評会	2月9日	70
	市美展写真の部招待作家による作品解説会	2月24日	62
	市美展書の部審査員による作品解説会	3月10日	42
小計			710
合計			6,449

当初予算

単位：千円

項 目	金 額	備 考
人 件 費	86,241	
管 理 費	86,436	
施設管理費	79,032	各種委員報酬、各種委員謝金、調査研修費、基金積立金、施設運営
作品購入費	0	
施設整備費	7,404	
事 業 費	58,375	
企画展示事業費	55,045	
常設展示事業費	831	
教育普及事業費	2,142	
調査研究費	357	
彫刻のある街づくり事業費		
計	231,052	

- A. 美術館協議会
B. 美術品選定評価委員
C. 美術館職員

A. 美術館協議会委員名簿

任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日

役職	氏名	職 業（役職名）
会 長	齋藤 一彦	(社)いわき観光まちづくりビューロー 会長
副会長	吉田 隆治	いわき地域学会代表幹事
委 員	猪狩ひろ子	いわき女性の会代表
委 員	井澤 義雄	(社)いわき青年会議所OB会、会社役員
委 員	磯上 芳久	高校美術工芸部会代表、湯本高校教諭
委 員	織田 千代	美術家
委 員	草野 怜子	美術家、画廊経営者
委 員	坂本美知子	(株)いわき市民コミュニティ放送制作部パーソナリティ
委 員	高澤 昭子	小学校教育研究会図画工作科研究部長、磐崎小学校長
委 員	蛭田 房子	国際ソロプチミストいわき会長
委 員	蛭田 誠	いわき美術協会事務局長
委 員	峰 丘	いわき市立美術館友の会会長
委 員	武藤美智子	ブッドレア会会長
委 員	松田 文子	いわき市子ども会育成会連絡協議会事務局長
委 員	渡辺 和也	中学校教育研究会美術専門部長、桶売中学教頭

【博物館法】

第21条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験を有する者の中から当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

C. 職員名簿

平成25年4月1日現在

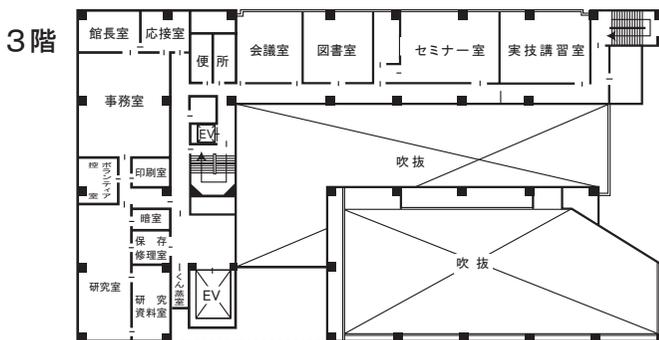
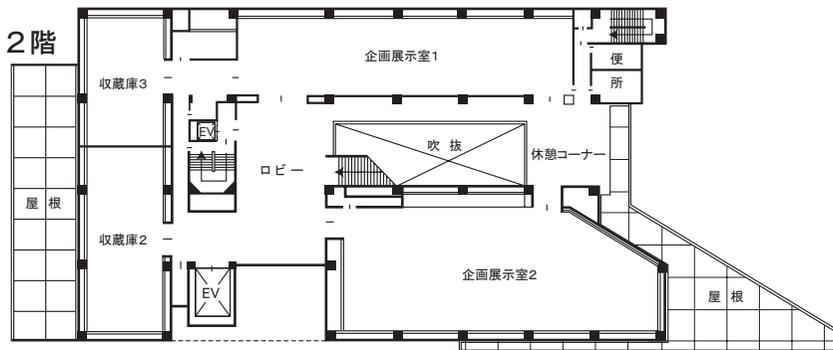
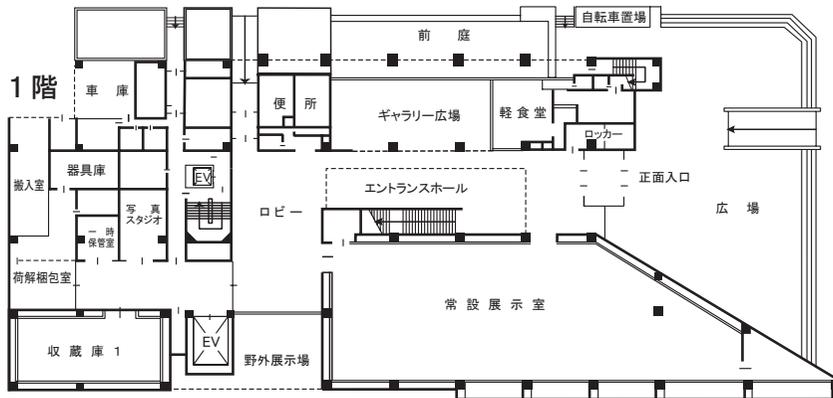
	職 員	氏 名
	館 長 ^⑨	佐々木 吉 晴
	副 館 長 ^⑩	平 野 明 彦
《庶務課》	課 長 ^⑪	戸 松 博 通
庶 務 係	係 長(兼)	戸 松 博 通
	主 査	勝 沼 直 美
	事 務 主 任	鈴 木 浩 美
《学芸課》	課 長 ^⑫	杉 浦 友 治
学 芸 係	係 長(兼)	杉 浦 友 治
	主 査	下 山 田 洋 子
	主 任 学 芸 員	秋 葉 啓 子
普 及 係	係 長 ^⑬	石 川 百 合 子
	主 任 学 芸 員	植 田 玲 子
	学 芸 員	江 尻 英 貴
	学 芸 員 (再任用)	堀 越 達 雄

B. 美術品選定評価委員会委員名簿

任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日

役職	氏名	職 業（役職名）
会 長	谷 新	宇都宮美術館館長
副会長	北郷 悟	東京藝術大学理事、副学長、彫刻科教授
委 員	市川 政憲	茨城県立近代美術館館長
委 員	清水 真砂	世田谷美術館学芸部長
委 員	小勝 禮子	栃木県立美術館技官兼学芸課長

平面図



利 用 案 内

●開館時間

午前9時30分～午後5時(展示室への入場は午後4時30分まで)

7、8月の毎週金曜日は、夜8時まで開館。(展示室への入場は午後7時30分まで)

●休館日

毎週月曜日(ただし月曜日が祝日等の場合は開館し、翌日休館)

年末年始(12月28日～1月4日)

●観覧料

	常設展	企画展(その都度定める)
一 般	210円(160円)	1,500円(1,200円)以内
高・高専・大学生	140円(110円)	740円(590円)以内
小・中 学 生	70円(50円)	440円(350円)以内

※()内は、20名以上の団体割引料金です。
 ※企画展チケットで常設展もご覧になれます。
 ※国民の祝日は、常設展の観覧が無料です。

●企画展・常設展が無料になる場合

- ・市内在住の65歳以上の方
- ・身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方
- ・市内の小学校、中学校、高等学校、専修学校、高等専門学校に在学の方(但し、土曜日、日曜日に限る)

●図書室の利用時間

午前9時30分～午後5時

7月、8月の毎週金曜日は夜8時まで

●実技講習室の利用時間

午前9時30分～午後4時45分

7月、8月の毎週金曜日は夜7時45分まで

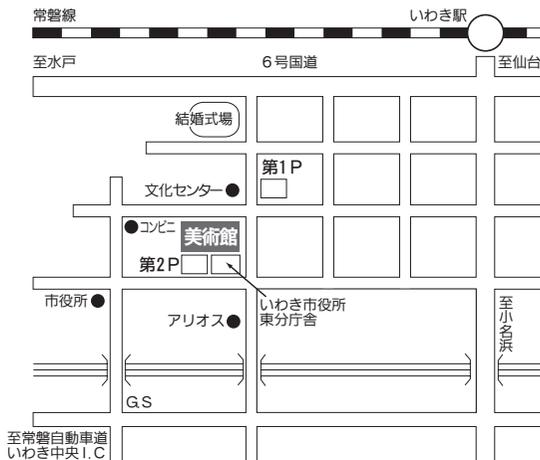
●交 通

JR常磐線、磐越東線いわき駅より徒歩12分

常磐自動車道、磐越自動車道いわき中央ICより10分

駐車場：美術館駐車場(第1、第2があります。74台)

●地 図



1. 収蔵作品被災数、被災状態

被災作品数 平面作品50点、立体作品22点、屋外作品1点

被害の状態

平面作品：作品表面の擦り傷、押し傷、他作品の絵の具の付着、汚れの付着、額・アクリルの傷、額のガラスの割れ

立体作品：金属部の変形、石膏・陶・ガラス部の割れ・破損、石材の擦り傷

屋外作品：設置場所地盤沈下による作品の傾き、亀裂

2. 被災作品における修復作品数

修復作品数 平面作品41点、立体作品9点、屋外作品1点

損壊・損傷の度合い、展示・保存時における損傷・損壊の拡大の可能性、展示作品として鑑賞にたえうるかなどの点について総合的に判断し、早急に修復すべき作品と、現状のまま保存し、経過観察をしていく作品に分けた。

3. 補助金事業

被災作品51点すべての修復費用を館内修復予算でまかなうことは不可能であったため、平成24年度公立社会教育施設災害復旧費補助金事業に申請し、国の補助金を受け修復を行った。

4. 修復担当者

(有)修復研究所21、(有)平AD社

修復担当者の選定については、美術作品の修復は高度な専門的知識と経験が要求されることから、有識者の意見と現在までの実績を考慮し(有)修復研究所21へ委託した。また、屋外作品の修復については、作品修復の他に、地盤改良、作品の傾き補正といった土木工事も含まれる総合的な工事及び修復となることから、開館以来、当館の作品展示及び設置に実績がある(有)平AD社へ委託した。

5. 修復期間

平成24年3月から平成25年2月

6. 修復場所

修復研究所21、いわき市立美術館内、美術館屋外

- ・平面作品18点は修復研究所21へ運搬し修復。
- ・平面作品23点、立体作品9点は、重量、サイズ、運搬による破損拡大の危険性の点から判断し、修復研究所21の職員が来館し館内で修復をおこなった。
- ・屋外作品1点は、展示場所に工事現場・工事事務所を設置し工事及び修復をおこなった。

7. 修復

作品の状況を修復担当者と綿密に打ち合わせを行い、必要最低限かつ最善の方法で行い、あわせて、修復報告書も作成した。

平面作品：充填整形、補彩、汚れの洗浄、ドライクリーニング、木枠調整、浮き上がり接合、
変形修正、破損部接合、額縁変形修正、額縁充填整形、額縁補彩

立体作品：破損部接着、欠損部補填、補彩、付着物除去、変形部補正

屋外作品：作品設置地中へ地盤改良剤の注入による地盤改良、作品の傾き補正、亀裂部の充填、
補彩

8. 所見

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、いわき市において震度6強の揺れを観測し当館の収蔵作品に被害を与えた。阪神淡路大震災の教訓を生かし館内の地震対策を進めてきたために、被災作品73点のほとんどが表面の擦り傷など軽い被害ですんだが、なかには重量作品の転倒により大きく破損した作品もみられた。今回の震災により、当館の震災対策の弱点も明らかになった。今後は、被災した場所、展示・保管状況などを分析し、当館独自の新たな地震対策を進めていく。

平成24年度
いわき市立美術館年報

編集・発行
いわき市立美術館
〒970-8026 いわき市平字堂根町4-4